

〔 付 録 〕

付録 1 スクリーニング調査 調査画面（福岡県西方沖地震）

付録 2 本調査 調査画面（福岡県西方沖地震）

付録 3 アンケート調査結果の概要（福岡県西方沖地震）

付録 4 アンケート調査結果の概要（能登半島地震）

付録 5 アンケート調査結果の概要（新潟県中越地震）

付録 6 アンケート調査結果の概要（岩手・宮城内陸地震）

付録 7 家財の設置状況

(注) 付録 1～2に掲載したアンケート調査画面の著作権は、株式会社
インテージ・インタラクティブおよびヤフー株式会社に属します。

〔付録1〕スクリーニング調査 調査画面（福岡県西方沖地震）

- 1ページ -

お住まいに関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

このアンケートでは2005年3月20日（福岡県西方沖地震発生時）時点でのお住まいの場所（丁目または字まで）と福岡県西方沖地震による被害の状況をお伺いいたします。

※2005年3月20日時点でのお住まいの場所と福岡県西方沖地震による被害の状況は、お住まいの地域とご回答内容の確認のためにお伺いするものです。
※回答いただいたデータは調査委託先にデータとして提供されます。

「2005年3月20日時点でのお住まいの場所」と「福岡県西方沖地震による被害の状況」の回答にご了承いただける方のみ、今回のアンケートにお答えいただけます。
すべての段階にご回答いただいた方が謝礼の抽選対象となります。

■ ご回答いただいたアンケートデータはSSLを利用して暗号化され、データ収集されます。

条件をご確認の上、よろしければアンケートにご協力ください。

アンケートにご協力いただける場合は、下の「開始」ボタンを押してご回答ください。

<調査実施範囲：株式会社インテージ・インタラクティブ>

株式会社インテージ・インタラクティブは、ヤフー株式会社が、Yahoo!リサーチ・モニターの登録ガイドラインに準じ、適正に契約を行った提携会社であり、Yahoo!リサーチ・モニターを対象としてアンケートを実施しています。

はじめにお読みください

- ブラウザの「戻る」「進む」「更新」ボタンは使用しないでください。
 - アンケートの回答には、ブラウザのJavaScriptの設定を有効にする必要があります。
 - 推奨環境ブラウザ
 - Windows
 - Internet Explorer 6以上
 - Firefox 2.0以上
 - Macintosh
 - Safari 1.3以上
- ※ 上記以外のブラウザでは、正常に動作しない場合がございます。あらかじめご了承ください。

開始

株式会社インテージ・インタラクティブ - アンケートについてのお問い合わせ

Copyright (C) 2008 INTAGE INTERACTIVE Inc. All Rights Reserved.

- 2ページ -

■あなたご自身についておたずねします。

Q1 あなたの性別をお答えください

(回答は1つ)

- 男性
 女性

Q2 あなたの現在の年齢をお答えください

(回答は半角数字で入力)

- 3^レ -ジ-

■2015年2月20日時点(福岡県西方沖地震が発生した時)にお住まいの住居についておたずねします。

Q3 住居建物の形態をお答えください。

(回答は1つ)

- 一戸建て
- マンション
- アパート
- 連棟(ダブルハウス・長屋等)
- その他 具体的なこと+

Q4 住居建物の所有形態をお答えください。

(回答は1つ)

- 持ち家
- 賃貸
- 社宅・借家
- その他 具体的なこと+

Q5 住居建物は何層建てでしたか。

(回答は半角数字で入力)

層建て

- 4^レ -ジ-

Q6 あるとは、マンションまたはアパートの何層にお住まいでしたか。

※ダブルハウスやメソット型マンションなど複層型を使用している場合は、下の欄をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

層に居住

- 5^レ -ジ-

Q7 住居建物の構造をお答えください。

(回答は1つ)

注)免震構造とは、建物の基礎部分に免震装置を取り付けた特殊な構造のことです。免震構造の場合は、*注-併せてご記入ください。この欄は空欄でも構いません。

- 【木造】在来工法 (*下記画像を参照ください)
- 【木造】2×4工法 (*下記画像を参照ください)
- 【木造】プレハブ
- 【木造】その他
- 【鉄骨造】軽量鉄骨
- 【鉄骨造】鉄筋コンクリート
- 【鉄骨造】その他
- 免震構造
- わからない



Q8 自然建築物の建築時期をお答えください。

(回答は1つ)

- 1980(昭和55)年以前
- 1981(昭和56)～1970(昭和45)年
- 1971(昭和46)～1980(昭和55)年
- 1981(昭和56)～1990(平成2)年
- 1991(平成3)～2000(平成12)年
- 2001(平成13)年以降
- わからない

- 6ページ(最終ページ) -

■ 2005年3月20日の福岡県西方沖地震で、あなたのお住いの建物と家族(建物に宿泊されている動物)が受けた被害についておたずねします。

Q9 あなたの住んでいた建物に、福岡県西方沖地震で被害を受けましたか。地方自治体が発行する被害証明書を取得している場合は、その結果をお答えください。

(回答は1つ)

- 被害なし
- 証明書は取得していないが被害あり
- 証明書で「一部被害」だった
- 証明書で「半壊」だった
- 証明書で「大規模半壊」だった
- 証明書で「全壊」だった

Q10 あなたの住むまいにあって家財は、福岡県西方沖地震で、家具が倒れる、家電製品が倒れる・壊れる、書籍が壊れる、衣類・器具が汚損するなど、何らかの被害を受けましたか。

(回答は1つ)

- はい
- いいえ

Q11 2005年3月20日時点(福岡県西方沖地震の発生時)でのお住いの場所をご記入ください。記入は、県名から丁目または字までご記入ください。

記入例:福岡県福岡市中央区大名1丁目
佐賀県佐賀市朝日町

Q12 福岡県西方沖地震によって建物と家族が受けた被害状況についてお伺いするアンケートがあった場合は、アンケートにご協力いただけますか。(正式にご協力をお願いする場合には、アンケートの回答内容より条件に当てはまる方のみに、改めてアンケートの後継扱いいたします。)

(回答は1つ)

- 協力する
- 協力しない

〔付録2〕 本調査 調査画面（福岡県西方沖地震）

- 1ページ -

家財に関するアンケート

アンケートにアクセスしていただき、ありがとうございます。

このアンケートは先のアンケートでご了解いただいた方々に、**2005年3月20日の福岡県西方沖地震で建物と家財が被害を受けた被害状況**についておたずねしております。

この調査の目的は、地震による被害状況の詳細を定量的に把握することで建物構造のあり方や保険のあり方を考えてくための基礎資料とするものです。

被災者の方々にとっては答えづらい質問もあるかと思いますが、なにとぞご了承くださいませようお願い申し上げます。

以上をご確認の上、アンケートにお答えいただける方はご協力くださいますようお願いいたします。

(※地震発生から3年以上経過しておりますので、アンケートにお答えの際は、覚えていない範囲でお答えくださいますようお願いいたします。)

アンケートにご協力いただける場合は、下の【開始】ボタンを押してご回答ください。

<調査実施機関：株式会社インテージ・インタラクティブ>

株式会社インテージ・インタラクティブは、ヤフー株式会社が、Yahoo!リサーチ・モニターの登録ガイドラインに準じ、適正に契約を行った提携会社であり、Yahoo!リサーチ・モニターを対象としてアンケートを実施しています。

はじめにお読みください

- ブラウザの【戻る】【進む】【更新】ボタンは使用しないでください。
 - アンケートの回答には、ブラウザのJavaScriptの設定を有効にする必要があります。
 - 推奨環境ブラウザ
 - Windows
 - Internet Explorer 6以上
 - Firefox 2.0以上
 - Macintosh
 - Safari 1.3以上
- ※ 上記以外のブラウザでは、正常に動作しない場合がございます。あらかじめご了承ください。

開始

[株式会社インテージ・インタラクティブ](#) - アンケートについてのお問い合わせ

Copyright (C) 2008 INTAGE INTERACTIVE Inc. All Rights Reserved.

■福岡県西方沖地震発生時のあなたのご家族についておたずねします。

Q1 あなたの住まいで同居していたご家族の人数は何人ですか。ご自身を含めてお答えください。

(回答は半角数字で入力)

人

Q2 福岡県西方沖地震発生時の世帯主の方の年齢をお答えください。
※ご自身が世帯主の場合は、ご自身の年齢をお答えください。

(回答は1つ)

- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上

■2016年3月16日の福岡県西方沖地震(本震)で、あなたのお住いの建物と家族(建物に被害されている範囲)が受けた被害についておたずねします。

Q3 あなたのお住いの建物と、2016年3月16日の福岡県西方沖地震(本震)で、どのような被害を受けましたか。マンション(アパート)にお住まいの場合は、あなたのお住いの部屋と被害のみについてお答えください。

(回答は1つでも)

- 家が倒れてつぶれた
- 壁や柱が壊れた
- 壁や柱に亀裂が走った
- 屋根が壊れた
- 天井が落ちた
- ガラス窓・窓枠(床)上げ降子)が壊れた
- 窓が壊れなくなった
- 出水管により床上浸水した
- 敷地内の地盤が陥没した
- 敷地内の地盤で地割れが発生した
- 敷地内の地盤で液状化が発生した
- その他 具体的に：
- 建物に被害はなかった

Q4 あなたの住まいにある家具は、2005年3月28日の福岡県西九州地震(本震)を被害を受けましたか。下記における家具ごとに被害の有無をお答えください。

(回答は横の列ごとにチェック)

※ここでいう「被害なし」は、キズがついた程度も含めてお答えください。

※複数お持ちの場合、一つでも被害があった場合は「被害あり」とお答えください。

	被害あり	被害なし	所有していない
寝具 (ベッド、布団、毛布、敷布、マットレス、枕 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
衣類 (洋服、靴類、コート、下着、ネクタイ、帽子、手袋、履物 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
靴 (運動靴、通勤靴、草履 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
かばん (アタッシュケース、手提げかばん、鞆、ハンドバッグ、ランドセル、旅行かばん など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	被害あり	被害なし	所有していない
食器・調理器具 (茶碗、皿、湯呑み、コップ、食器、魔法瓶、調味料入れ、鍋、やかん、お丁、まな板 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
書籍・印刷物 (教科書、ノート、参考書、辞典、各種書籍、雑誌 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
玩具 (人形、プラモデル、テレビゲーム、教育玩具、ゲーム など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
スポーツ用品 (ゴルフ、スキー、登山、テニス、釣具、サーフィン等のスポーツ用品 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	被害あり	被害なし	所有していない
ベタ・園芸用品 (水筒、大小壺等のベタ用品、鉢鉢、草花、造形等園芸用品およびその用具 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
カーテン・絨・絨子	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
畳・敷物 (畳、じゅうたん、カーペット、蓆ござ など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
音楽・映像用メディア (レコード、CD、DVD など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
	被害あり	被害なし	所有していない
保健・医療器具 (眼鏡、コンタクトレンズ、入れ歯、ギプス、その他医療器具 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
照明器具 (蛍光灯、シャンデリア、電卓スタンド など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
時計 (掛け時計、置き時計、腕時計 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
生活雑貨 (裁縫用具、工具、洗濯・炊事消耗品 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

※被災を受けた品物についてお答えをお願いします。

Q3 それぞれの品物について、**被災原因や被害状況によって受けとれた被害を記入している欄**をお答えください。

(回答は個々の行ごとにお答えください)

※水害・震災・火災・その他によって「被害を受けた場合は、[別の品物や品物によってつぶされた]に該当します。

※それぞれの品物の種類によるアンケートの項目、欄の順序は(ツェー)が正

	家財そのものが壊れた	家財そのものが壊れた・落下した	別の家財や建物によってつぶされた	ガラス・陶器破片等によって被害を受けた	水漏れ・冠水によって被害を受けた	その他被害	覚えていない・わからない
家具 (ベッド、布団、毛布、敷物、マットレス、枕 など)	<input type="checkbox"/>						
衣類 (洋服、靴、コート、下着、ネクタイ、帽子、手袋、靴下 など)	<input type="checkbox"/>						
靴 (靴、運動靴、雨靴、草履 など)	<input type="checkbox"/>						
かばん (アタッシュケース、手提げかばん・鞆、ハンドバッグ、ランドセル、旅行かばん など)	<input type="checkbox"/>						
食器・調理器具 (茶碗、皿、湯呑み、コップ、食器、魔法瓶、調味料入れ、鍋、やかん、缶、空き、まな板 など)	<input type="checkbox"/>						
書籍・印刷物 (教科書、ノート、参考書、辞典、各種書籍、雑誌 など)	<input type="checkbox"/>						
玩具 (人形、プラモデル、テレビゲーム、教育玩具、ゲーム など)	<input type="checkbox"/>						
スポーツ用品 (ゴルフ、スキー、登山、テニス、釣、サーフィン等のスポーツ用品 など)	<input type="checkbox"/>						
ペット・畜産用品 (水筒、犬小屋等のペット用品、針、草花、盆栽等園芸用品およびその器具 など)	<input type="checkbox"/>						
カーテン・絨・掛子	<input type="checkbox"/>						
畳・敷物 (畳、じゅうたん、カーペット、花ござ など)	<input type="checkbox"/>						
音楽・映像用メディア (レコード、CD、DVD など)	<input type="checkbox"/>						

	宝飾品 のものが壊れた	宝飾品以外の ものが壊れた・落下した	別の宝飾品や 物品によってつぶされた	ガラス・陶器 破片等によって 被害を受けた	水漏れ・冠水 によって被害 を受けた	その他被害	覚えていない・ わからない
保険・医療器具 (眼鏡、コンタクトレンズ、入れ歯、ギプス、その他医療器具など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
照明器具 (蛍光灯、シャンデリア、電球スタンド など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
時計 (座時計、置き時計、腕時計 など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
生活雑費 (掃除用具、工具、洗濯・炊事消耗品 など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- 6ページ -

■被害を受けた家財についてお答えください。

Q4 それぞれの家財について、**保険料内各項目**によって**被害を受けた家財の割合**を以下の割合でお答えください。

(割合は欄の行ごとに3桁まで)

※なお、被害を受けた家財の割合は、家財の種類ごとに以下のように入力してください。

なお、「被害を受けた家財の割合」は、家財の種類ごとに以下のようにお考えください。

<家財の種類別に>

$$\text{被害を受けた家財の割合} = \frac{\text{被害を受けた家財の購入当時の金額の合計}}{\text{保有する家財の購入当時の金額の合計}}$$

	10%未満	10～30%未満	30～50%未満	50～70%未満	70～90%未満	90%以上
寝具 (ベッド、布団、毛布、敷布、マットレス、枕 など)	<input type="checkbox"/>					
衣服 (洋服、靴、コート、下着、ネクタイ、帽子、手袋、靴下 など)	<input type="checkbox"/>					
靴 (靴、運動靴、靴下、草履 など)	<input type="checkbox"/>					
かばん (アタッシュケース、手提げかばん、鞄、ハンドバッグ、ランドセル、旅行かばん など)	<input type="checkbox"/>					
	10%未満	10～30%未満	30～50%未満	50～70%未満	70～90%未満	90%以上
食器・調理器具 (茶碗、皿、湯呑み、コップ、急須、魔法瓶、調理器入れ、鍋、やかん、包丁、まな板 など)	<input type="checkbox"/>					
書籍・印刷物 (教科書、ノート、参考書、辞典、各種書籍、雑誌 など)	<input type="checkbox"/>					
玩具 (人形、プラモデル、テレビゲーム、教育玩具、ゲーム など)	<input type="checkbox"/>					
スポーツ用品 (ゴルフ、スキー、登山、テニス、乗鞍、サーフィン等のスポーツ用品 など)	<input type="checkbox"/>					
	10%未満	10～30%未満	30～50%未満	50～70%未満	70～90%未満	90%以上
ペット・園芸用品 (水筒、犬小屋等のペット用品、鉢、草花、盆栽等園芸用品およびその用具 など)	<input type="checkbox"/>					
カーテン・障子	<input type="checkbox"/>					
畳・敷物 (畳、じゅうたん、カーペット、花ござ など)	<input type="checkbox"/>					
音楽・映像用メディア (レコード、CD、DVD など)	<input type="checkbox"/>					

	10%未満	10130%未満	30150%未満	50170%未満	70190%未満	90%以上
保健・医療器具 (眼鏡、コンタクトレンズ、入れ歯、ギプス、その他医療器具等) など)	○	○	○	○	○	○
照明器具 (蛍光灯、シャンデリア、電球スタンド など)	○	○	○	○	○	○
時計 (掛け時計、置き時計、腕時計 など)	○	○	○	○	○	○
生活雑貨 (掃除用具、工具、洗濯・炊事消耗品 など)	○	○	○	○	○	○

- 7ページ -

●ここからは、個別の品目毎に該当する品目について、保有している品目(数量)についてお答えをお願いします。

▶ **家具・インテリア・雑貨の部**、以下の品目の保有状況を必ずお答えください。

▶ **家電・電器の部**、以下の品目の保有状況を必ずお答えください。

	所有していない	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個	10個	11個以上
たんず (洋たんず、和たんず、髪理たんず など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
本棚	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
食器類 (食器類、茶たんず、サイゴボード など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
食卓セット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	所有していない	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個	10個	11個以上
応接セット (応接セット、ソファ など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
書卓、学習用机、椅子セット	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
冷蔵庫	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
洗濯機 (電気洗濯機、乾燥機 など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	所有していない	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個	10個	11個以上
電子レンジ等 (電子レンジ、食器洗い機 など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
AV機器 (テレビ、ステレオ、ビデオデッキ、ラジカセ、カラオケ装置 など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カメラ (カメラ、ビデオカメラ など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
通信機器 (電話、ファックス、携帯電話、FAX など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	所有していない	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個	8個	9個	10個	11個以上
パソコン等 (パソコン、ワープロ など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
楽器類 (ピアノ、エレキギター、オルガン、ギター など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
エアコン (クーラー、エアコン など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ストーブ (暖房ヒーター、ファンヒーター、ストーブ など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9^ -ジ

※検査を受けた品物についておたずねします。

Q9 電子レンジ等について、品物検査の結果によって受け取らぬ品物がある場合は、覚えておられる品物をお書きください。

検査は商品の行ごとに1つです。
 ※必ず「受け取らぬ品物」にチェックを付けてください。《品物検査の結果によって受け取らぬ品物》
 ※その他「同一移動によるエッセイコードの検査、電気的検査(ショート)など」

	受け取らぬ品物	別の品物や部品によって受け取らぬ品物	別品物や部品によって受け取らぬ品物	水漏れ・漏水によって受け取らぬ品物	その他検査	覚えていない・わからない	受け取らぬ品物	別の品物や部品によって受け取らぬ品物	別品物や部品によって受け取らぬ品物	水漏れ・漏水によって受け取らぬ品物	その他検査	覚えていない・わからない
たんず (洋たんず、和たんず、整理たんず など)	<input type="checkbox"/>	電子レンジ等 (電子レンジ、食器洗い機 など)	<input type="checkbox"/>									
洗濯機	<input type="checkbox"/>	AV機器 (テレビ、ステレオ、ビデオデッキ、ラジカセ、カラオケ機器 など)	<input type="checkbox"/>									
冷蔵庫 (食器棚、茶たんず、サイボード など)	<input type="checkbox"/>	カメラ (カメラ、ビデオカメラ など)	<input type="checkbox"/>									
食卓セット	<input type="checkbox"/>	通信機器 (電話、ファックス、携帯電話、FAX など)	<input type="checkbox"/>									
食卓セット (食器棚、ソファ など)	<input type="checkbox"/>	パソコン等 (パソコン、ワープロ など)	<input type="checkbox"/>									
書机、学習机、椅子セット	<input type="checkbox"/>	楽器類 (ピアノ、エレキギター、オルガン、ギター など)	<input type="checkbox"/>									
洗濯機	<input type="checkbox"/>	エアコン (クーラー、エアコン など)	<input type="checkbox"/>									
洗濯機 (電気洗濯機、乾燥機 など)	<input type="checkbox"/>	スコープ (遠望カメラ、ファンシーター、スコープ など)	<input type="checkbox"/>									

10^ -ジ

※検査を受けた品物についておたずねします。

Q10 品物検査の結果によって受け取らぬ品物がある場合は、覚えておられる品物をお書きください。

検査は商品の行ごとに1つです。

	受け取らぬ品物	別の品物や部品によって受け取らぬ品物	別品物や部品によって受け取らぬ品物	水漏れ・漏水によって受け取らぬ品物	その他検査	覚えていない・わからない	受け取らぬ品物	別の品物や部品によって受け取らぬ品物	別品物や部品によって受け取らぬ品物	水漏れ・漏水によって受け取らぬ品物	その他検査	覚えていない・わからない
たんず (洋たんず、和たんず、整理たんず など)	<input type="checkbox"/>	電子レンジ等 (電子レンジ、食器洗い機 など)	<input type="checkbox"/>									
洗濯機	<input type="checkbox"/>	AV機器 (テレビ、ステレオ、ビデオデッキ、ラジカセ、カラオケ機器 など)	<input type="checkbox"/>									
冷蔵庫 (食器棚、茶たんず、サイボード など)	<input type="checkbox"/>	カメラ (カメラ、ビデオカメラ など)	<input type="checkbox"/>									
食卓セット	<input type="checkbox"/>	通信機器 (電話、ファックス、携帯電話、FAX など)	<input type="checkbox"/>									

	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない
応酬セット (応酬セット、ソファ等 など)	<input type="checkbox"/>					
書籍、学習用紙、椅子セット	<input type="checkbox"/>					
冷蔵庫	<input type="checkbox"/>					
洗濯機 (電気洗濯機、乾燥機 など)	<input type="checkbox"/>					

	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない
パソコン等 (パソコン、ワープロ など)	<input type="checkbox"/>					
高級車 (ビュッ、エレベーター、オムロン、ギター など)	<input type="checkbox"/>					
エアコン (クーラー、エアコン など)	<input type="checkbox"/>					
カーブ (洗濯機、ファンヒーター、カーブ など)	<input type="checkbox"/>					

- 11ページ -

■ 調査結果を基に作成された資料に当たってはご了承ください。

Q11 説明書や写真集、資料や写真集、お住まいの設備にありましたが、覚えていない機器や設備を教えてください。

(複数回答の可) (3桁まで)

	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない
たんす (洋たんす、和たんす、製履たんす など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
楽器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
おもちゃ (おもちゃ、洋たんす、サイコロボード など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
楽器セット	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
応酬セット (応酬セット、ソファ等 など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
書籍、学習用紙、椅子セット	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
冷蔵庫	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
洗濯機 (電気洗濯機、乾燥機 など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない	覚えていない・わからない
電子レンジ等 (電子レンジ、食器洗い機 など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
AV機器 (テレビ、ビデオ、ビデオデッキ、ラジオ、カラオケ機器 など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カメラ (ビデオ、ビデオカメラ など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
通信機器 (電話、ファックス、携帯電話、FAX など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
パソコン等 (パソコン、ワープロ など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
高級車 (ビュッ、エレベーター、オムロン、ギター など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
エアコン (クーラー、エアコン など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
カーブ (洗濯機、ファンヒーター、カーブ など)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

●得意先様からの定額お支払いについておたずねします。

Q14 得意先様からの定額お支払い、後払いによるお支払いの状況によりお振替は準備していますが、お持ちの設備で予定お支払いの金額についてでもお尋ねください。

(得意先様のごとくお答えください)

	ほとんどのお支払いが準備されている	ほとんどのお支払いが準備されていない	ほとんどのお支払いが準備されていない	この定額は現在所有していない
たんず (洋たんず、和たんず、調理たんず など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
本機	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
お掃除機 (お掃除機、おたんず、サイドボード など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
冷蔵庫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
洗濯機 (電気洗濯機、乾燥機 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

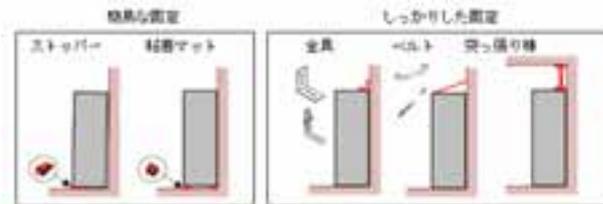
	ほとんどのお支払いが準備されている	ほとんどのお支払いが準備されていない	ほとんどのお支払いが準備されていない	この定額は現在所有していない
電子レンジ等 (電子レンジ、お掃除機 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
AV機器 (テレビ、ステレオ、ビデオデッキ、ラジカセ、カラオケ機器 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
パソコン等 (パソコン、ワープロ など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
楽器類 (ピアノ、エレキギター、オルガン など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q15 現在お支払いされているお支払いについて、それぞれ、どのようにお支払いされていますか。

(お支払いのごとくお答えください)

※「お支払いの状況」は下記を参考にしてください。

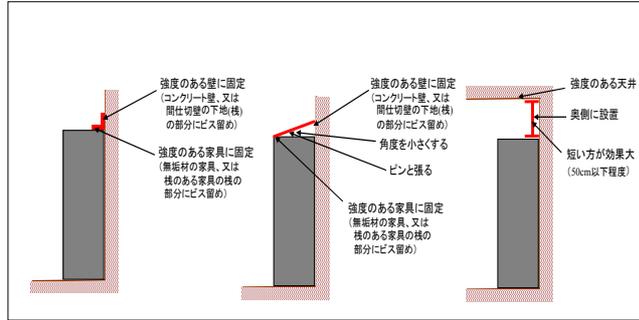
	ほとんどのお支払いが準備されている	ほとんどのお支払いが準備されていない	ほとんどのお支払いが準備されていない
たんず (洋たんず、和たんず、調理たんず など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
本機	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
お掃除機 (お掃除機、おたんず、サイドボード など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
冷蔵庫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
洗濯機 (電気洗濯機、乾燥機 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
楽器類 (ピアノ、エレキギター、オルガン など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



Q16 家具の固定は、天井に固定する場合は、下部のようになさしい固定方法で実施しないで、転倒防止効果が高い固定方法に切りかえをお願いします。また、転倒防止効果が高い固定方法に切りかえして固定してください。

正誤判定理由(正・不正)

	正しい方法で固定されている	ほぼ正しい方法で固定されている	正しい方法で固定されていない	上記の説明にない方法や器具を使って固定されている
たんす (平たんす、短たんす、整理たんす など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
本棚	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
食器棚 (食器棚、茶たんす、サイドボード など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
冷蔵庫	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
洗濯機 (電気洗濯機、乾燥機 など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
楽器類 (ピアノ、エレキギター、オルガン など)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>



■ 転倒防止対策実施状況の把握資料に記入してください。

Q17 転倒防止対策実施状況の把握資料に記入していますか。

回答理由

- 記入しています
- 記入していませんが、その後、記入した
- 記入していませんが、その後、記入していません

Q18 転倒防止対策実施状況の把握資料に記入しましたか。

回答理由

- 書け
- 書けていない

Q19 転倒防止対策実施状況の把握資料に記入しましたか。

回答理由

- 書け
- 書けていない

Q20 転倒防止対策実施状況の把握資料に記入しましたか。

回答理由

〔付録3〕 アンケート調査結果の概要（福岡県西方沖地震）

2005年福岡県西方沖地震の家財被害に関するアンケート調査では、33,387人のモニターのうち、スクリーニング調査の有効回答数は10,139人であった。このうち本調査の対象者は2,865人であり、有効回答数は1,927人であった。本調査の有効回答者の内訳は下表のとおりである。

(N=1,927) 福岡県、佐賀県

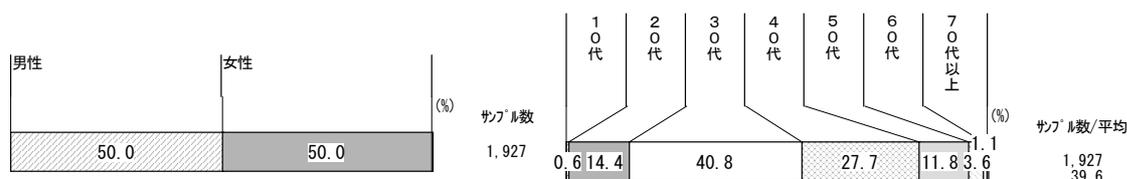
北九州市	福岡市	大牟田市	久留米市	直方市	飯塚市	田川市	柳川市	山田市	甘木市	八女市	筑後市	大川市	行橋市	豊前市	中間市
104	1152	6	71	8	26	2	7	1	0	2	4	3	3	2	5
5.4	59.8	0.3	3.7	0.4	1.3	0.1	0.4	0.1	0.0	0.1	0.2	0.2	0.2	0.1	0.3
小郡市	筑紫野市	春日市	大野城市	宗像市	太宰府市	前原市	古賀市	福津市	うきは市	宮若市	嘉麻市	朝倉市	みやま市	筑紫郡	糟屋郡
7	28	63	34	32	29	39	30	13	3	2	4	1	3	26	85
0.4	1.5	3.3	1.8	1.7	1.5	2.0	1.6	0.7	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	1.3	4.4
宗像郡	遠賀郡	鞍手郡	嘉穂郡	朝倉郡	糸島郡	三井郡	三潁郡	八女郡	山門郡	田川郡	京都郡	築上郡	福岡県 詳細不明		
1	7	2	2	2	11	1	2	2	0	4	2	0	1		
0.1	0.4	0.1	0.1	0.1	0.6	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1		
佐賀市	唐津市	鳥栖市	多久市	伊万里市	武雄市	鹿島市	小城市	嬉野市	神崎市	佐賀郡	神埼郡	三養基郡	東松浦郡	西松浦郡	杵島郡
27	27	8	2	4	4	1	2	0	6	1	0	10	0	0	3
1.4	1.4	0.4	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0	0.3	0.1	0.0	0.5	0.0	0.0	0.2
藤津郡	佐賀県 詳細不明														
0	0														
0.0	0.0														

以下に、2005年福岡県西方沖地震の家財被害に関するアンケート調査結果の概要を示す。

1. 回答者および回答者世帯の属性

(1) 回答者の性別および年代

本調査での回答者の性別は男女共に50%であり、30代および40代が多い。



(2) 世帯主の年齢および世帯人数

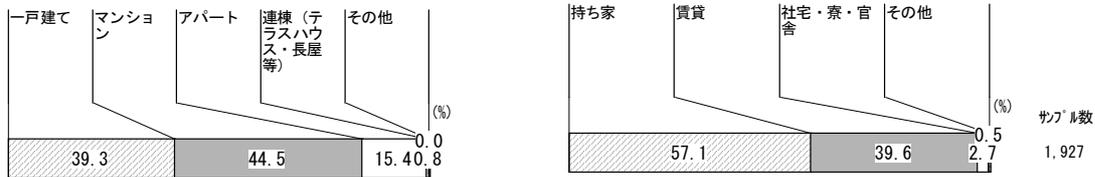
世帯主の年齢は、30代および40代がそれぞれ30%弱程度となっており、世帯人数は2～4人程度の世帯が多い。



2. 住居建物の属性および被害状況

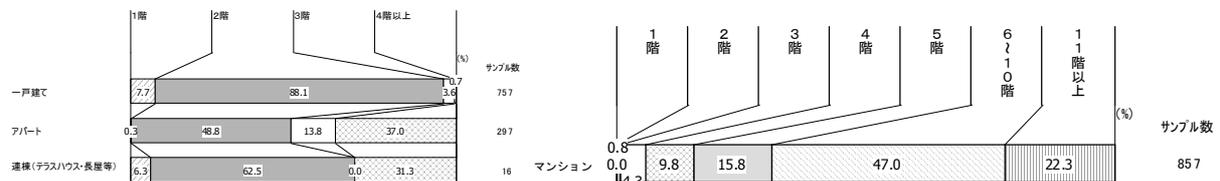
(1) 住居建物の形態と所有形態 (スクリーニング調査のみ質問)

一戸建てとマンションで80%以上を占め、その所有形態は持ち家が57%と過半数を占める。



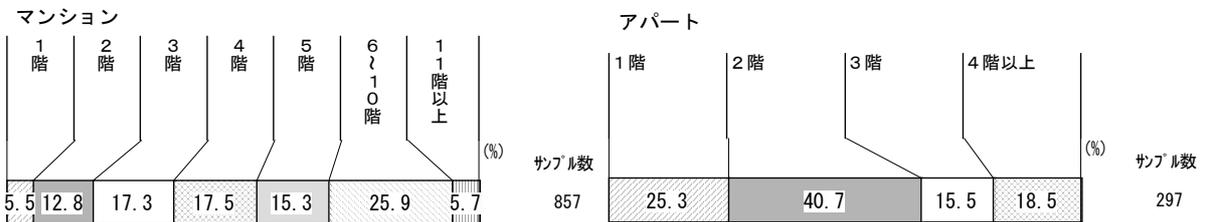
(2) 住居建物の階数

一戸建て、アパート、連棟はいずれも2階建てが多い。一方、マンションでは、6～10階建てが47%となっており、中層程度の建物が多い。



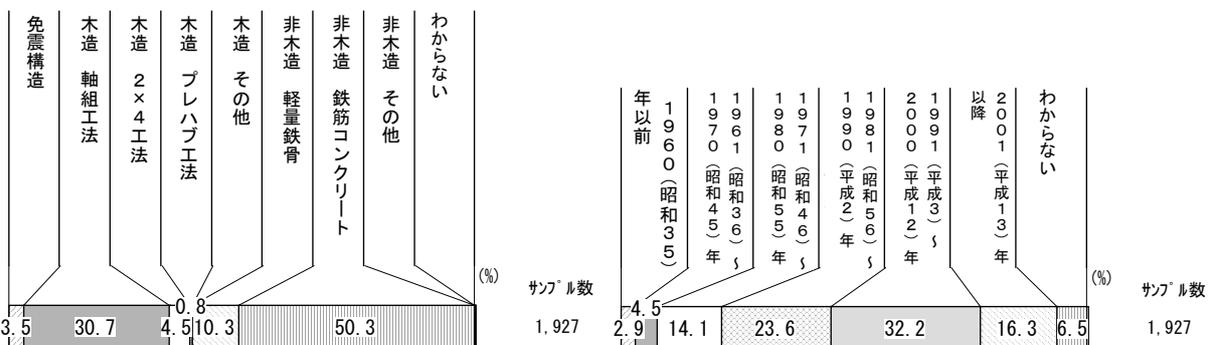
(3) 居住階数

マンションの居住階数は5階以下の階で70%近くを占め、2～5階はそれぞれ15%程度となっている。一方、アパートでは、2階が41%と最も多く、3階以下の階で80%以上を占める。



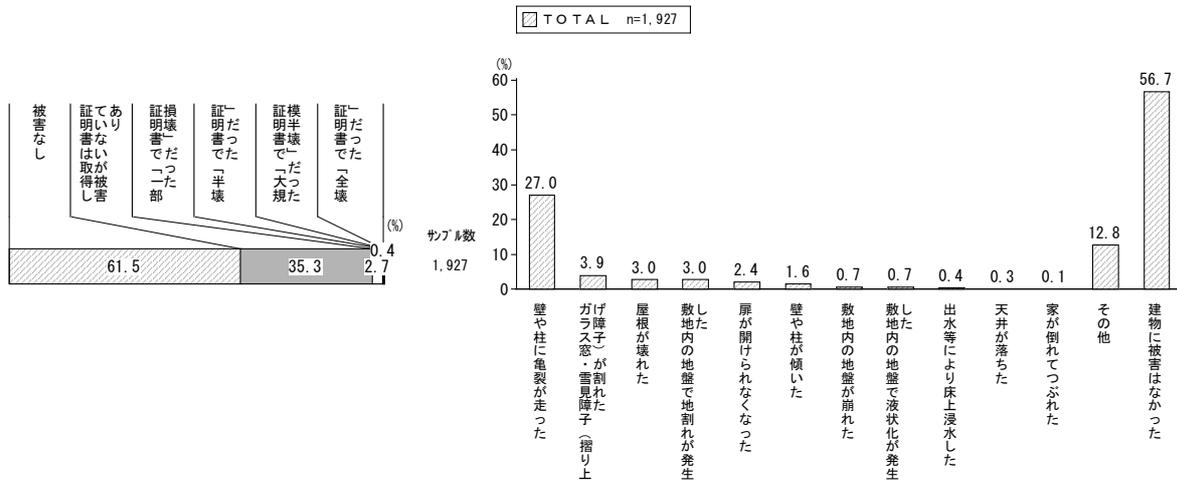
(4) 住居建物の構造および建築時期

木造では軸組工法が31%であり、非木造では鉄筋コンクリートが50%と多い。建築時期は、1991～2000年が32%と最も多く、次いで1981～1990年の24%となっている。



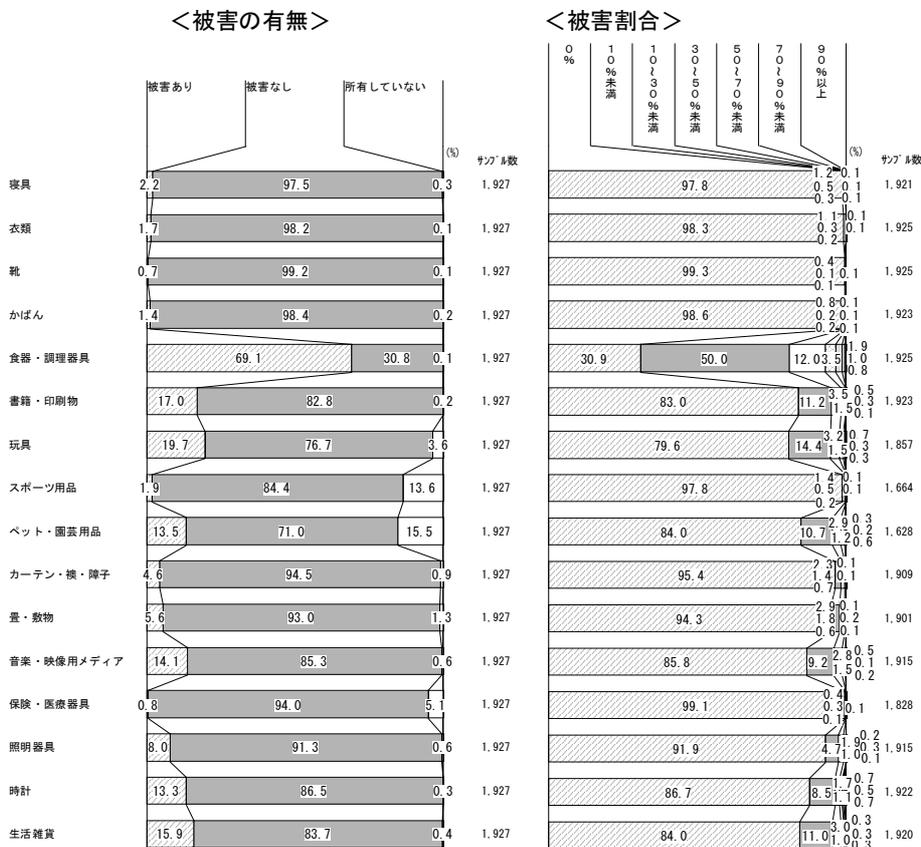
(5) 住居建物の被害有無および被害状況

住居建物の被害については、「被害なし」の割合が62%と多い。被害があった建物では、「壁や柱に亀裂が走った」が27%と他の被害状況に比べて多い。

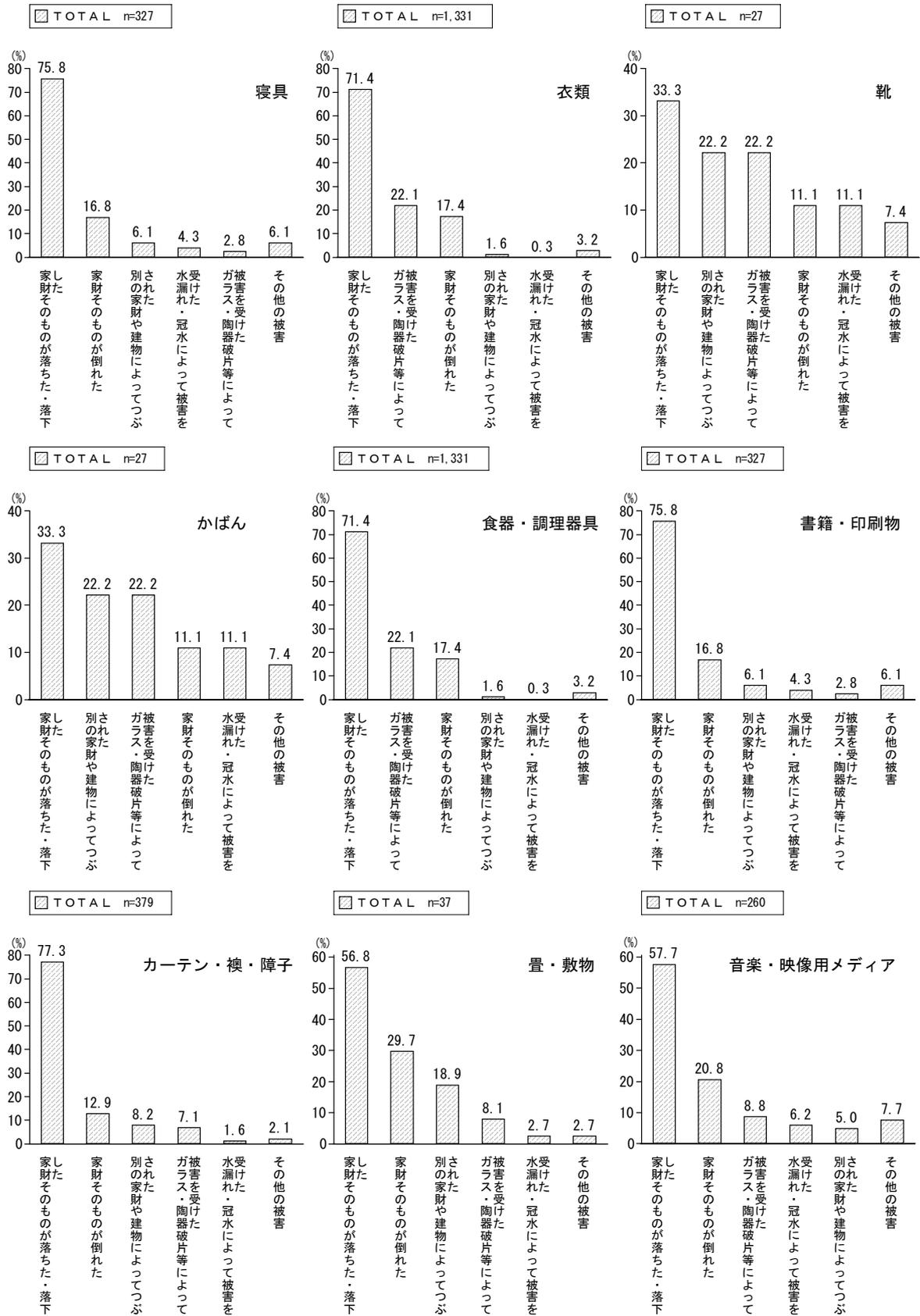


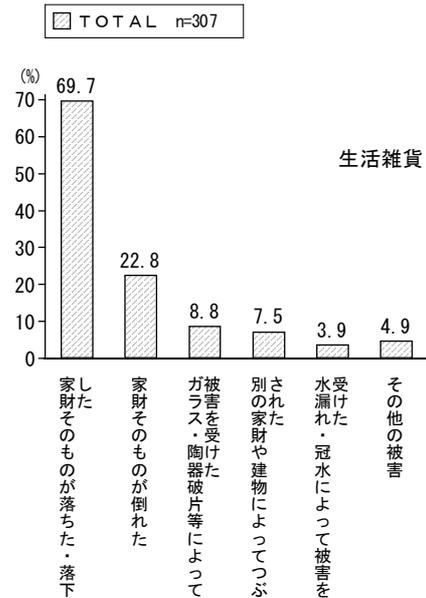
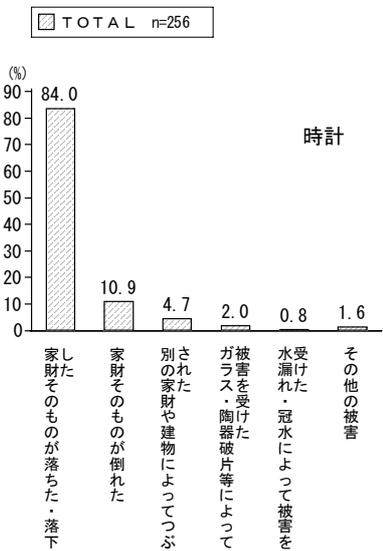
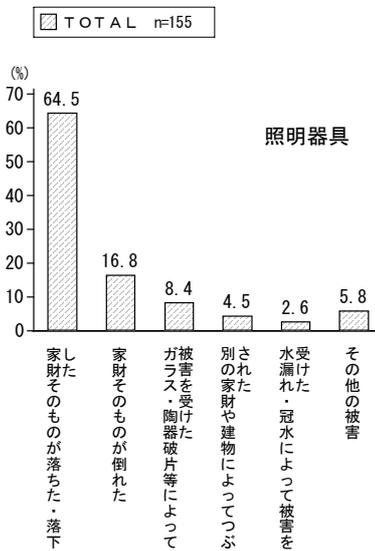
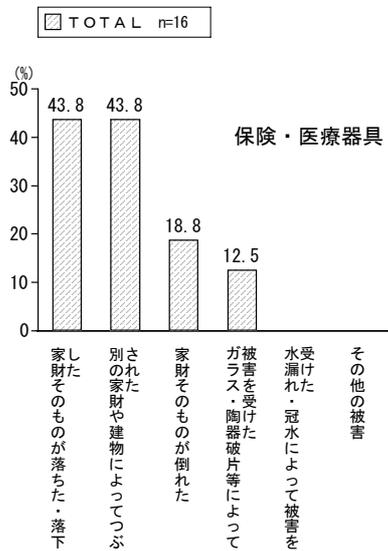
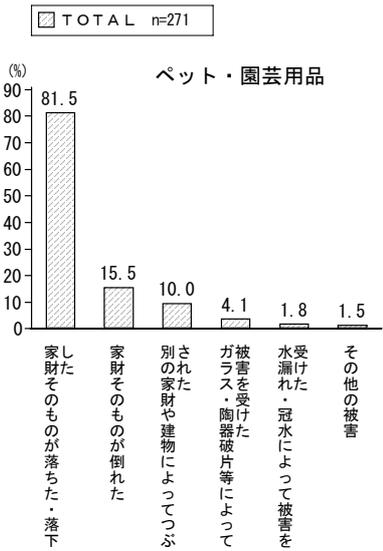
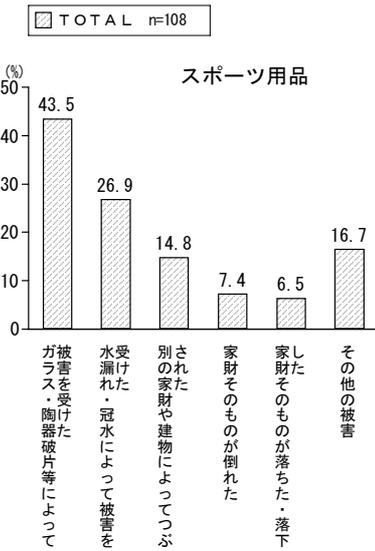
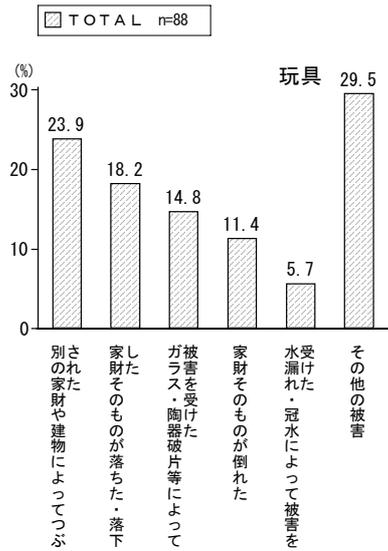
3. 家財の被害状況 (非耐久財)

家財の種類により被害の有無の割合が大きく異なる。特に「食器・調理器具」では69%が「被害あり」となっており他の家財に比べて高い。家財ごとの被害割合は、多くの家財において0%が80~90%を占めるが、「食器・調理器具」については、10%未満の被害が50%生じており、他の家財と傾向が異なる。



家財ごとの被害状況については、「家財そのものが落ちた・落下した」や「別の家財や建物によってつぶされた」、「ガラス・陶器破片等によって被害を受けた」による被害が多い。



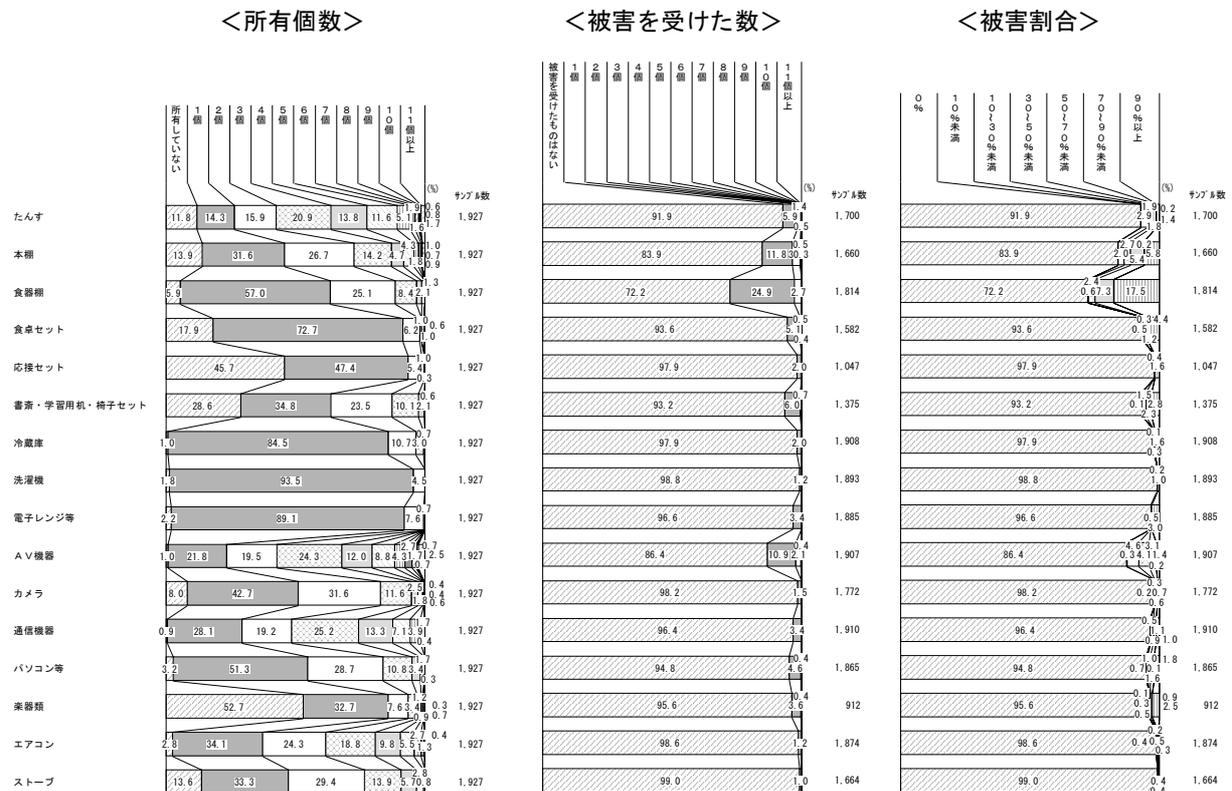


4. 家財の被害状況（耐久財）

（1）家財の所有個数と被害を受けた数（耐久財）

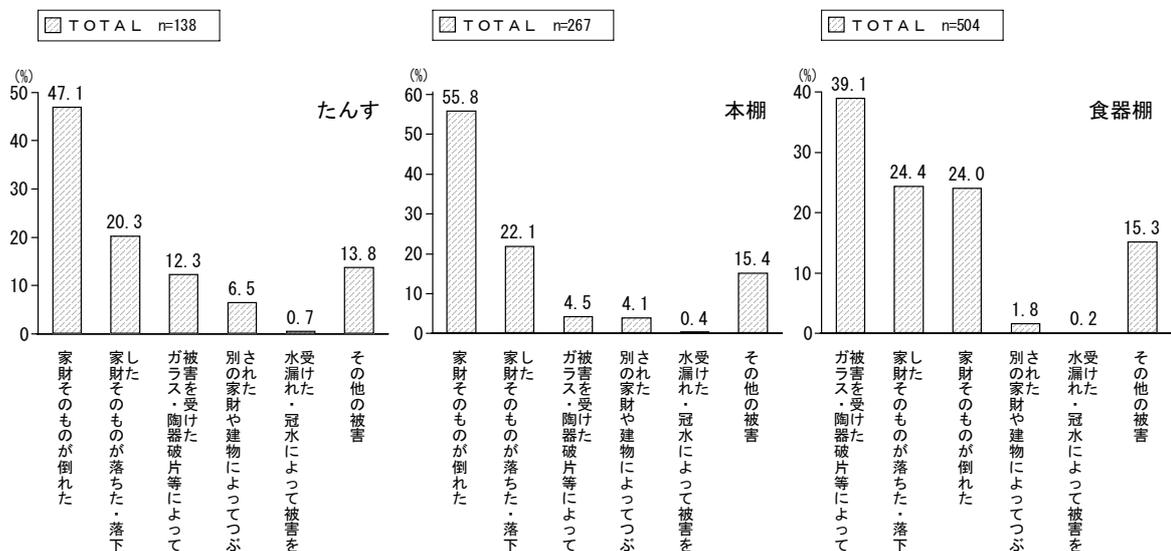
家財の種類ごとに所有個数は大きくばらつく。被害を受けた数については、「被害を受けたものはない」が72～99%を占める。

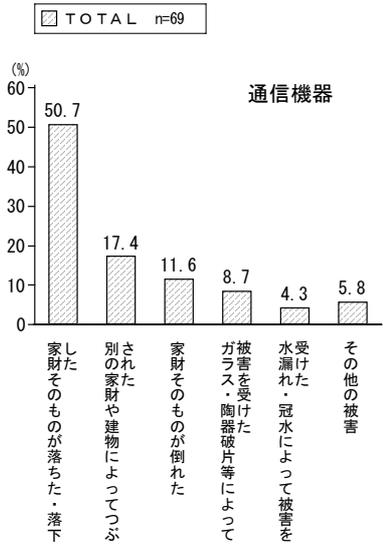
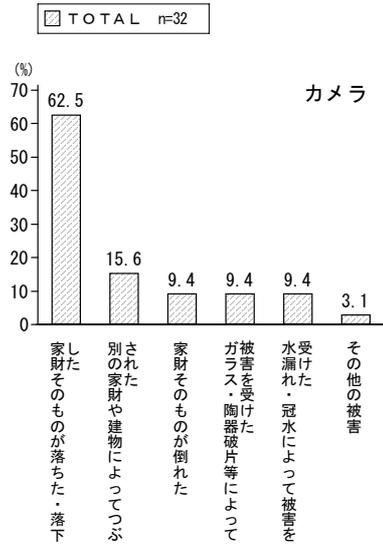
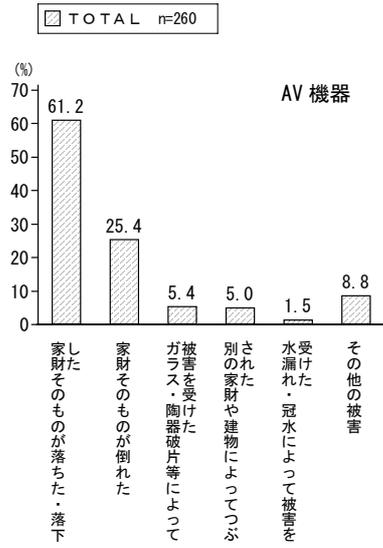
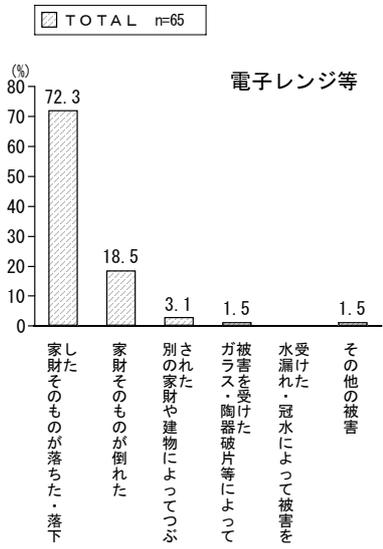
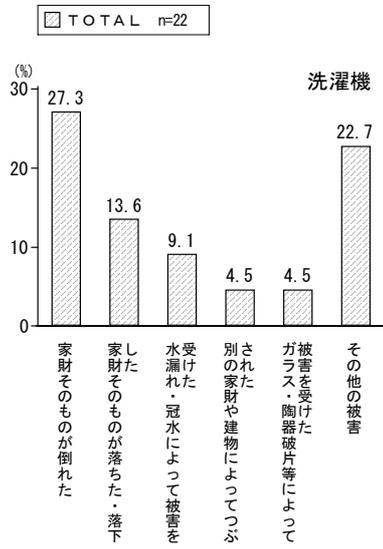
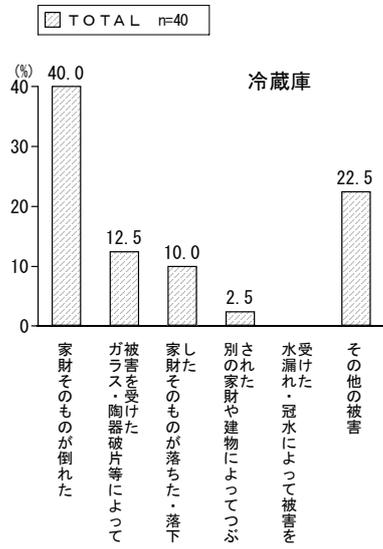
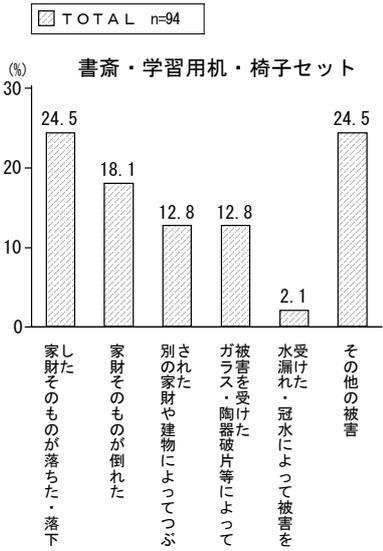
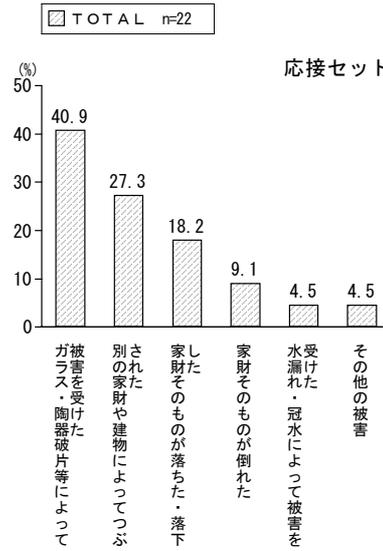
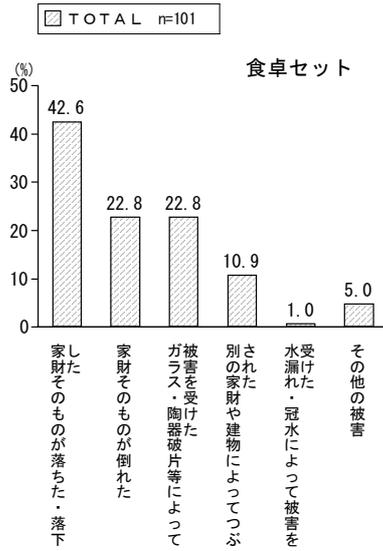
家財ごとの被害割合は「0%」である割合が72～99%と高い。このうち、「食器棚」については、被害割合「0%」が72%を占めるものの、他の家財に比べて被害が生じている傾向がある。

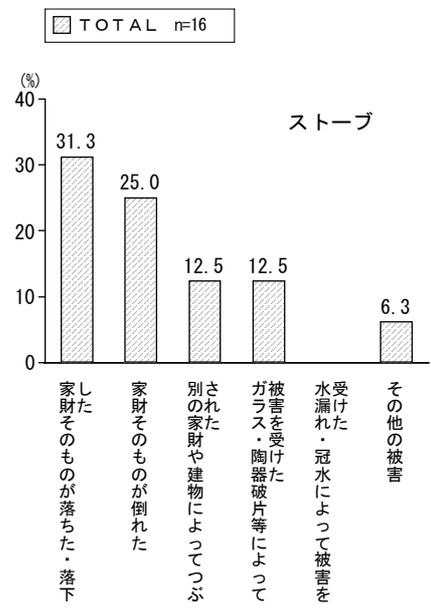
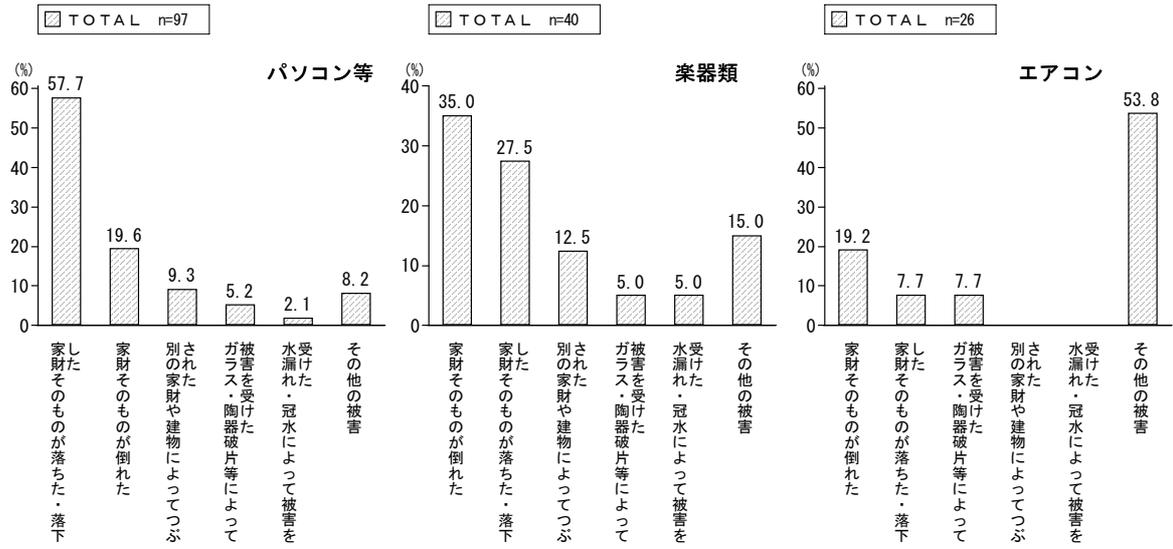


（2）家財ごとの被害状況（耐久財）

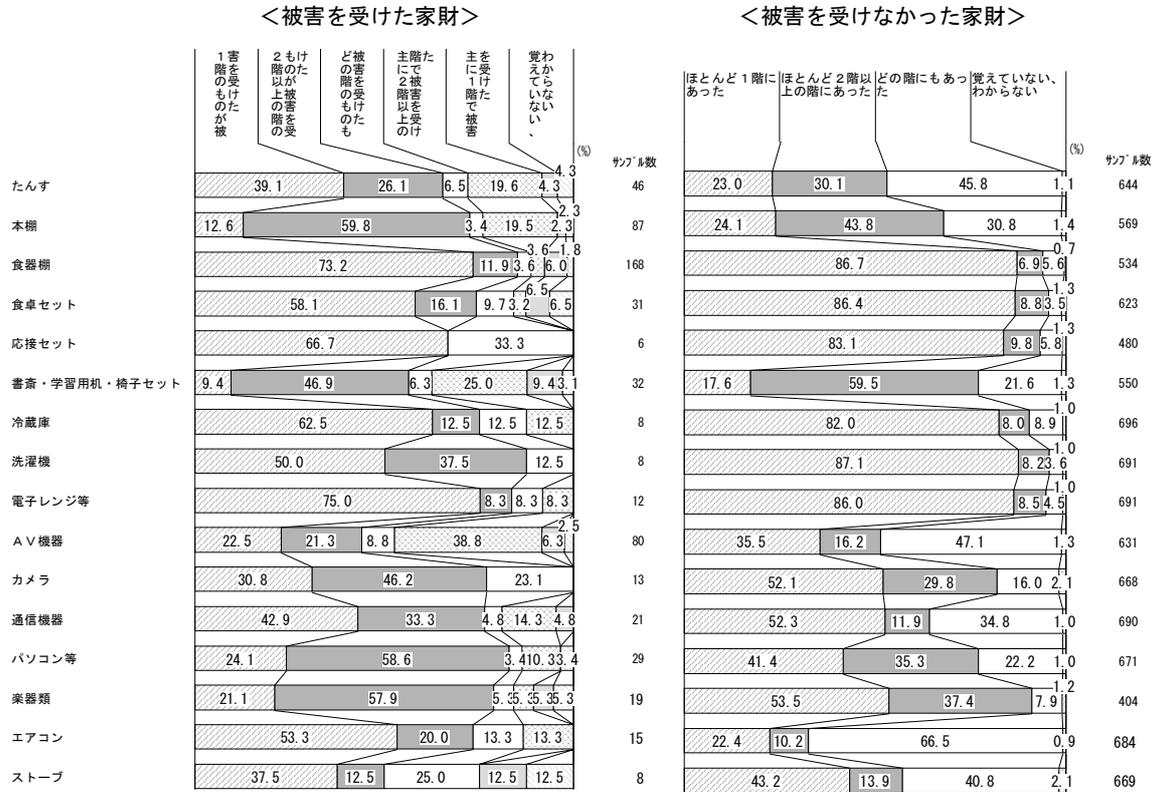
いずれの家財においても、「家財そのものが落ちた・落下した」、「家財そのものが倒れた」、「ガラス・陶器破片等によって被害を受けた」による被害が多い。







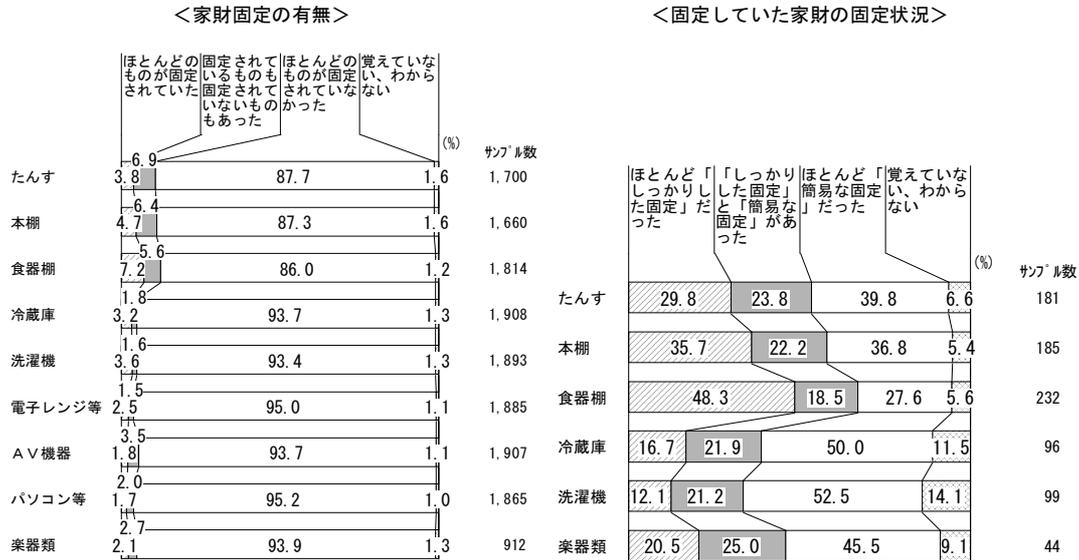
(4) 被害を受けた/受けなかった家財があった階数（2階建て以上の一戸建て居住者を対象）
 被害を受けた家財，受けなかった家財ともに，「食器棚」，「食卓セット」，「冷蔵庫」，
 「応接セット」など多くの場合に台所やリビングに置かれていると考えられる家財については1
 階に置いてあった割合が高い。



5. 家財の転倒防止対策状況

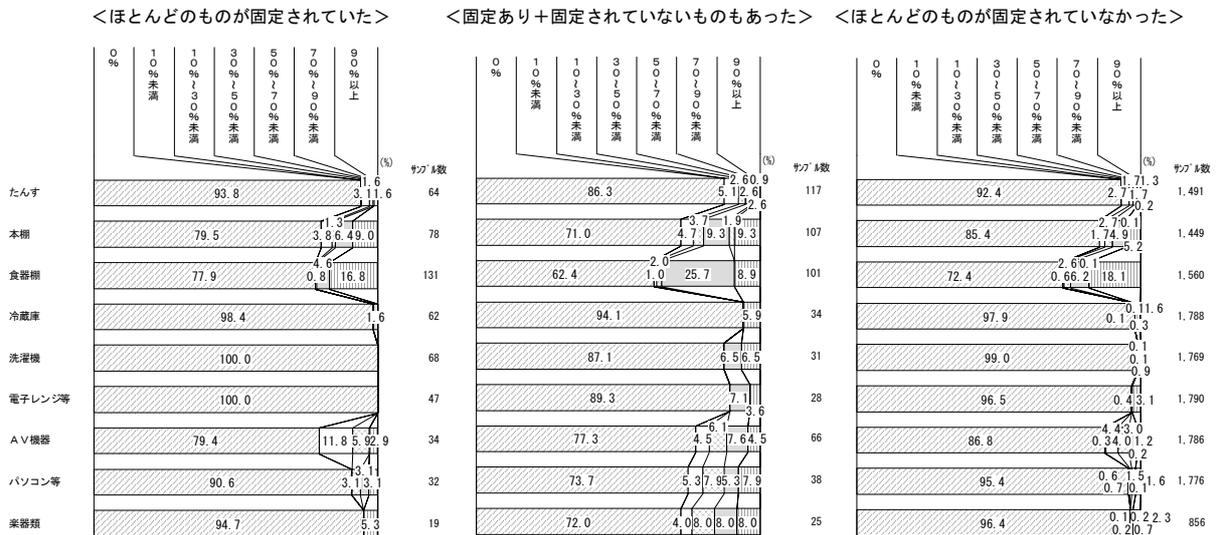
(1) 地震時における家財固定の有無および固定状況（耐久財）

いずれの家財についても「ほとんどのものが固定されていなかった」の割合が86～95%と高い。また、固定していた家財の固定状況では、「たんす」、「本棚」、「食器棚」はしっかりと固定されていた割合が50%以上であるのに対し、「冷蔵庫」、「洗濯機」、「楽器類」ではほとんどが簡易な固定であった割合が50%程度となっている。



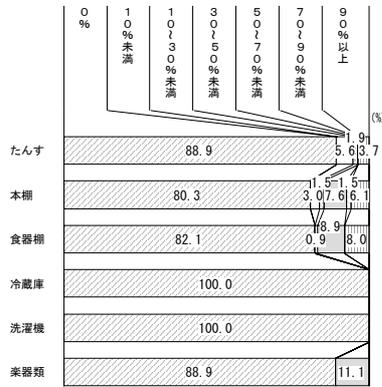
(2) 被害割合（被害を受けた個数／所有数）

家財固定の有無別の被害割合をみると、固定の有無によらず被害割合「0%」の割合が高い。

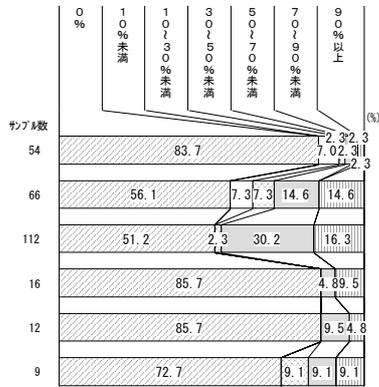


固定していた家財の固定状況別の被害割合については、「食器棚」においては、「ほとんどしつかりした固定だった」場合の被害0%の割合が他の固定状況に比べて若干高いものの、固定状況別に明確な違いは見られない。

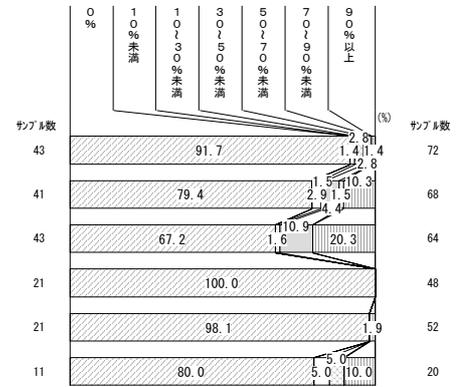
<ほとんどしつかりした固定だった>



<しつかりした固定+簡易な固定があった>



<ほとんど簡易な固定だった>



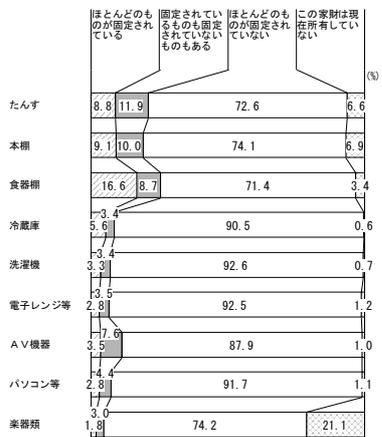
(3) 現在の家財の固定状況 (耐久財)

地震時の家財固定の有無と比べると、「ほとんどのものが固定されていない」の割合が若干低くなっているが、依然として家財固定されていない割合が高い。

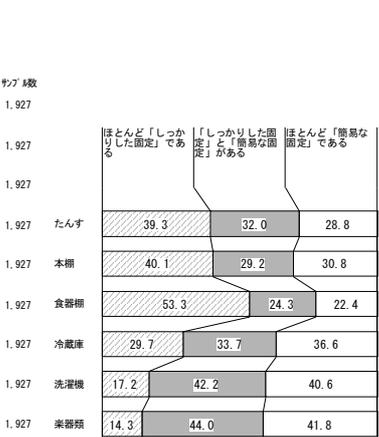
固定している家財の固定状況については、「ほとんど「簡易な固定」である」の割合が地震時と比べて若干低くなっている。

固定状況の正誤については、正しいもしくはほぼ正しい方法で固定している割合が49~79%となっている。

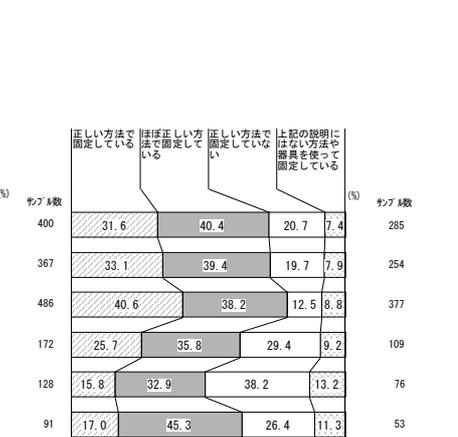
<現在の家財固定の有無>



<固定している家財の固定状況>



<現在の固定状況の正誤>



〔付録4〕 アンケート調査結果の概要（能登半島地震）

2007年能登半島地震の家財被害に関するアンケート調査では、7,819人のモニターのうち、スクリーニング調査の有効回答数は3,071人であった。このうち本調査の対象者は585人であり、有効回答数は477人であった。本調査の有効回答者の内訳は下表のとおりである。

(N=477) 石川県、富山県

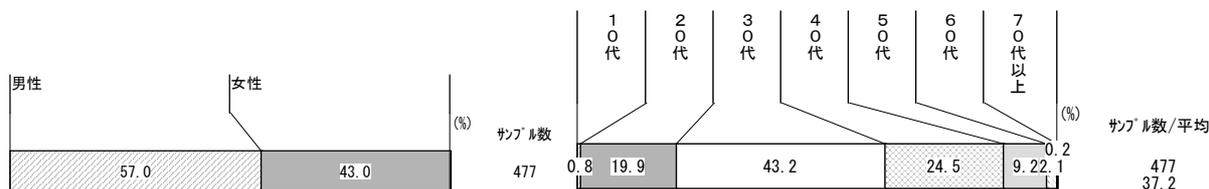
高岡市	富山市	滑川市	魚津市	黒部市	射水市	砺波市	南砺市	氷見市	小矢部市	中新川郡 上市町	中新川郡 立山町	中新川郡 船橋村	下新川郡 入善町	下新川郡 朝日町
37	81	7	10	0	38	5	10	17	7	10	3	0	3	4
7.8	17	1.5	2.1	0	8	1	2.1	3.6	1.5	2.1	0.6	0	0.6	0.8
珠洲市	輪島市	鳳珠郡 能登町	鳳珠郡 穴水町	羽咋郡 志賀町	羽咋郡 宝達志水町	鹿島郡 中能登町	鹿島郡 鹿島町	羽咋市	かほく市	河北郡 内灘町	河北郡 津幡町	金沢市	石川郡 野々市町	能美郡 川北町
7	22	8	3	6	2	10	1	5	7	2	6	86	8	1
1.5	4.6	1.7	0.6	1.3	0.4	2.1	0.2	1	1.5	0.4	1.3	18	1.7	0.2
能美市	小松市	白山市	七尾市	加賀市	石川・富 山県不明	上段：度数								
9	12	10	32	6	2	下段：%								
1.9	2.5	2.1	6.7	1.3	0.4									

以下に、2007年能登半島地震の家財被害に関するアンケート調査結果の概要を示す。

1. 回答者および回答者世帯の属性

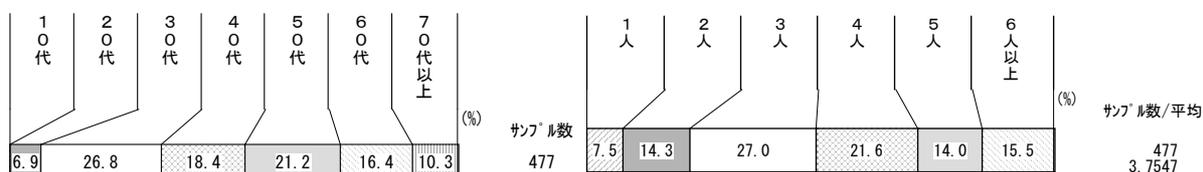
(1) 回答者の性別および年代

本調査での回答者の性別は男性57%、女性43%であり、30代および40代が多い。



(2) 世帯主の年齢および世帯人数

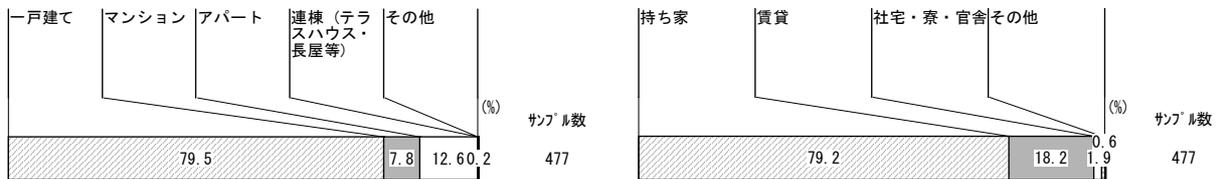
世帯主の年齢は、30代、40代、50代がそれぞれ20%程度となっており、世帯人数は3～4人程度の世帯が多い。



2. 住居建物の属性および被害状況

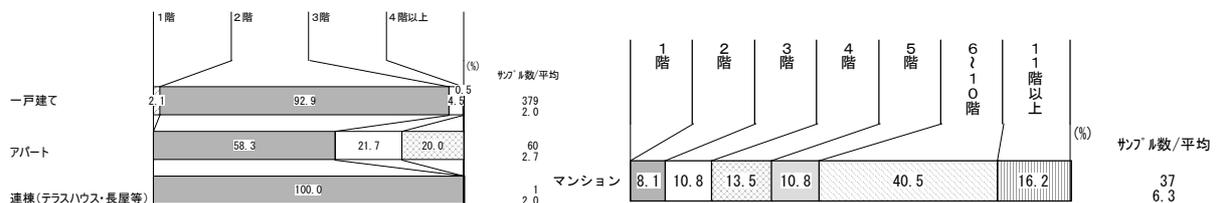
(1) 住居建物の形態と所有形態 (スクリーニング調査のみ質問)

一戸建てとマンションで80%近くを占め、その所有形態は持ち家が79%と多い。



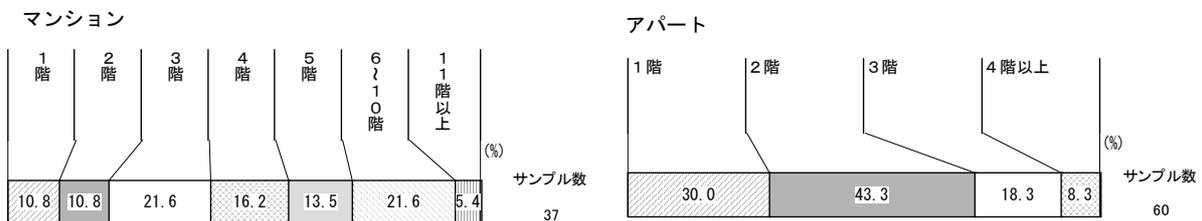
(2) 住居建物の階数

一戸建て、アパート、連棟はいずれも2階建てが多い。一方、マンションでは、6~10階建てが41%となっており、中層程度の建物が多い。



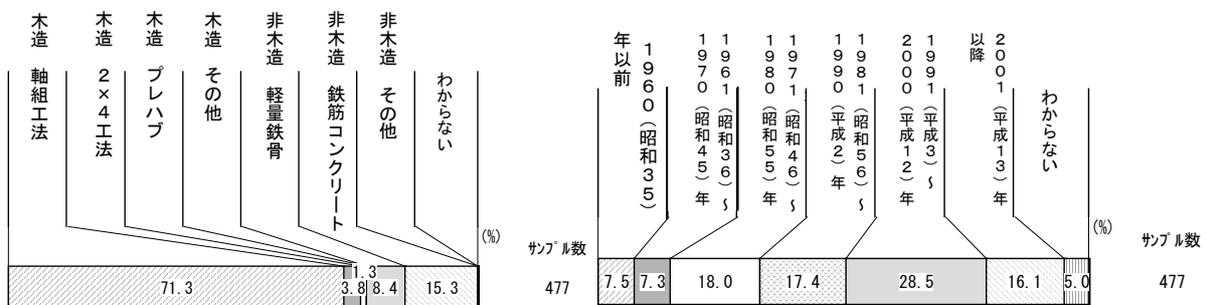
(3) 居住階数

マンションの居住階数は5階以下の階で70%近くを占める。一方、アパートでは、2階が43%と最も多く、3階以下の階で90%以上を占める。



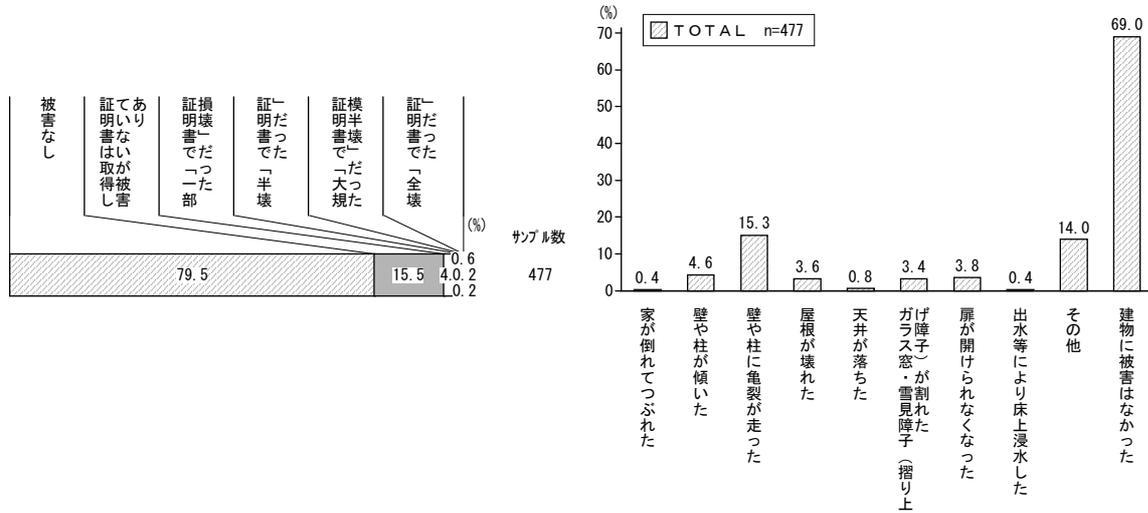
(4) 住居建物の構造および建築時期

木造では軸組工法が71%と多い。非木造では鉄筋コンクリートが15%となっている。建築時期は、1991~2000年が29%と最も多く、次いで1971~1980年の18%となっている。



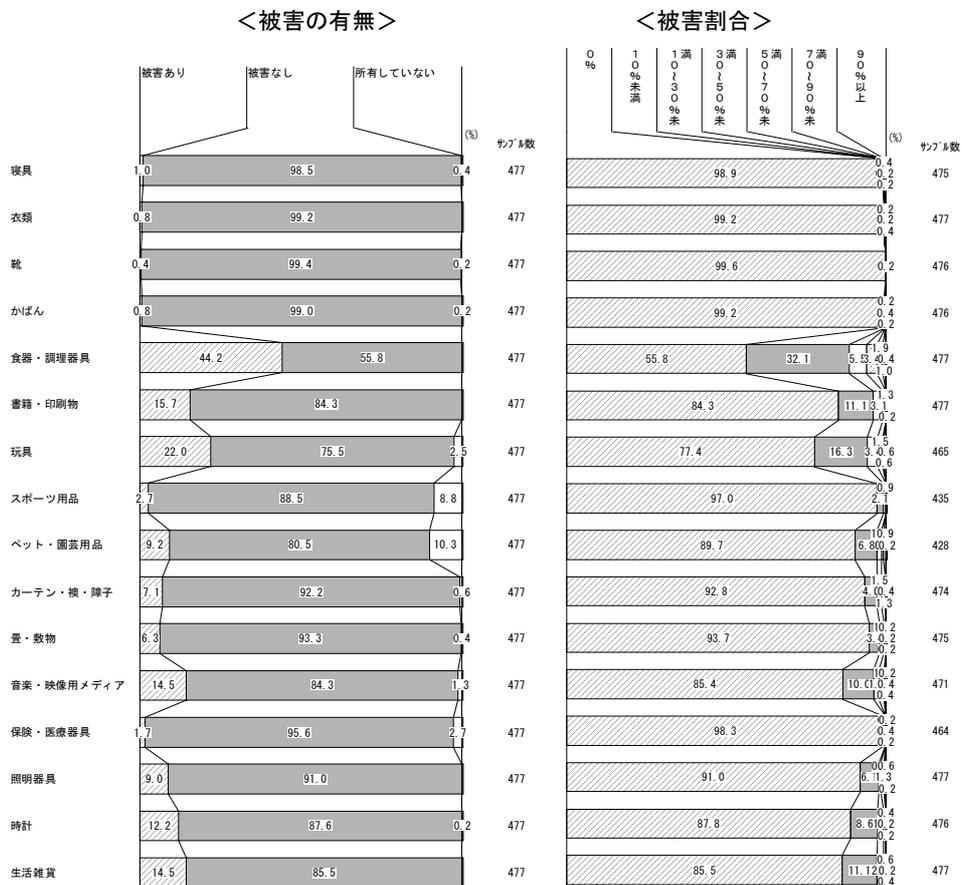
(5) 住居建物の被害有無および被害状況

住居建物の被害については、「被害なし」の割合が80%と多い。被害があった建物では、「壁や柱に亀裂が走った」が15%と他の被害状況に比べて多い。

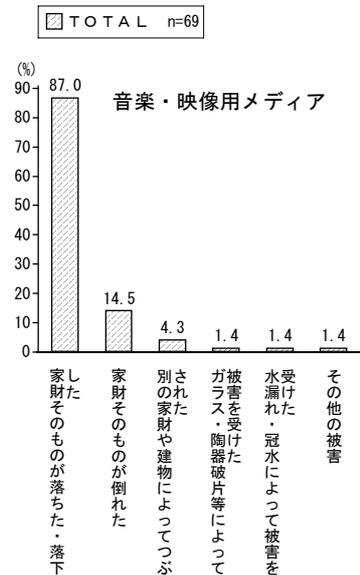
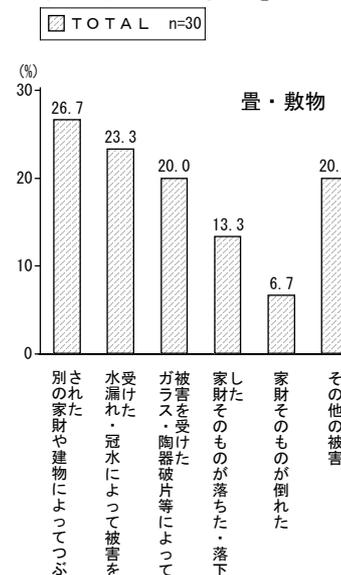
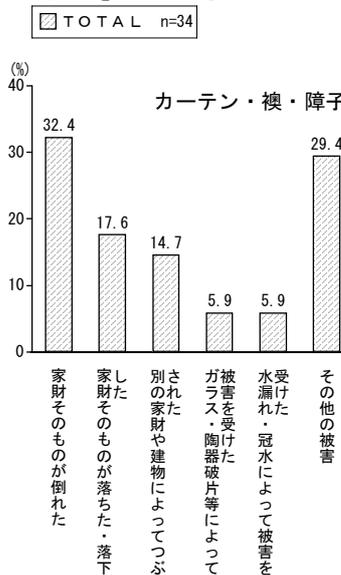
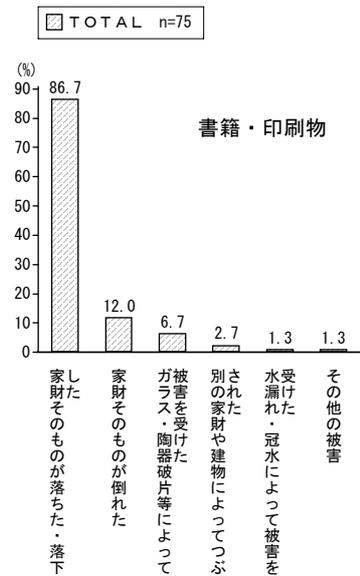
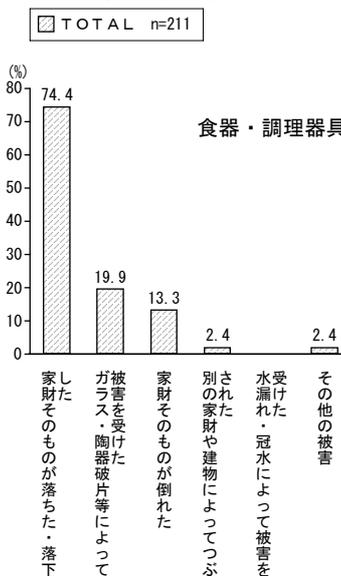
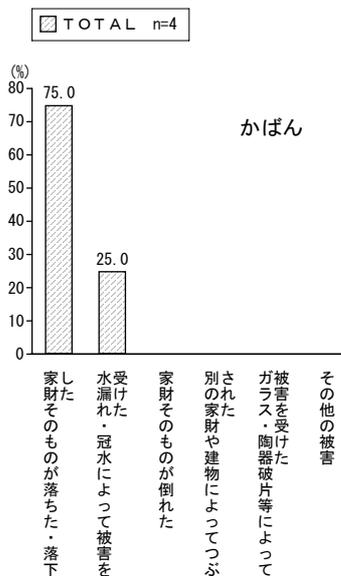
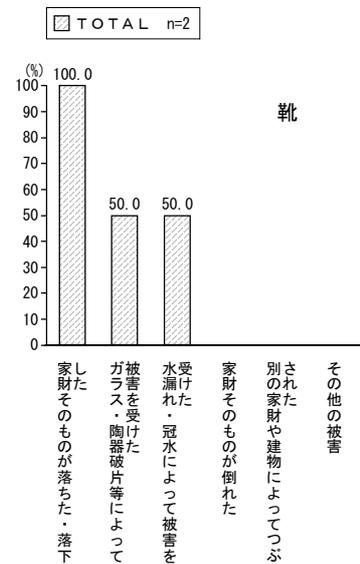
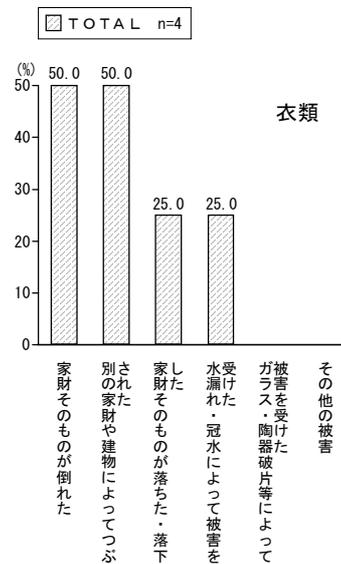
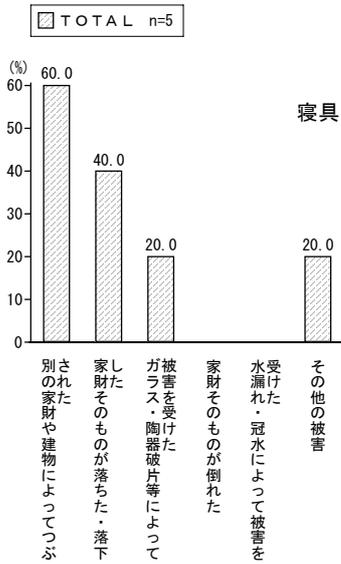


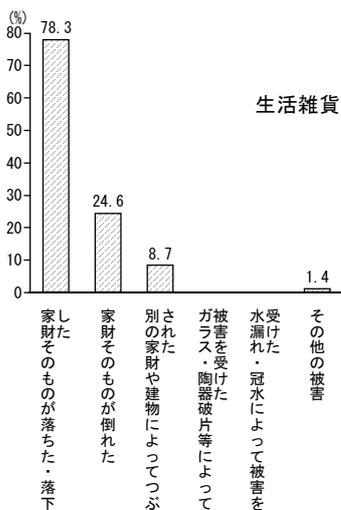
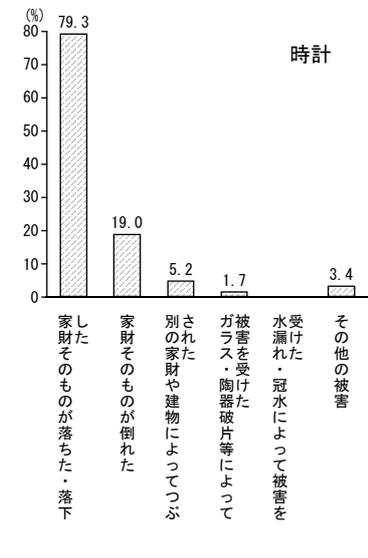
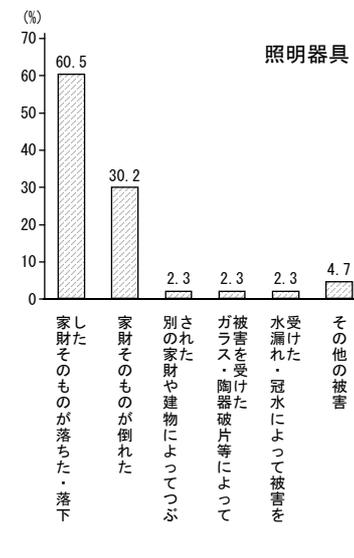
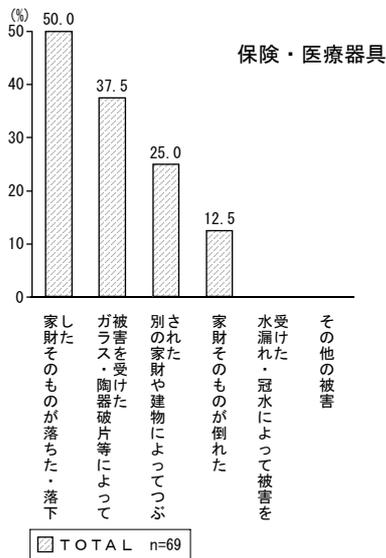
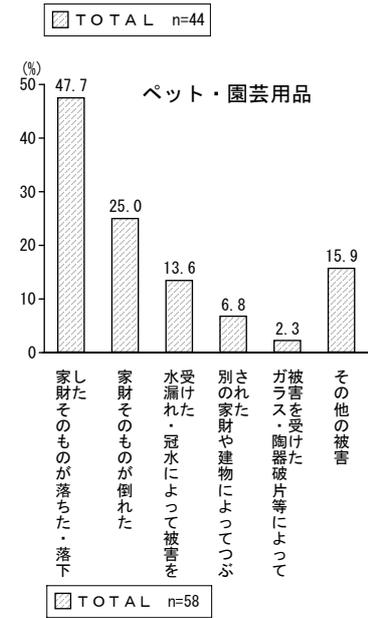
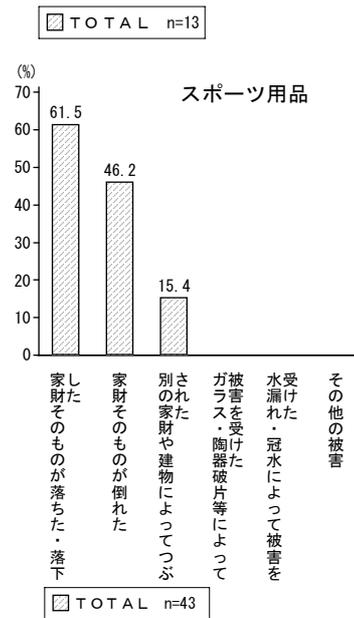
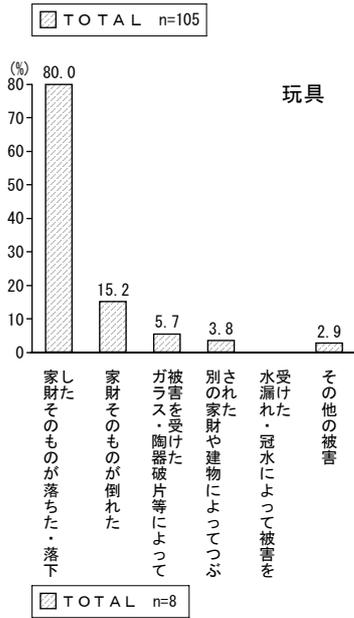
3. 家財の被害状況 (非耐久財)

家財の種類により被害の有無の割合が大きく異なる。特に「食器・調理器具」では44%が「被害あり」となっており他の家財に比べて高い。家財ごとの被害割合は、多くの家財において0%が77~99%を占めるが、「食器・調理器具」については、10%未満の被害が32%生じており、他の家財と傾向が異なる。



家財ごとの被害状況については、「家財そのものが落ちた・落下した」、「家具そのものが倒れた」、「別の家財や建物によってつぶされた」による被害が多い。

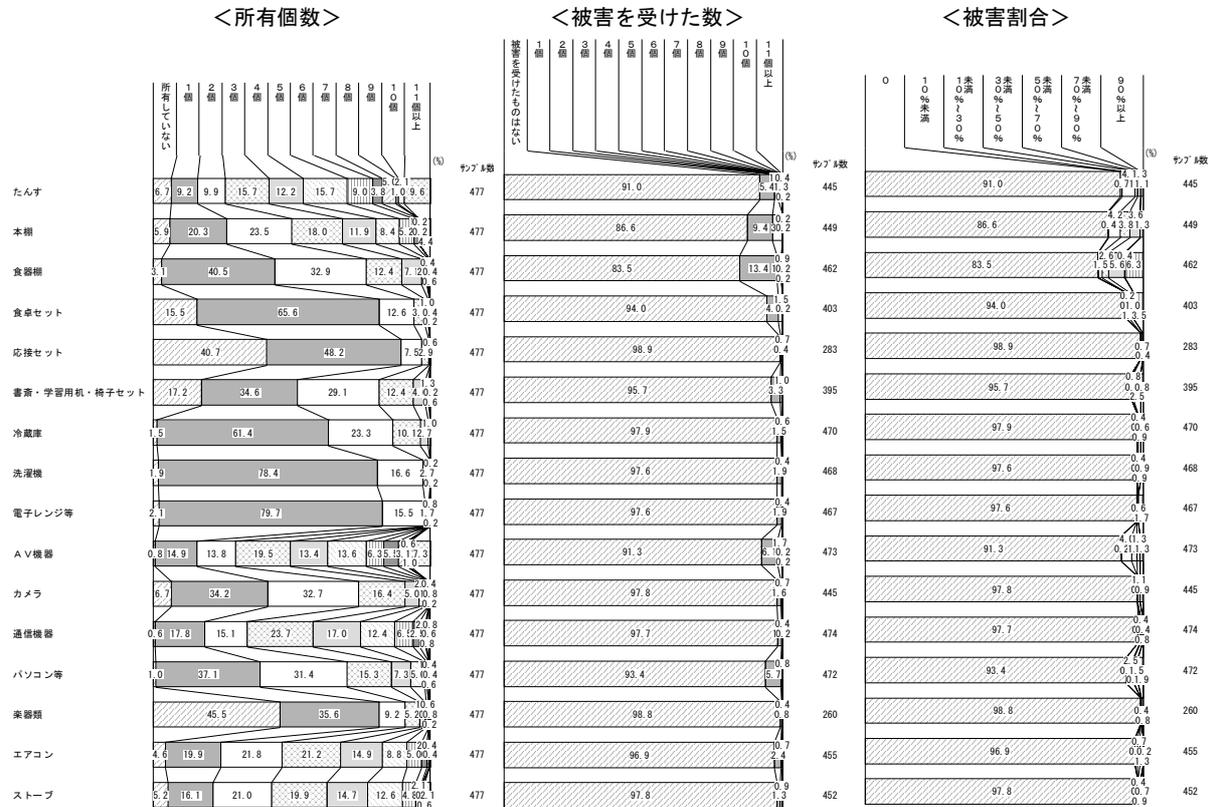




4. 家財の被害状況（耐久財）

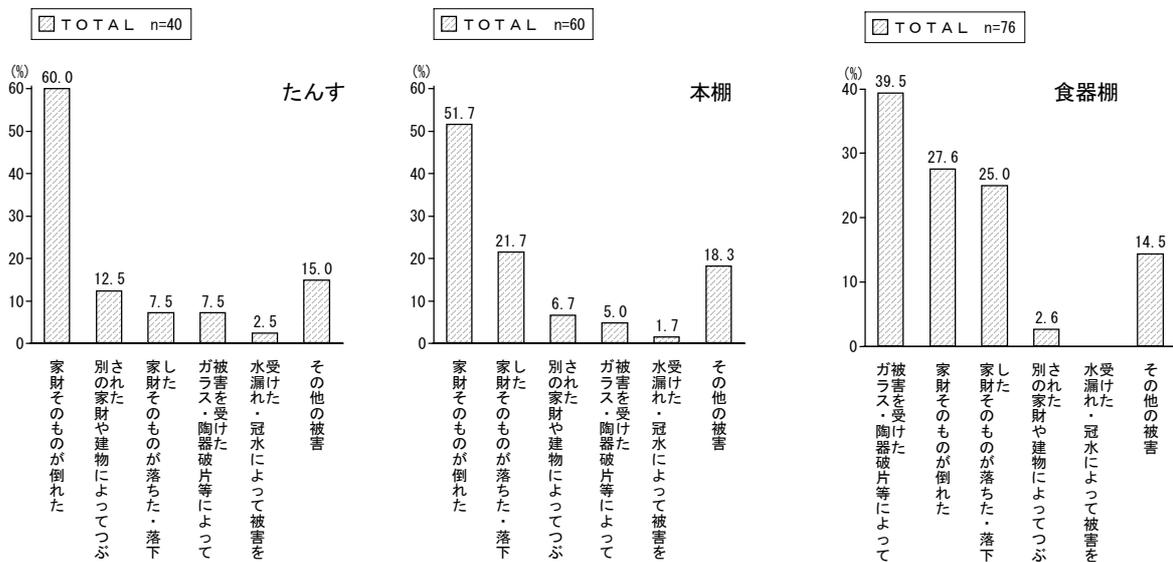
(1) 家財の所有個数と被害を受けた数（耐久財）

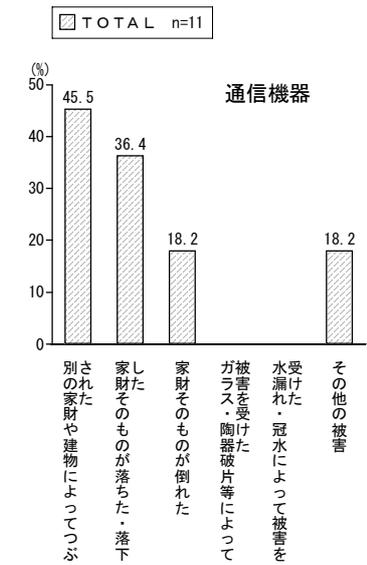
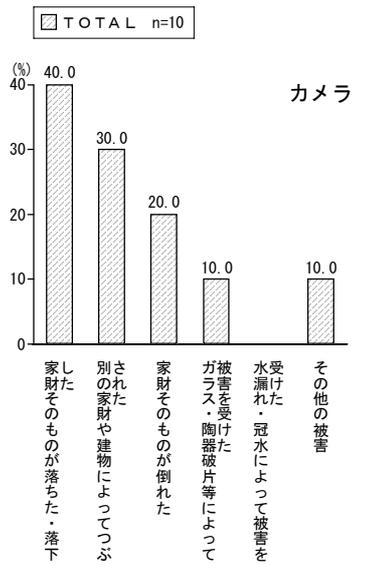
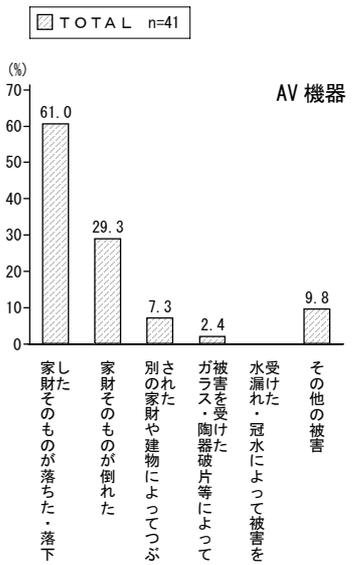
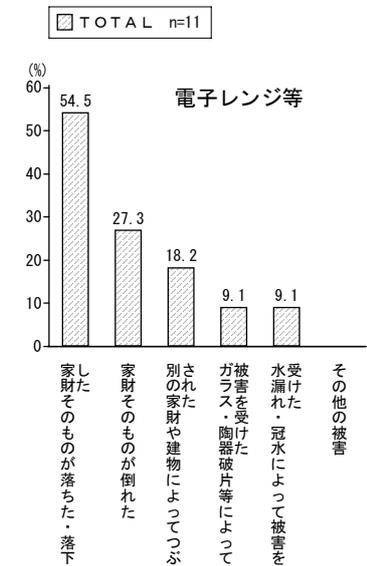
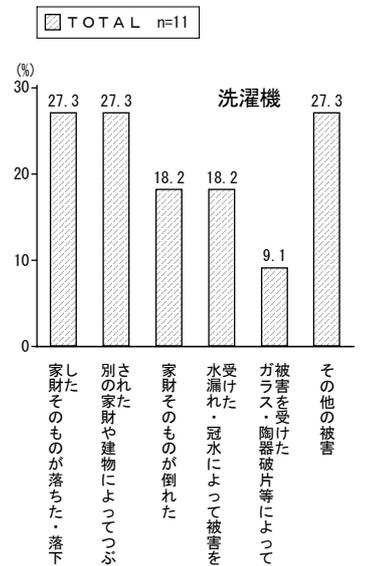
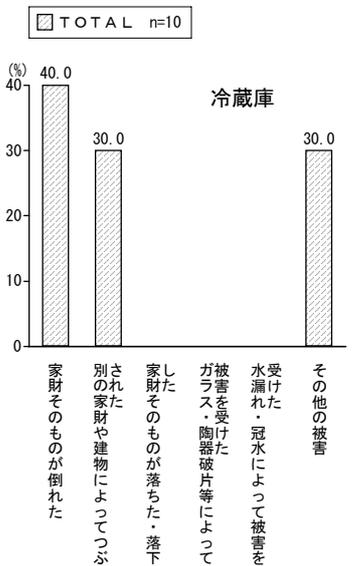
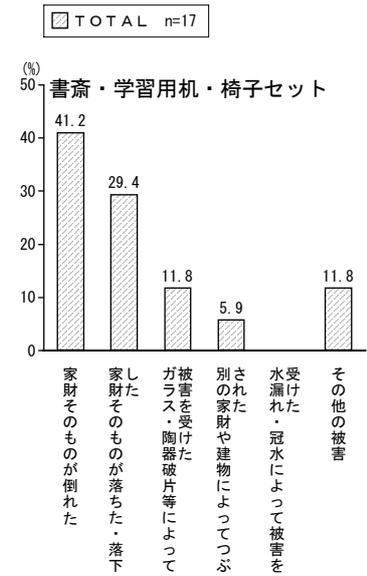
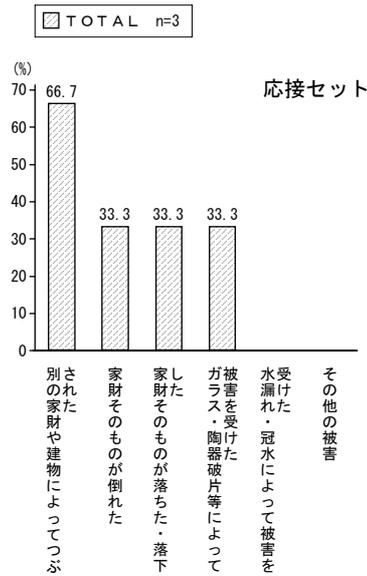
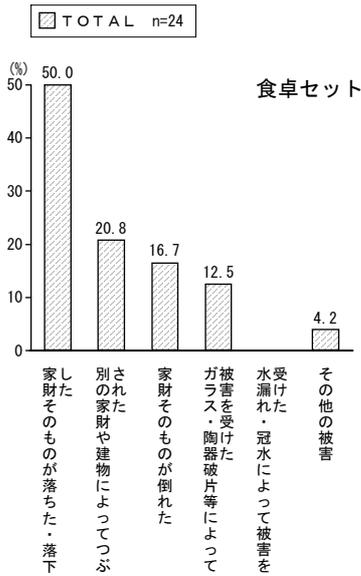
家財の種類ごとに所有個数は大きくばらつく。被害を受けた数については、「被害を受けたものはない」が84~99%を占める。家財ごとの被害割合は「0%」である割合が91~99%と高い。

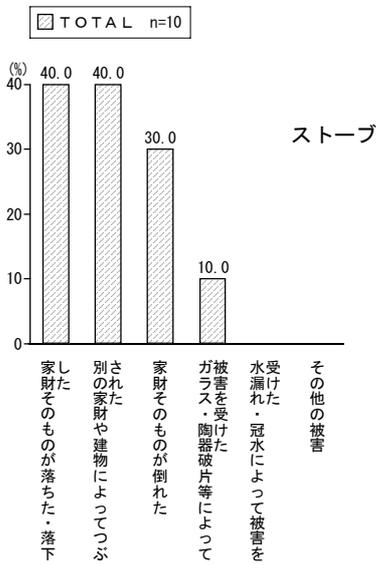
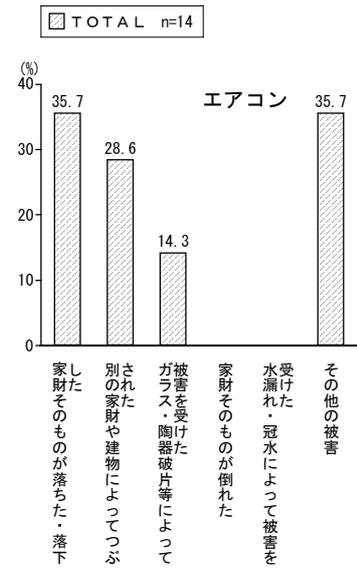
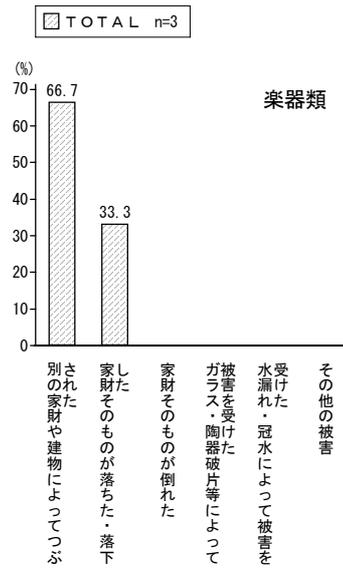
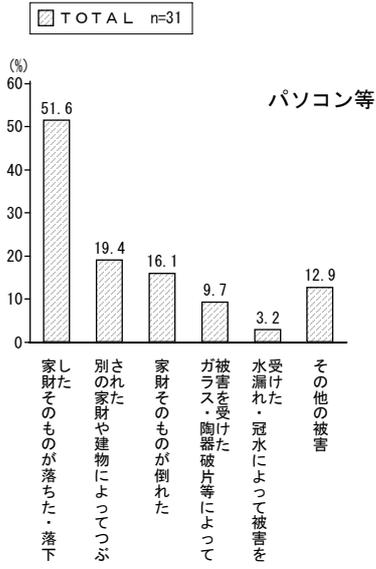


(2) 家財ごとの被害状況（耐久財）

いずれの家財においても、「家財そのものが倒れた」、「家財そのものが落ちた・落下した」、「ガラス・陶器破片等によって被害を受けた」による被害が多い。

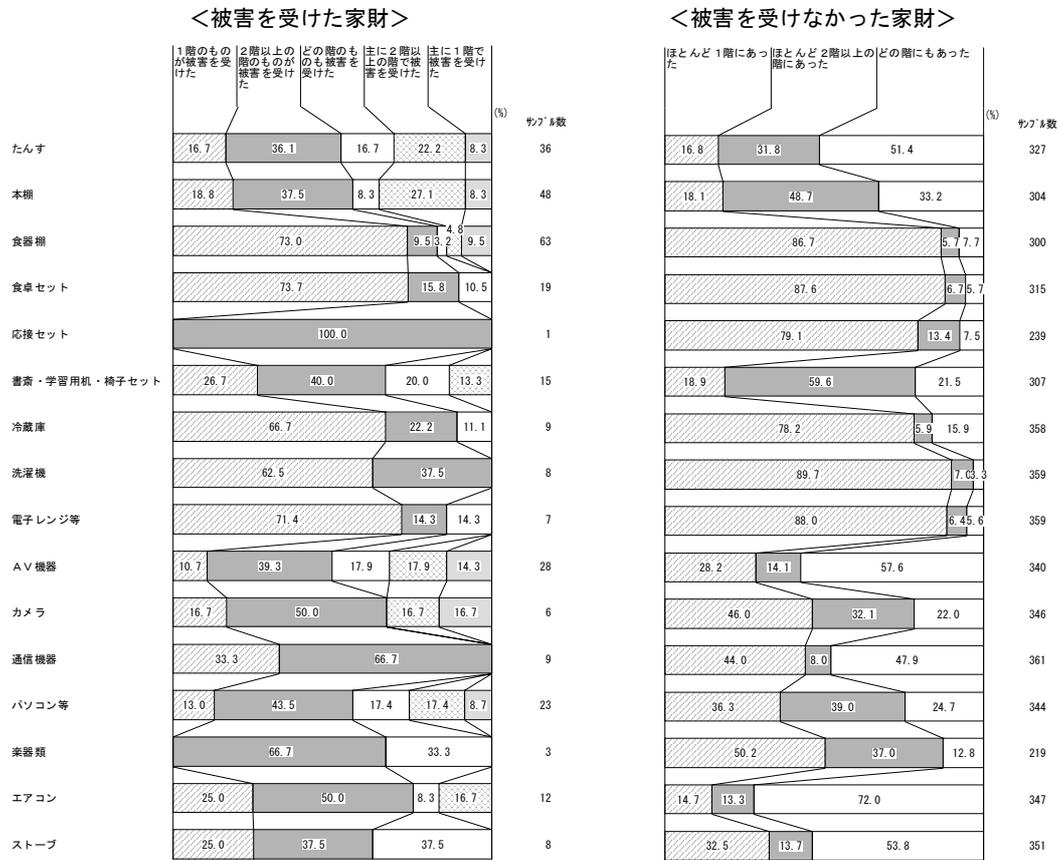






(4) 被害を受けた/受けなかった家財があった階数（2階建て以上の一戸建て居住者を対象）

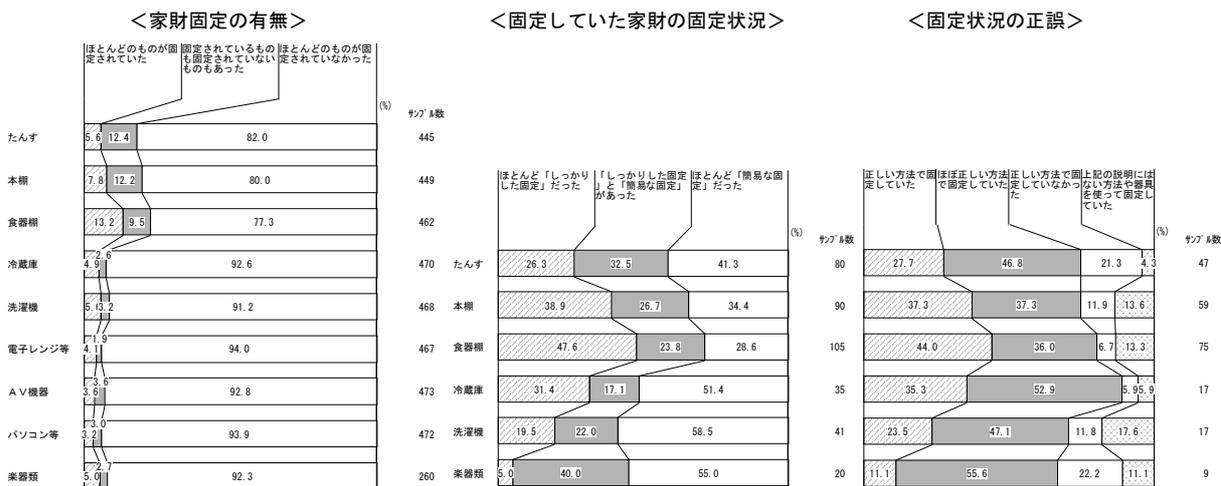
被害を受けた家財, 受けなかった家財ともに, 「食器棚」, 「食卓セット」, 「冷蔵庫」, など多くの場合に台所に置かれていると考えられる家財については1階に置いてあった割合が高い。



5. 家財の転倒防止対策状況

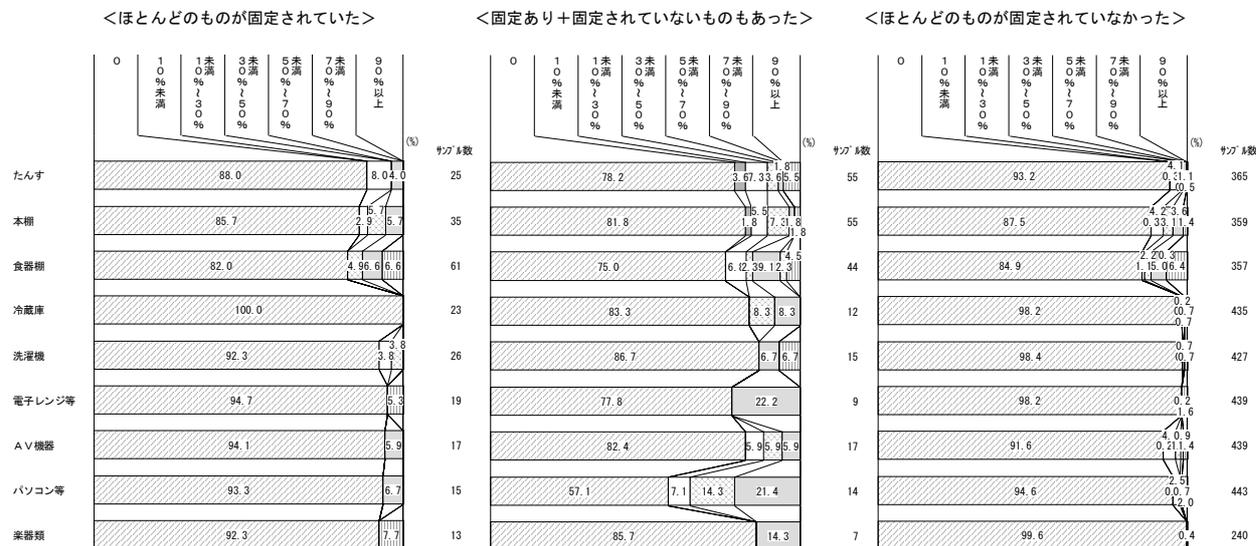
(1) 地震時における家財固定の有無および固定状況（耐久財）

いずれの家財についても「ほとんどのものが固定されていなかった」の割合が77～94%と高い。また、固定していた家財の固定状況では、「たんす」、「本棚」、「食器棚」はしっかりもしくは簡易に固定されていた割合が50%以上であるのに対し、「冷蔵庫」、「洗濯機」、「楽器類」ではほとんどが簡易な固定であった割合が50%程度となっている。固定状況の正誤については、正しいもしくはほぼ正しい方法で固定していた割合が67～88%となっている。



(2) 被害割合（被害を受けた個数／所有数）

家財固定の有無別の被害割合をみると、固定の有無によらず被害割合「0%」の割合が高い。



〔付録5〕 アンケート調査結果の概要（新潟県中越沖地震）

2007年新潟県中越沖地震の家財被害に関するアンケート調査では、16,306人のモニターのうち、スクリーニング調査の有効回答数は5,921人であった。このうち本調査の対象者は812人であり、有効回答数は670人であった。本調査の有効回答者の内訳は下表のとおりである。

(N=670) 新潟県、長野県

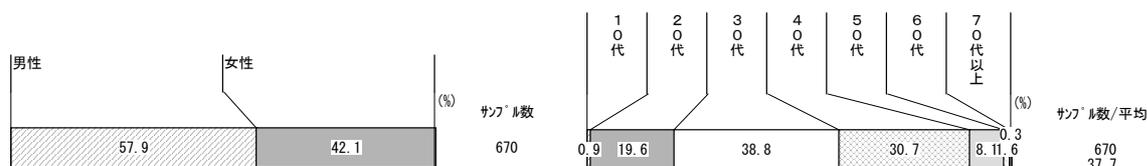
新潟市	長岡市	三条市	柏崎市	新発田市	小千谷市	加茂市	十日町市	見附市	村上市	燕市	糸魚川市	妙高市	五泉市	上越市
95	157	35	72	1	17	9	17	27	3	29	5	2	5	74
14.2	23.4	5.2	10.7	0.1	2.5	1.3	2.5	4	0.4	4.3	0.7	0.3	0.7	11
阿賀野市	佐渡市	魚沼市	南魚沼市	胎内市	北蒲原郡	西蒲原郡	南蒲原郡	東蒲原郡	三島郡	北魚沼郡	南魚沼郡	中魚沼郡	刈羽郡	岩船郡
2	0	5	7	1	1	3	1	0	3	1	2	2	3	0
0.3	0	0.7	1	0.1	0.1	0.4	0.1	0	0.4	0.1	0.3	0.3	0.4	0
新潟県詳細不明	長野市	須坂市	千曲市	中野市	飯山市	小諸市	佐久市	上田市	東御市	岡谷市	諏訪市	茅野市	伊那市	駒ヶ根市
0	38	7	1	10	4	0	2	6	1	1	3	1	1	1
0	5.7	1	0.1	1.5	0.6	0	0.3	0.9	0.1	0.1	0.4	0.1	0.1	0.1
飯田市	松本市	塩尻市	安曇野市	大町市	埴科郡	上高井郡	上水内郡	下高井郡	下水内郡	南佐久郡	北佐久郡	小県郡	諏訪郡	上伊那郡
2	3	0	2	1	1	1	4	1	0	0	0	0	0	0
0.3	0.4	0	0.3	0.1	0.1	0.1	0.6	0.1	0	0	0	0	0	0
下伊那郡	木曽郡	東筑摩郡	北安曇郡	長野県詳細不明	上段:度数									
0	0	0	0	0	下段:%									
0	0	0	0	0										

以下に、2007年新潟県中越沖地震の家財被害に関するアンケート調査結果の概要を示す。

1. 回答者および回答者世帯の属性

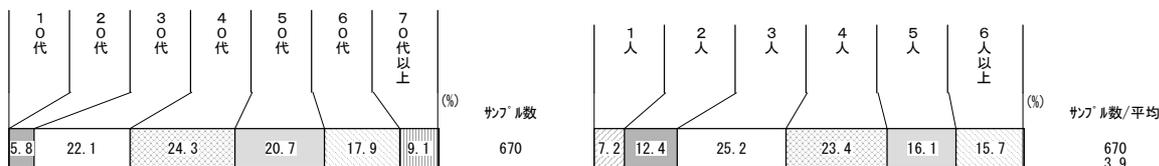
(1) 回答者の性別および年代

本調査での回答者の性別は男性58%，女性42%であり、30代および40代が多い。



(2) 世帯主の年齢および世帯人数

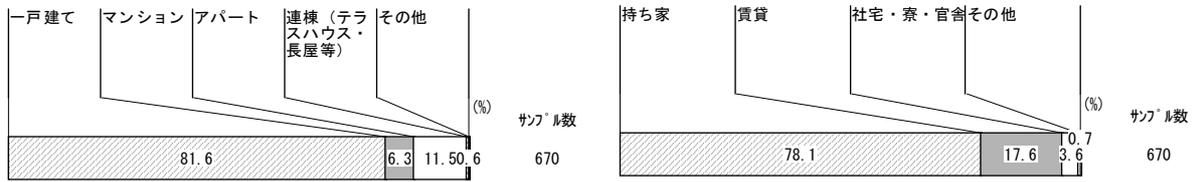
世帯主の年齢は、30代、40代、50代がそれぞれ20%程度となっており、世帯人数は3～4人程度の世帯が多い。



2. 住居建物の属性および被害状況

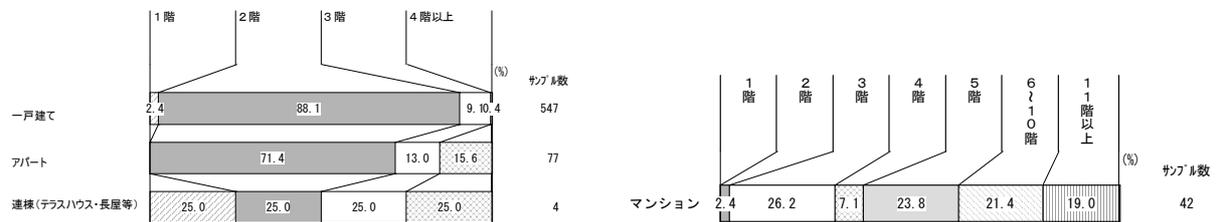
(1) 住居建物の形態と所有形態 (スクリーニング調査のみ質問)

一戸建てとマンションで82%以上を占め、その所有形態は持ち家が78%を占める。



(2) 住居建物の階数

一戸建て、アパートは2階建てが多い。一方、マンションでは、3階建て、5階建て、6～10階建てが25%前後となっており、中層程度の建物が多い。



(3) 居住階数

マンションの居住階数は5階以下の階で80%近くを占め、2～5階はそれぞれ15～20%となっている。一方、アパートでは、2階が53%と最も多く、3階以下の階で90%以上を占める。

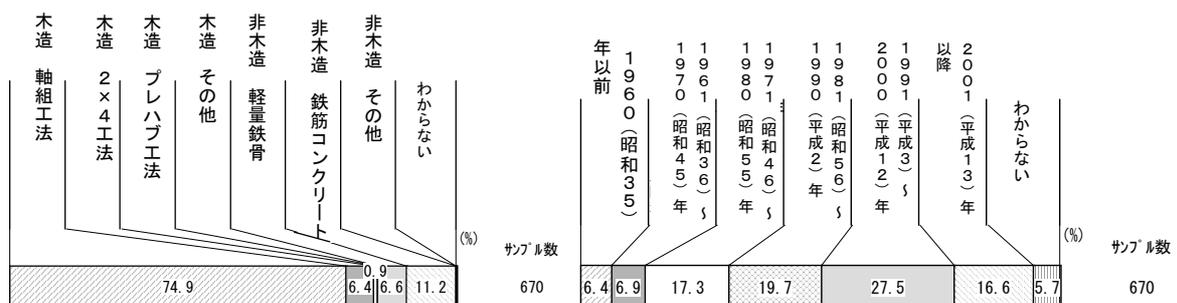
マンション

アパート



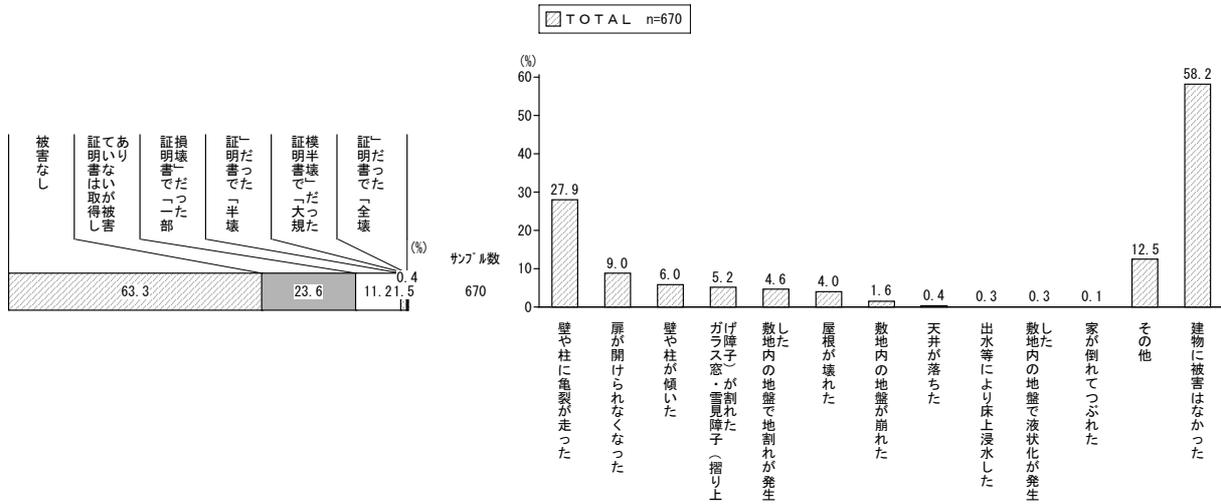
(4) 住居建物の構造および建築時期

木造では軸組工法が75%と多い。建築時期は、1991～2000年が28%と最も多く、次いで1981～1990年の20%となっている。



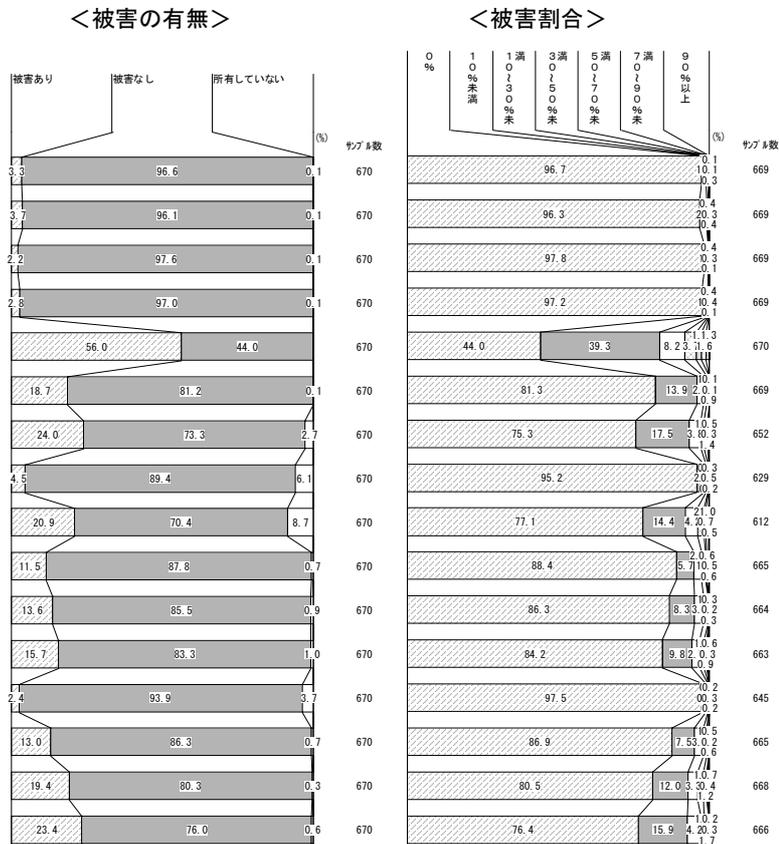
(5) 住居建物の被害有無および被害状況

住居建物の被害については、「被害なし」の割合が63%と多い。被害があった建物では、「壁や柱に亀裂が走った」が28%と他の被害状況に比べて多い。

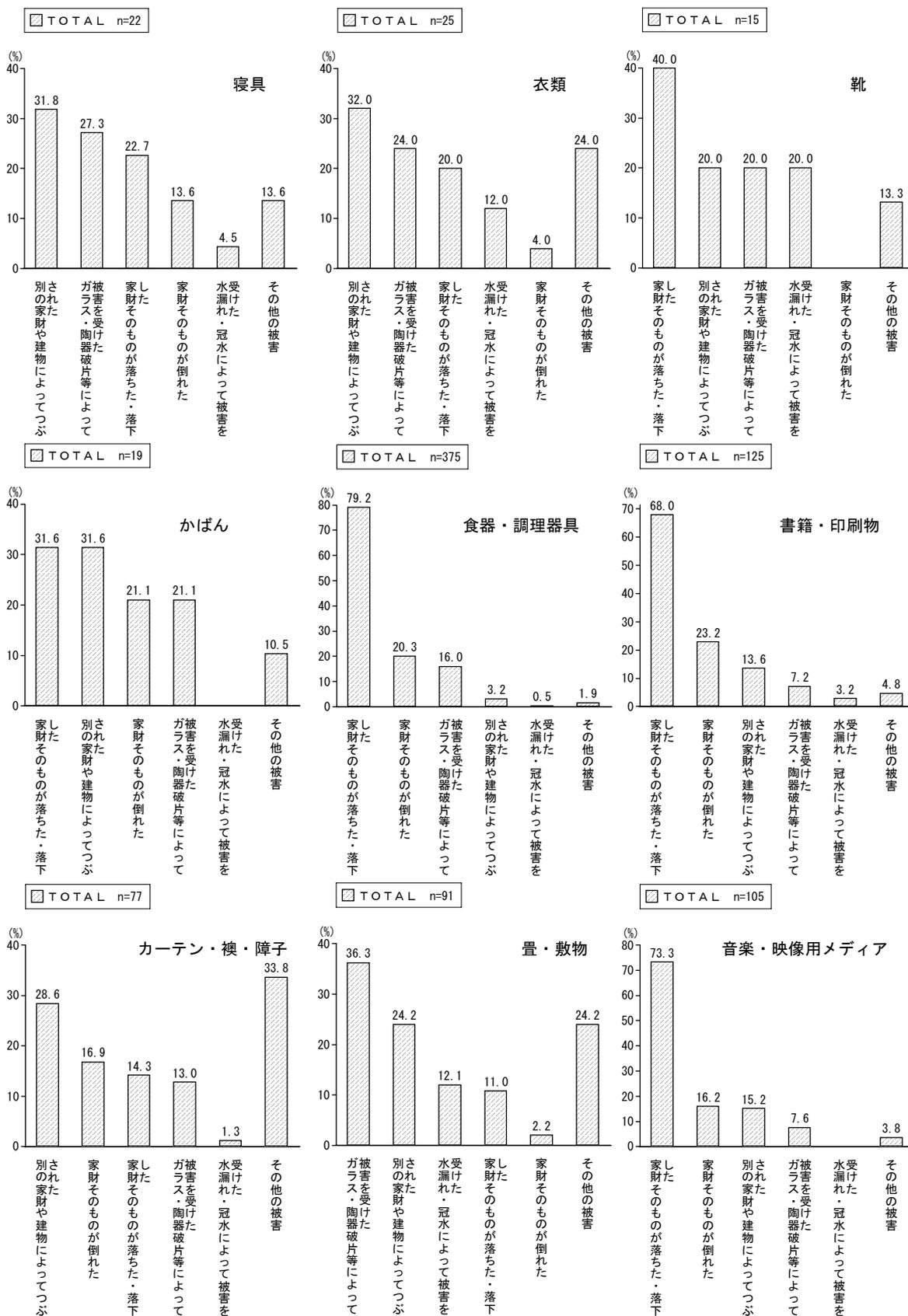


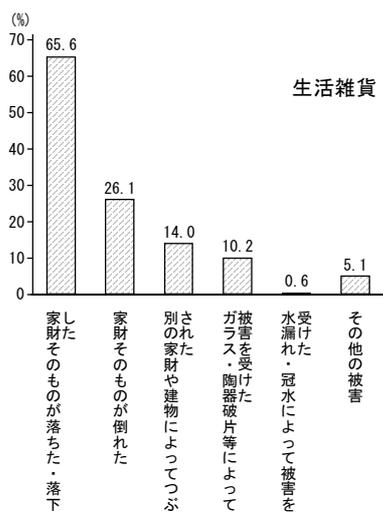
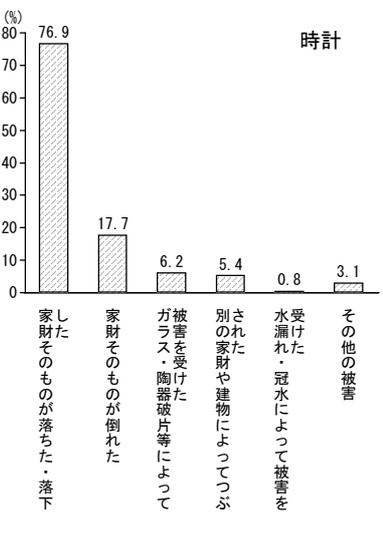
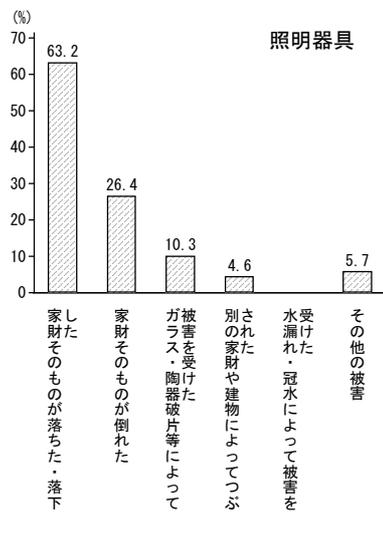
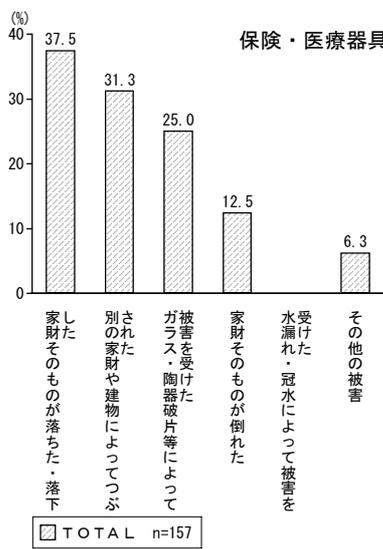
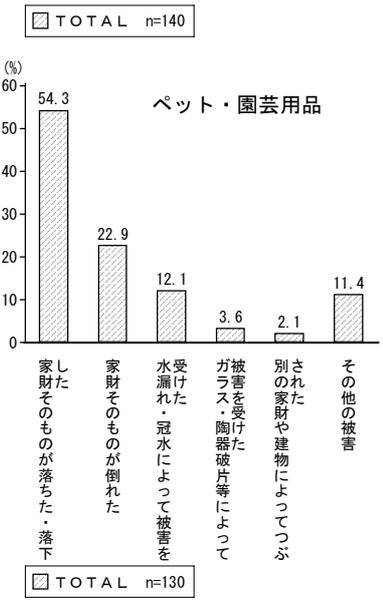
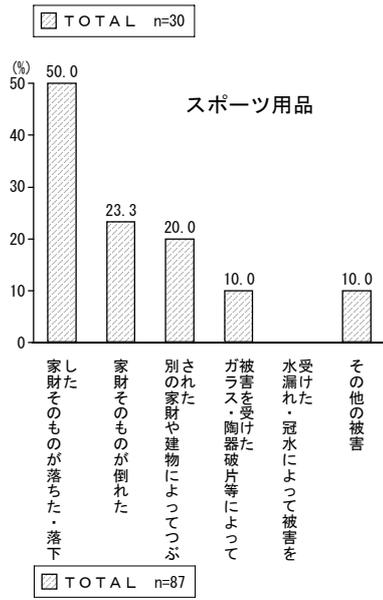
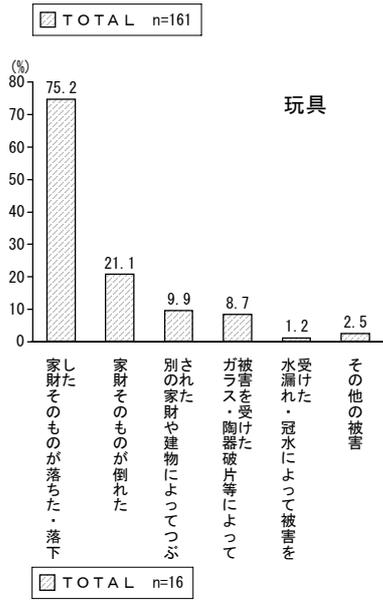
3. 家財の被害状況（非耐久財）

家財の種類により被害の有無の割合が大きく異なる。特に「食器・調理器具」では56%が「被害あり」となっており他の家財に比べて高い。家財ごとの被害割合は、多くの家財において0%が75~97%を占めるが、「食器・調理器具」については、10%未満の被害が39%生じており、他の家財と傾向が異なる。



家財ごとの被害状況については、「家財そのものが落ちた・落下した」、「別の家財や建物によってつぶされた」、「ガラス・陶器破片等によって被害を受けた」が多い。

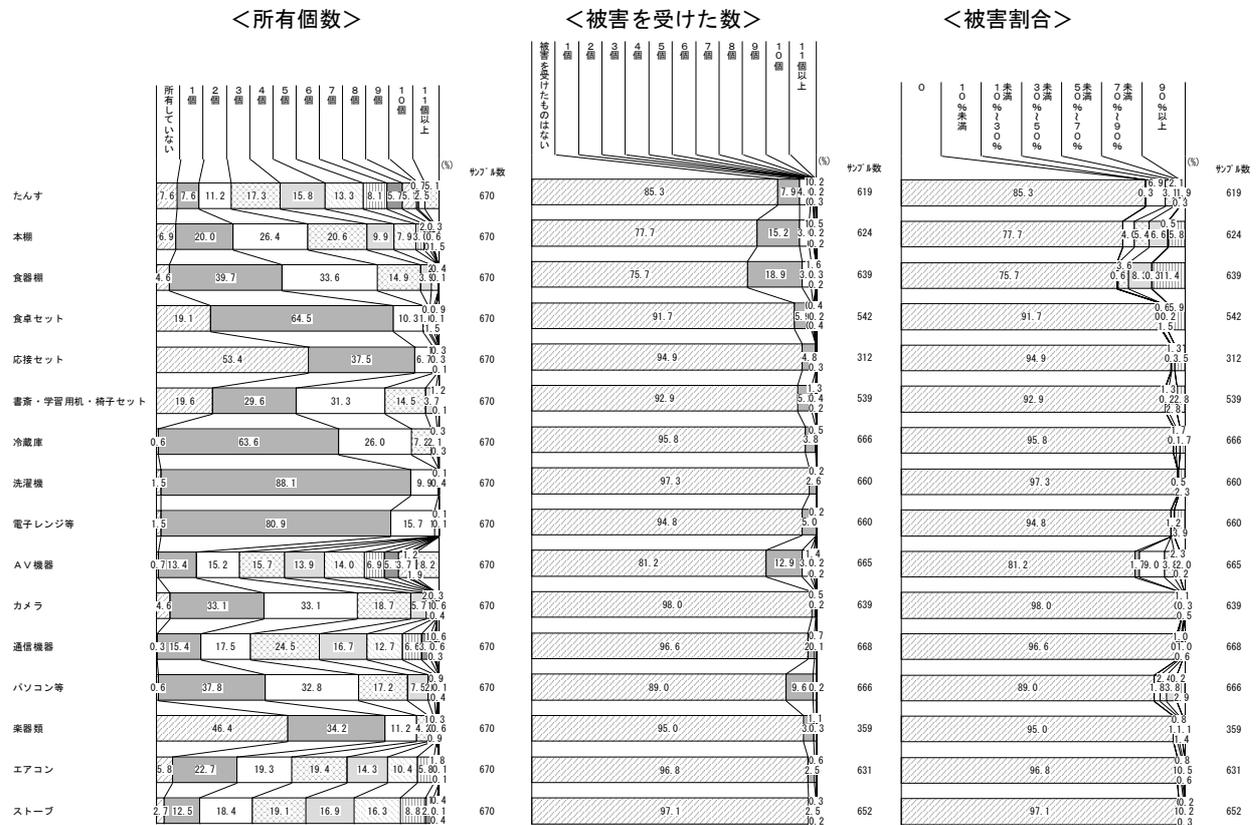




4. 家財の被害状況（耐久財）

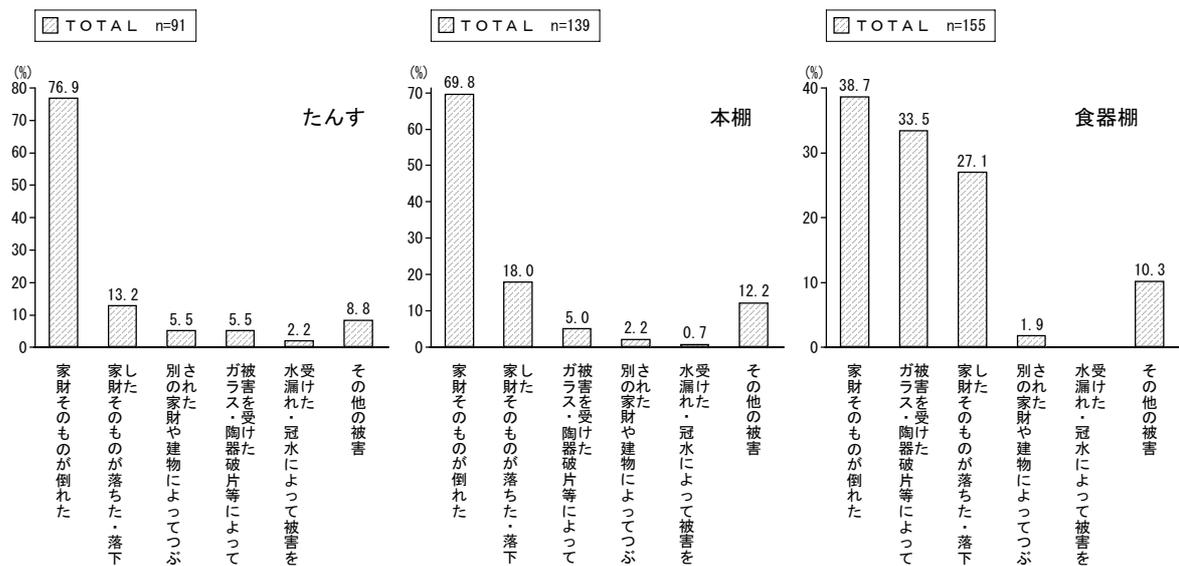
（1）家財の所有個数と被害を受けた数（耐久財）

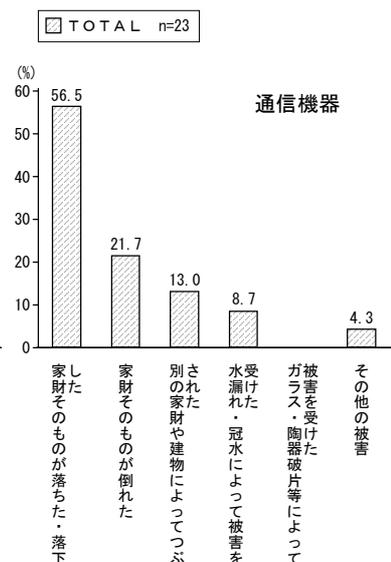
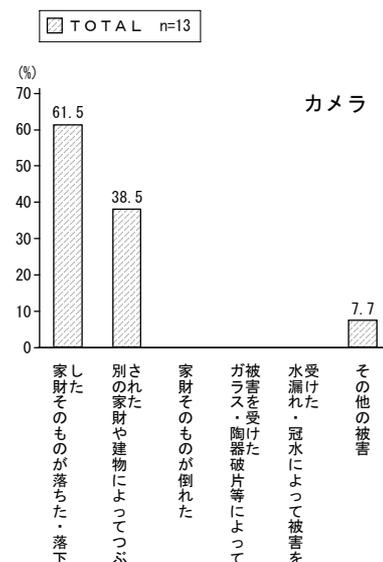
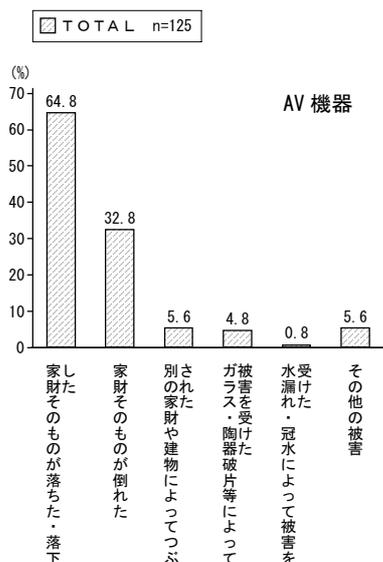
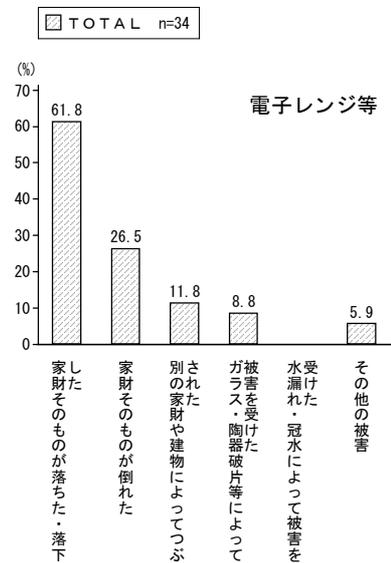
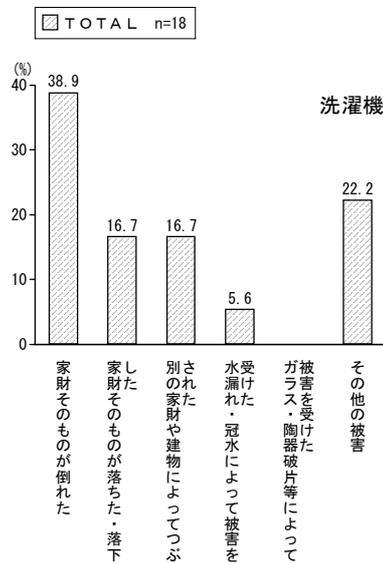
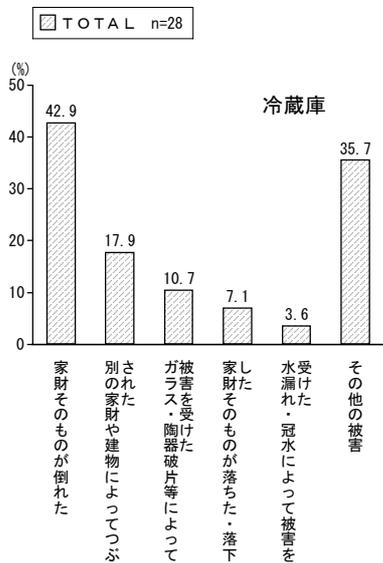
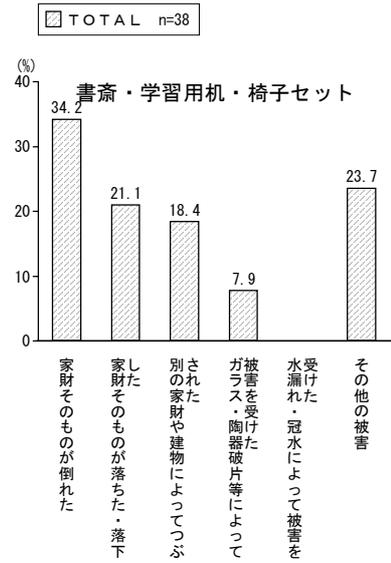
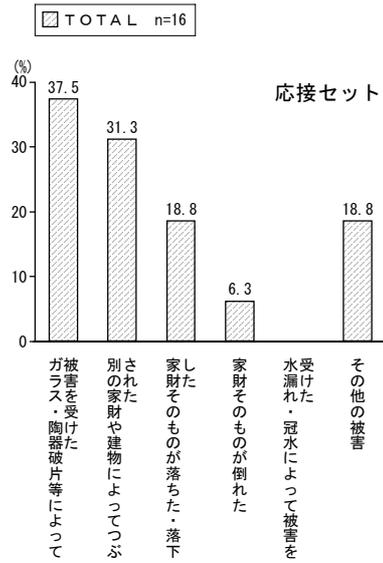
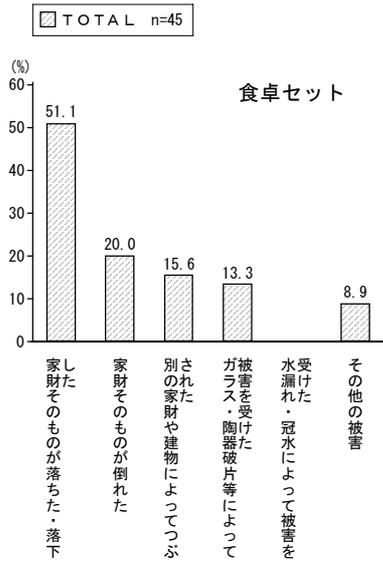
家財の種類ごとに所有個数は大きくばらつく。被害を受けた数については、「被害を受けたものはない」が75～97%を占める。家財ごとの被害割合は「0%」である割合が75～97%と高い。



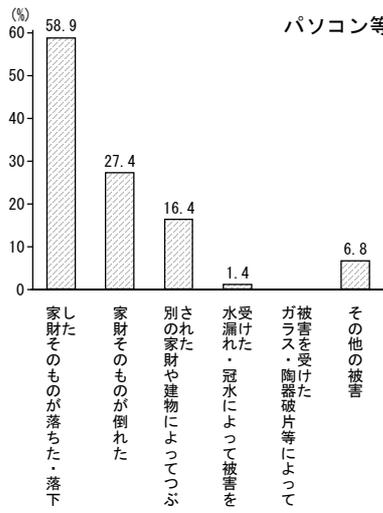
（2）家財ごとの被害状況（耐久財）

いずれの家財においても、「家財そのものが落ちた・落下した」や「家財そのものが倒れた」、
「ガラス・陶器破片等によって被害を受けた」が特に多い傾向がみられる。

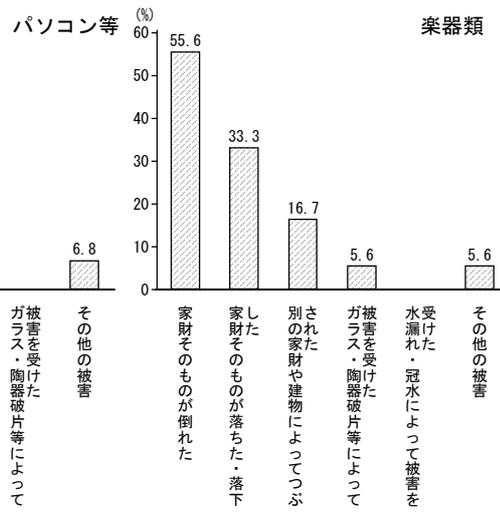




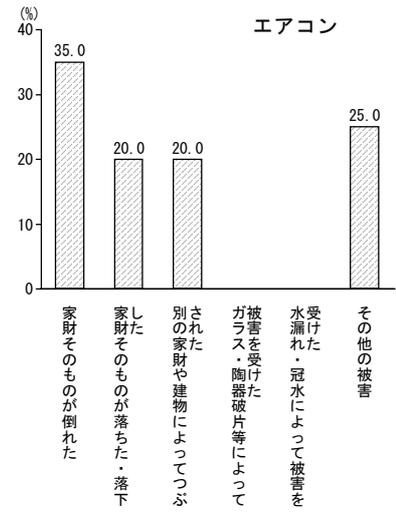
TOTAL n=73



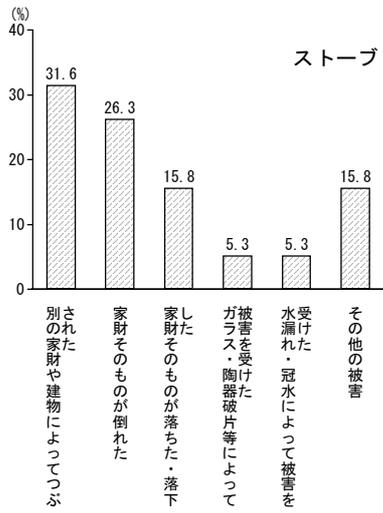
TOTAL n=18



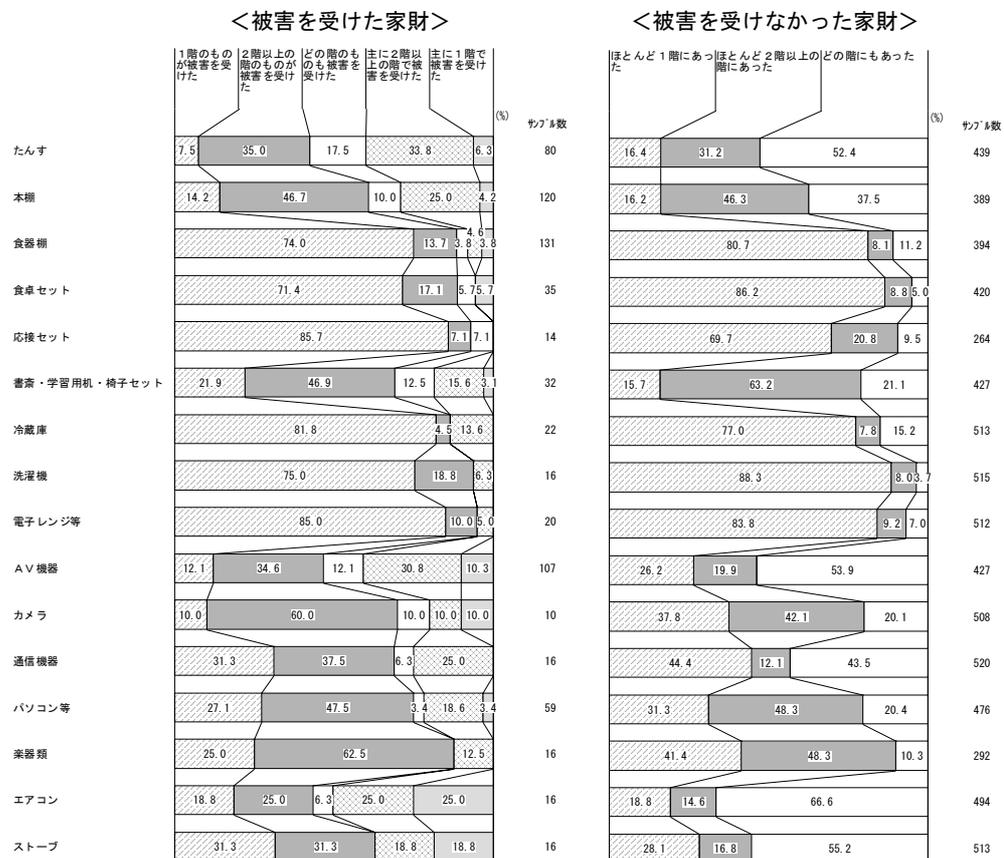
TOTAL n=20



TOTAL n=19



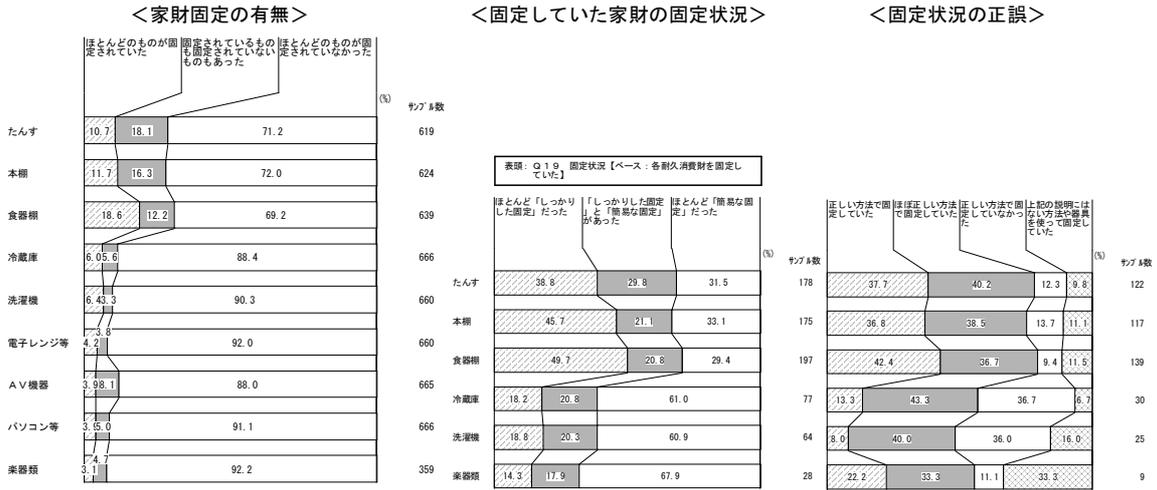
(4) 被害を受けた/受けなかった家財があった階数（2階建て以上の一戸建て居住者を対象）
 被害を受けた家財，受けなかった家財ともに，「食器棚」，「食卓セット」，「冷蔵庫」，
 「応接セット」など多くの場合に台所やリビングに置かれていると考えられる家財については1
 階に置いてあった割合が高い。



5. 家財の転倒防止対策状況

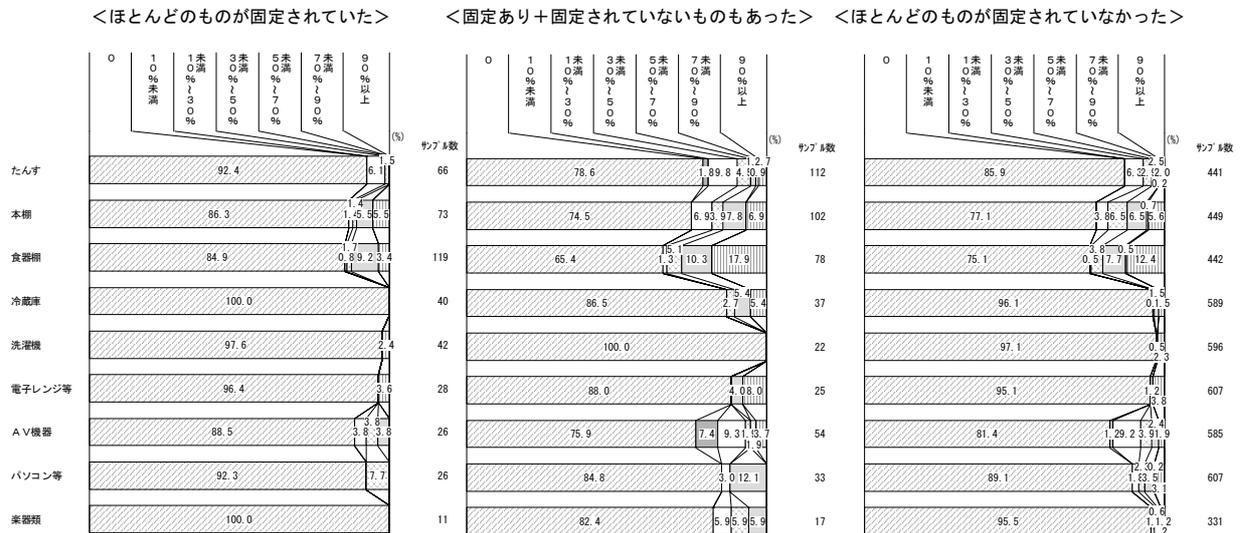
(1) 地震時における家財固定の有無および固定状況（耐久財）

いずれの家財についても「ほとんどのものが固定されていなかった」の割合が70～92%と高い。また、固定していた家財の固定状況では、「たんす」、「本棚」、「食器棚」はしっかりとしくは簡易に固定されていた割合が39～50%であるのに対し、「冷蔵庫」、「洗濯機」、「楽器類」ではほとんどが簡易な固定であった割合が60%程度となっている。固定状況の正誤については、正しいもしくはほぼ正しい方法で固定していた割合が48～81%となっている。



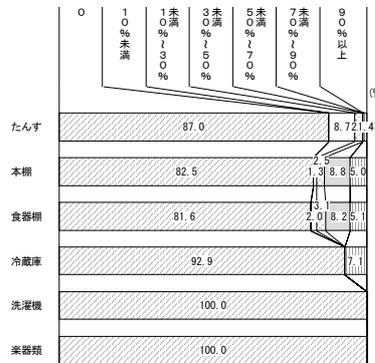
(2) 被害割合（被害を受けた個数／所有数）

家財固定の有無別の被害割合をみると、固定の有無によらず被害割合「0%」の割合が高い。

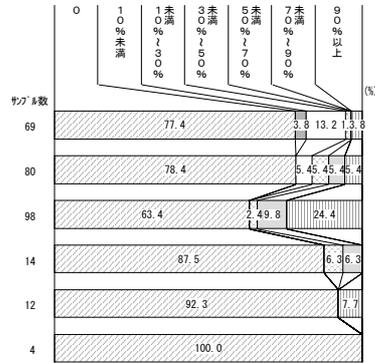


固定していた家財の固定状況別の被害割合については、「食器棚」においては、ほとんどしっかりした固定だった場合の被害0%の割合が他の固定状況に比べて若干高いものの、固定状況別に明確な違いは見られない。

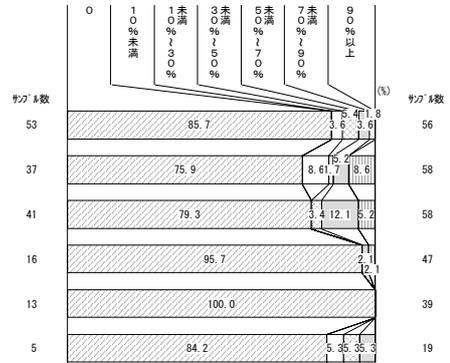
<ほとんどしっかりした固定だった>



<しっかりした固定+簡易な固定があった>



<ほとんど簡易な固定だった>



〔付録6〕 アンケート調査結果の概要（岩手・宮城内陸地震）

2008年岩手・宮城内陸地震の家財被害に関するアンケート調査では、34,540人のモニターのうち、スクリーニング調査の有効回答数は12,999人であった。このうち本調査の対象者は1,766人であり、有効回答数は1,447人であった。本調査の有効回答者の内訳は下表のとおりである。

(N=1,447) 岩手県、宮城県、秋田県、福島県

盛岡市	宮古市	大船渡市	花巻市	北上市	久慈市	遠野市	一関市	陸前高田市	釜石市	二戸市	八幡平市	奥州市	
94	11	9	26	30	12	4	62	5	8	4	4	67	
6.5	0.8	0.6	1.8	2.1	0.8	0.3	4.3	0.3	0.6	0.3	0.3	4.6	
岩手県 詳細不明	紫波郡	和賀郡	胆沢郡	西磐井郡	東磐井郡	気仙郡	上閉伊郡	下閉伊郡	九戸郡	二戸郡	岩手県 詳細不明		
15	12	0	12	6	0	0	1	1	5	4	0		
1	0.8	0	0.8	0.4	0	0	0.1	0.1	0.3	0.3	0		
仙台市	石巻市	塩竈市	気仙沼市	白石市	名取市	角田市	多賀城市	岩沼市	登米市	栗原市	東松島市	大崎市	
439	30	8	12	1	22	3	15	13	25	41	13	77	
30.3	2.1	0.6	0.8	0.1	1.5	0.2	1	0.9	1.7	2.8	0.9	5.3	
刈田郡	柴田郡	伊具郡	亶理郡	宮城郡	黒川郡	加美郡	遠田郡	牡鹿郡	本吉郡	宮城県 詳細不明			
1	18	0	8	9	20	3	19	1	1	0			
0.1	1.2	0	0.6	0.6	1.4	0.2	1.3	0.1	0.1	0			
秋田市	能代市	横手市	大館市	男鹿市	湯沢市	鹿角市	由利本荘市	潟上市	大仙市	北秋田市	にかほ市	仙北市	
35	3	20	2	2	20	1	5	0	11	0	0	6	
2.4	0.2	1.4	0.1	0.1	1.4	0.1	0.3	0	0.8	0	0	0.4	
鹿角郡	北秋田郡	山本郡	南秋田郡	仙北郡	雄勝郡	秋田県 詳細不明							
0	0	1	0	7	6	0							
0	0	0.1	0	0.5	0.4	0							
福島県	会津若松市	郡山市	いわき市	白河市	須賀川市	喜多方市	相馬市	二本松市	田村市	南相馬市	伊達市	本宮市	
10	1	12	2	2	5	0	5	2	0	4	4	0	
0.7	0.1	0.8	0.1	0.1	0.3	0	0.3	0.1	0	0.3	0.3	0	
伊達郡	安達郡	岩瀬郡	南会津郡	耶麻郡	河沼郡	大沼郡	西白河郡	東白川郡	石川郡	田村郡	双葉郡	相馬郡	福島県 詳細不明
2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
0.1	0	0.1	0	0	0.1	0	0	0	0.1	0.1	0	0	0

上段：度数

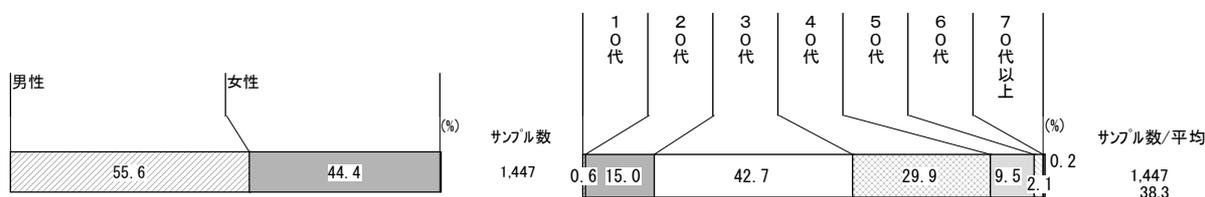
下段：%

以下に、2008年岩手・宮城内陸地震の家財被害に関するアンケート調査結果の概要を示す。

1. 回答者および回答者世帯の属性

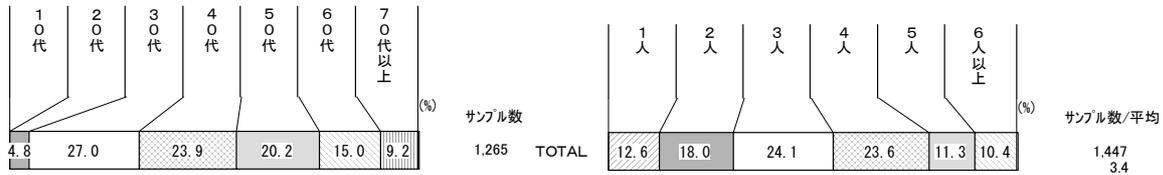
(1) 回答者の性別および年代

本調査での回答者の性別は男性56%、女性44%であり、30代および40代が多い。



(2) 世帯主の年齢および世帯人数

世帯主の年齢は、30代、40代、50代がそれぞれ25%前後となっており、世帯人数は2～4人程度の世帯が多い。



2. 住居建物の属性および被害状況

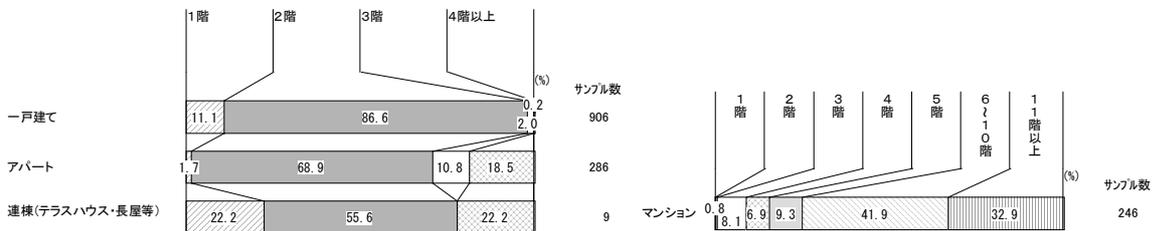
(1) 住居建物の形態と所有形態 (スクリーニング調査のみ質問)

一戸建てとマンションで63%以上を占め、その所有形態は持ち家が65%と過半数を占める。



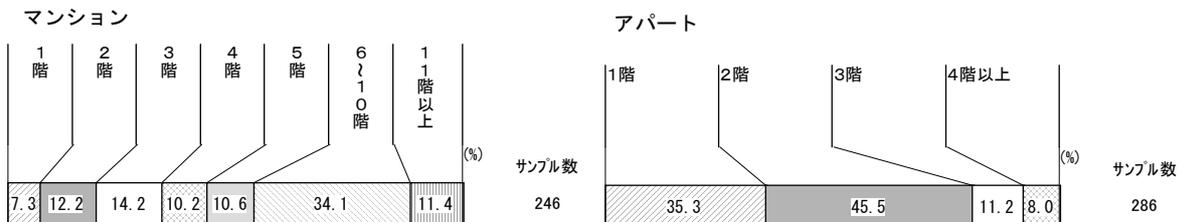
(2) 住居建物の階数

一戸建て、アパート、連棟はいずれも2階建てが多い。一方、マンションでは、6～10階建てが42%となっており、中層程度の建物が多い。



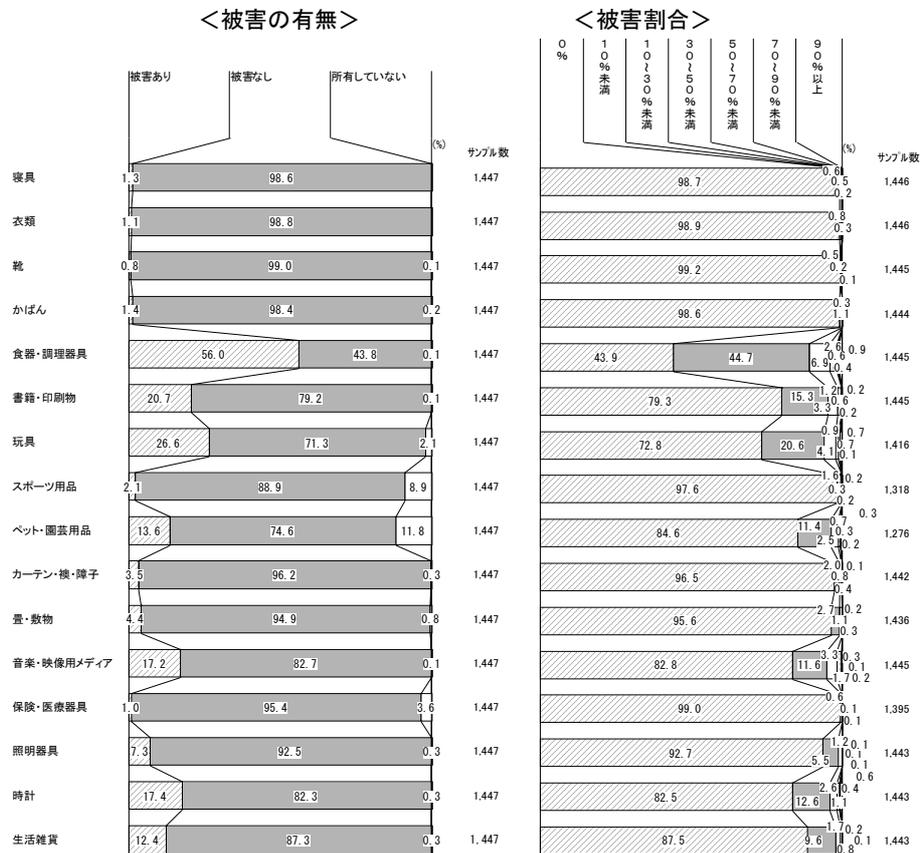
(3) 居住階数

マンションの居住階数は5階以下の階で55%程度を占め、2～5階はそれぞれ10%程度となっている。一方、アパートでは、2階が46%程度と最も多く、3階以下の階で92%を占める。

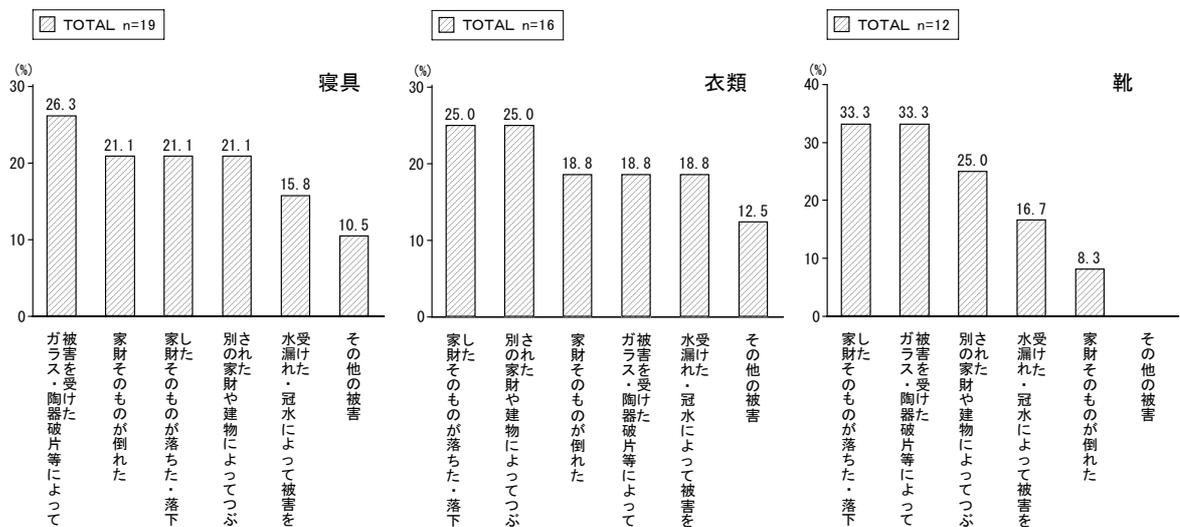


3. 家財の被害状況（非耐久財）

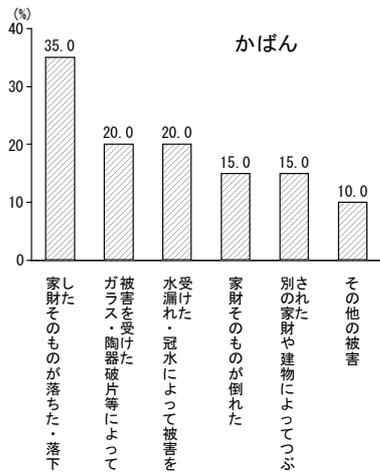
家財の種類により被害の有無の割合が大きく異なる。特に「食器・調理器具」では56%が「被害あり」となっており他の家財に比べて高い。家財ごとの被害割合は、多くの家財において0%が73~99%を占めるが、「食器・調理器具」については、10%未満の被害が45%生じており、他の家財と傾向が異なる。



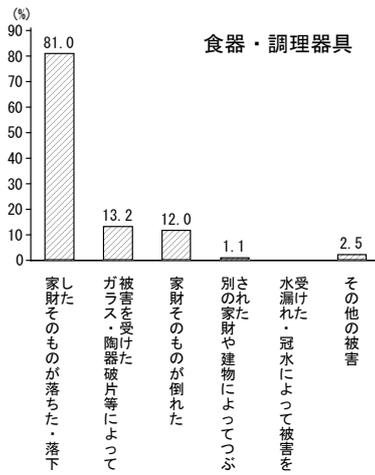
家財ごとの被害状況については、「家財そのものが落ちた・落下した」、「別の家財や建物によってつぶされた」、「ガラス・陶器破片等によって被害を受けた」が多い。



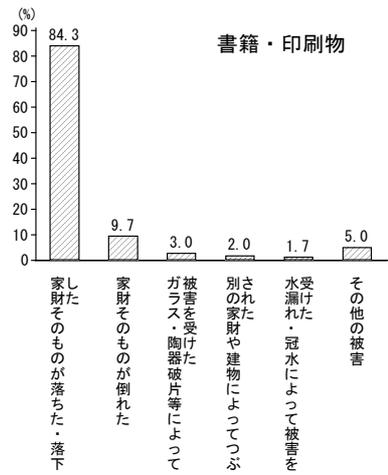
TOTAL n=20



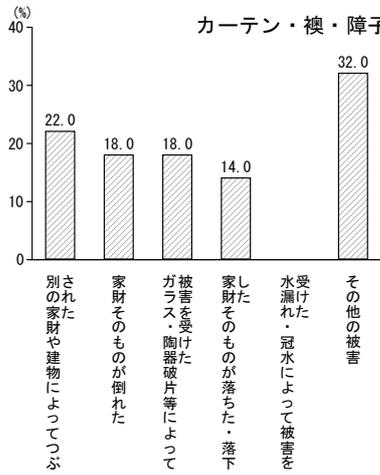
TOTAL n=811



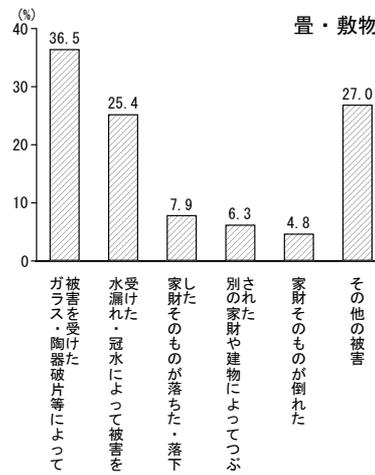
TOTAL n=299



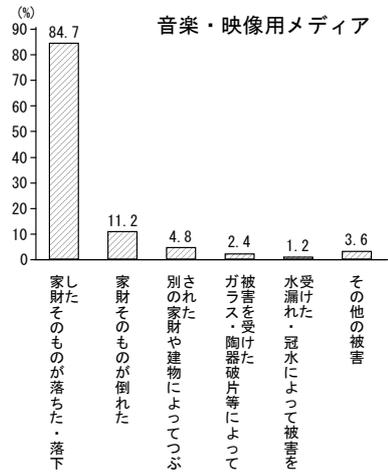
TOTAL n=50



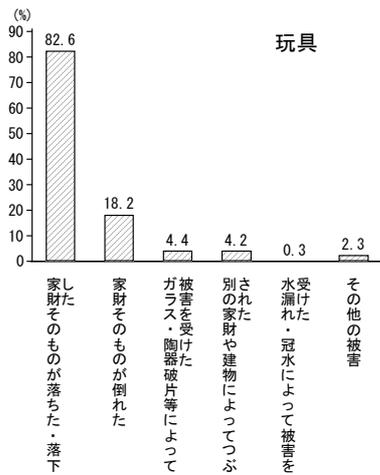
TOTAL n=63



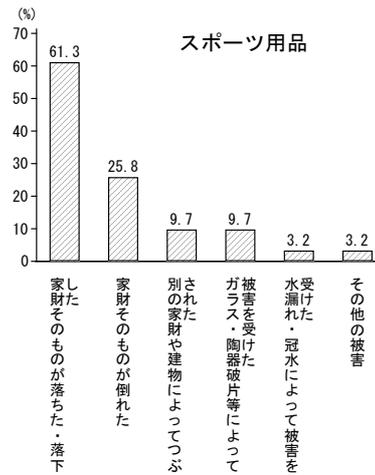
TOTAL n=249



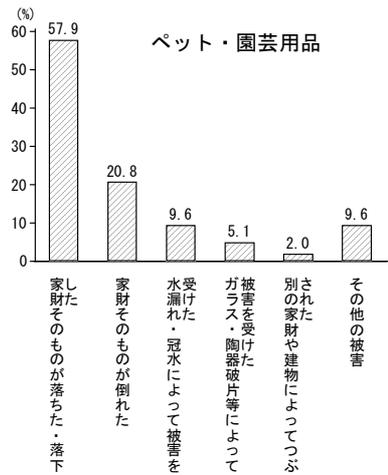
TOTAL n=385



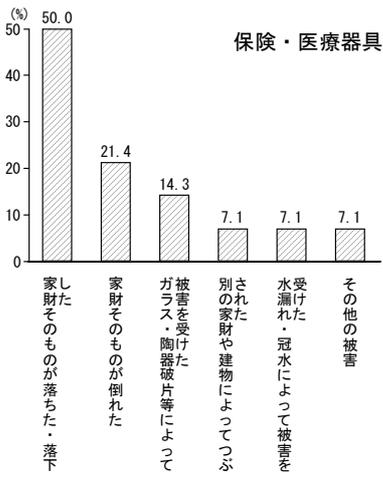
TOTAL n=31



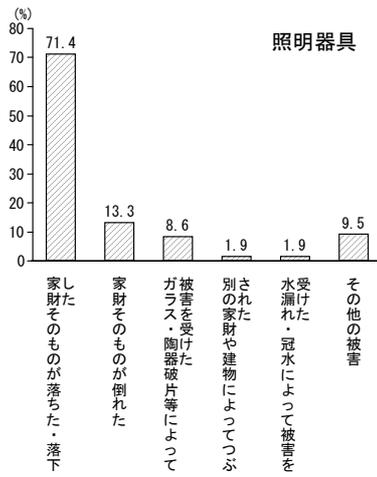
TOTAL n=197



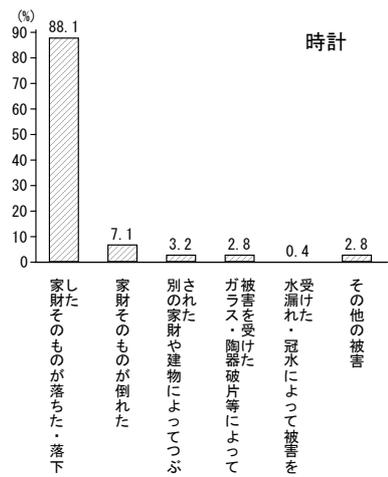
TOTAL n=14



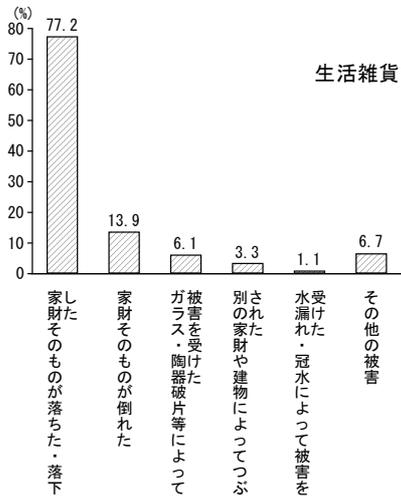
TOTAL n=105

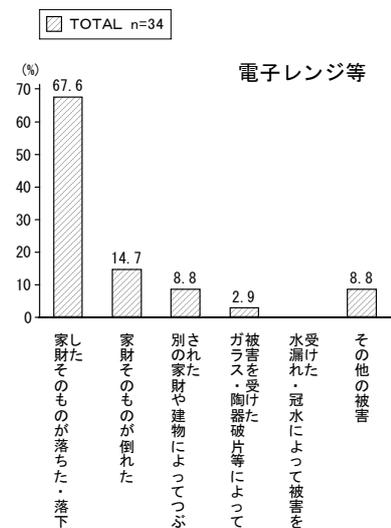
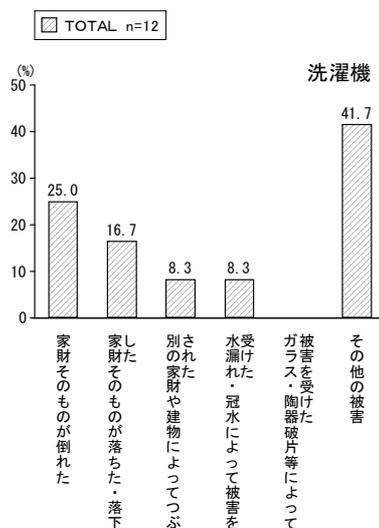
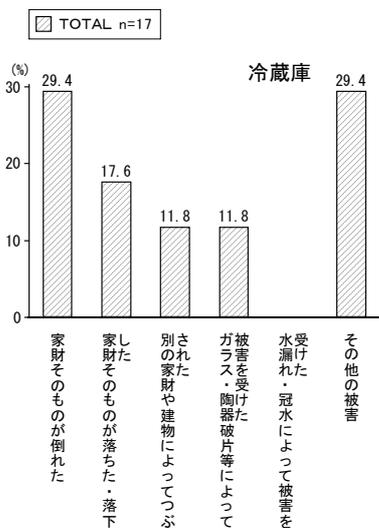
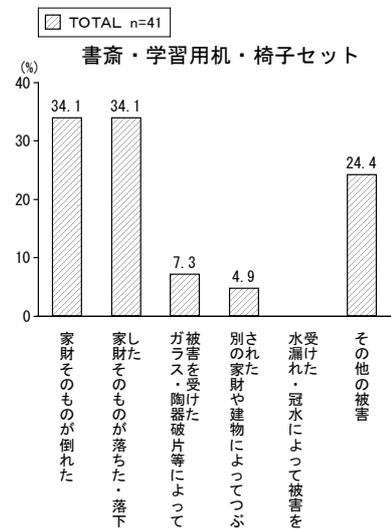
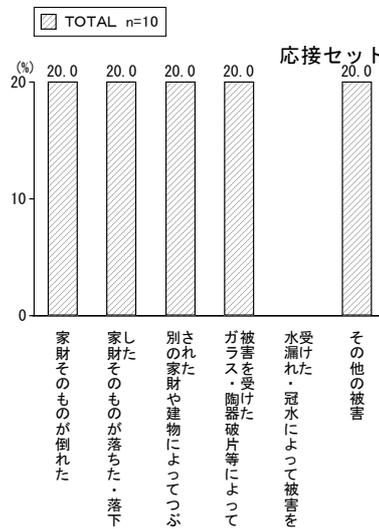
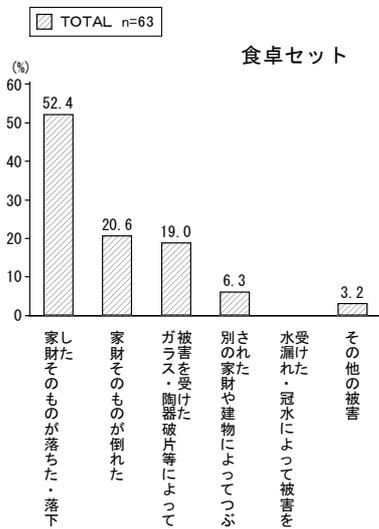
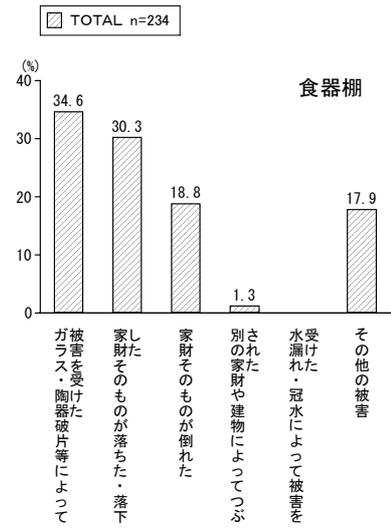
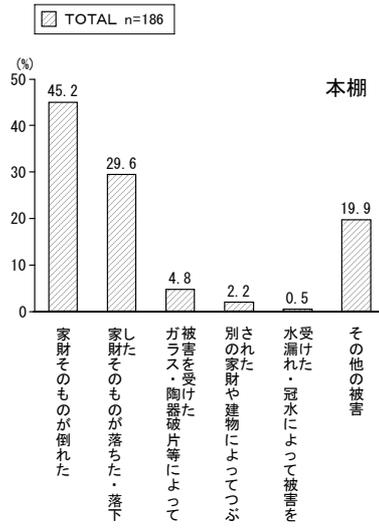
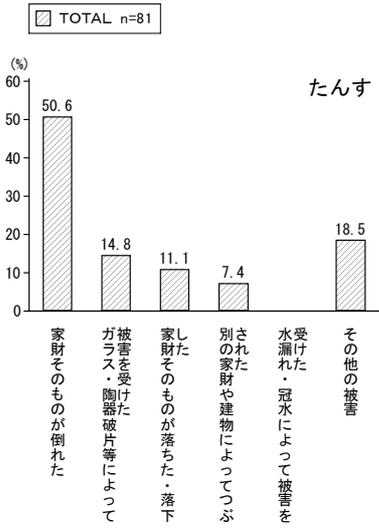


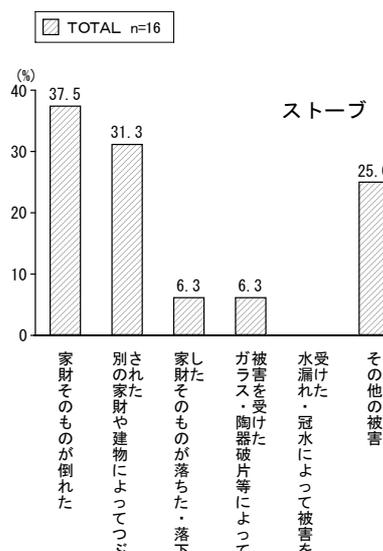
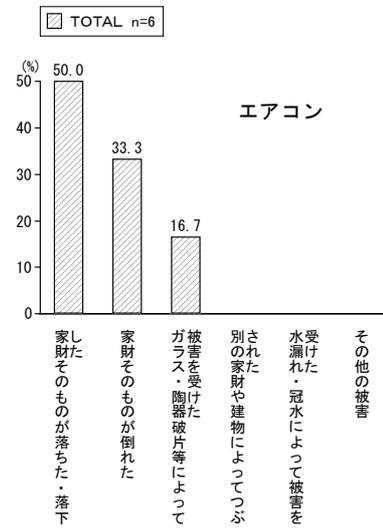
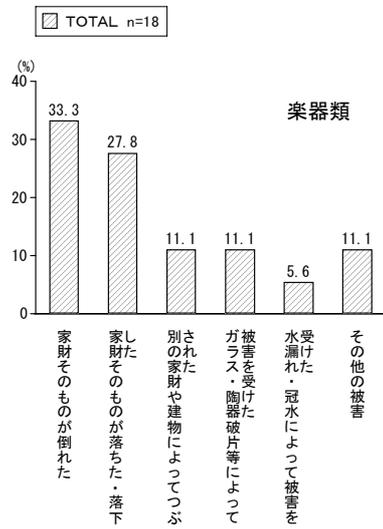
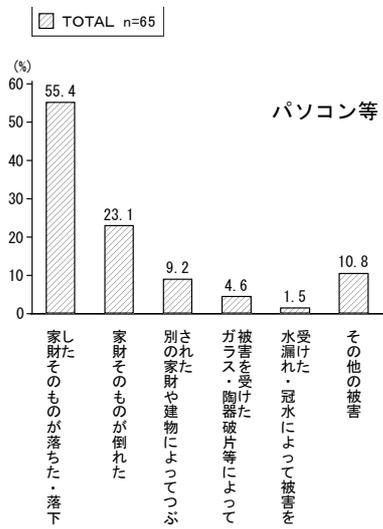
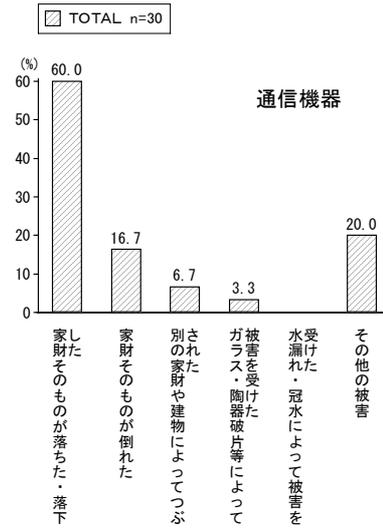
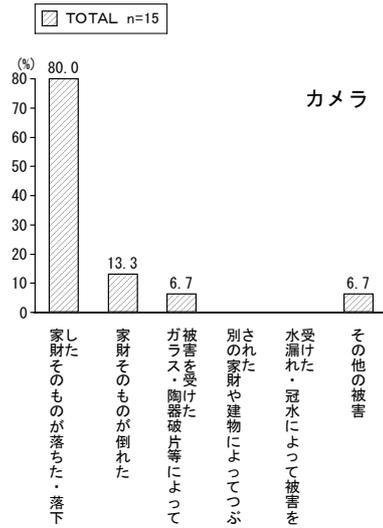
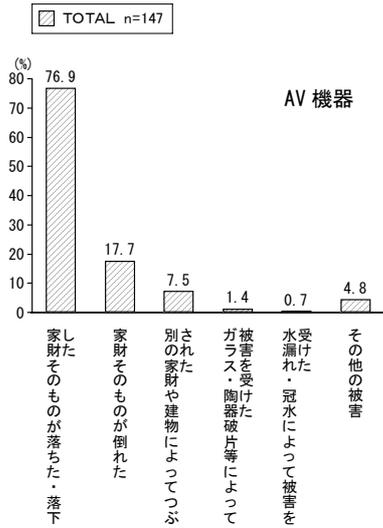
TOTAL n=252



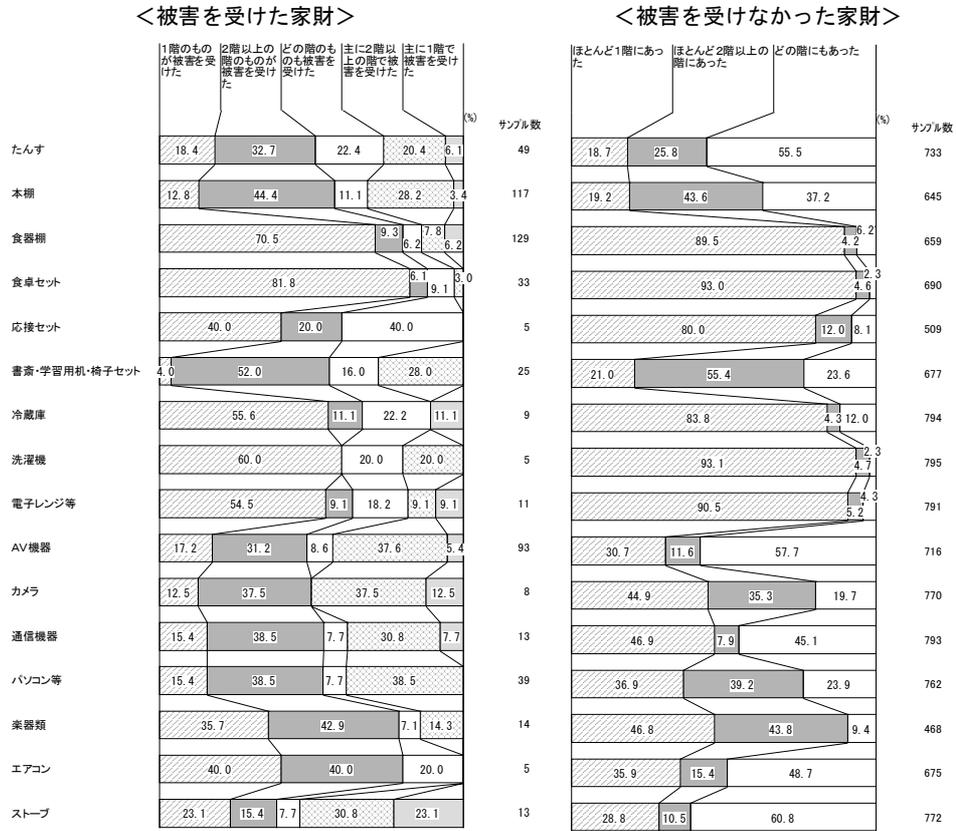
TOTAL n=180







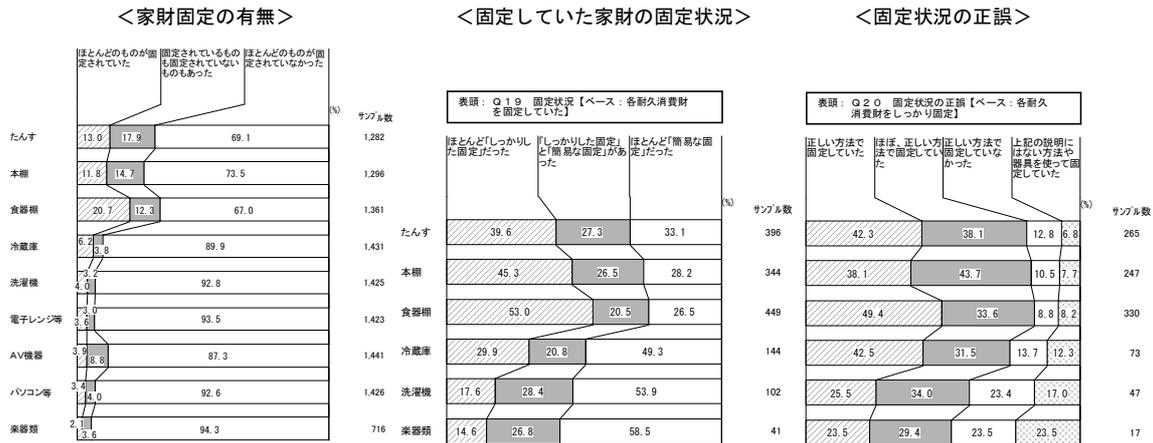
(4) 被害を受けた/受けなかった家財があった階数（2階建て以上の一戸建て居住者を対象）
 被害を受けた家財，受けなかった家財ともに，「食器棚」，「食卓セット」，「冷蔵庫」，
 「応接セット」など多くの場合に台所やリビングに置かれていると考えられる家財については1
 階に置いてあった割合が高い。



5. 家財の転倒防止対策状況

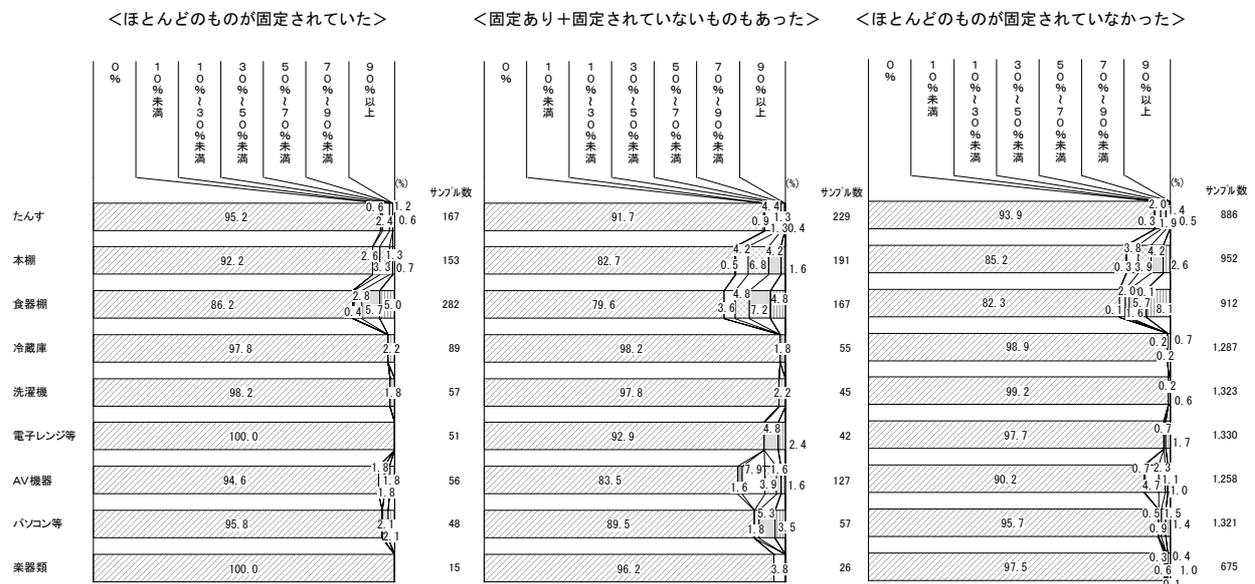
(1) 地震時における家財固定の有無および固定状況（耐久財）

いずれの家財についても「ほとんどのものが固定されていなかった」の割合が74～94%と高い。また、固定していた家財の固定状況では、「たんす」、「本棚」、「食器棚」はしっかりとしくは簡易に固定されていた割合が70%程度であるのに対し、「冷蔵庫」、「洗濯機」、「楽器類」ではほとんどが簡易な固定であった割合が50%程度となっている。固定状況の正誤については、正しいもしくはほぼ正しい方法で固定していた割合が53～83%となっている。

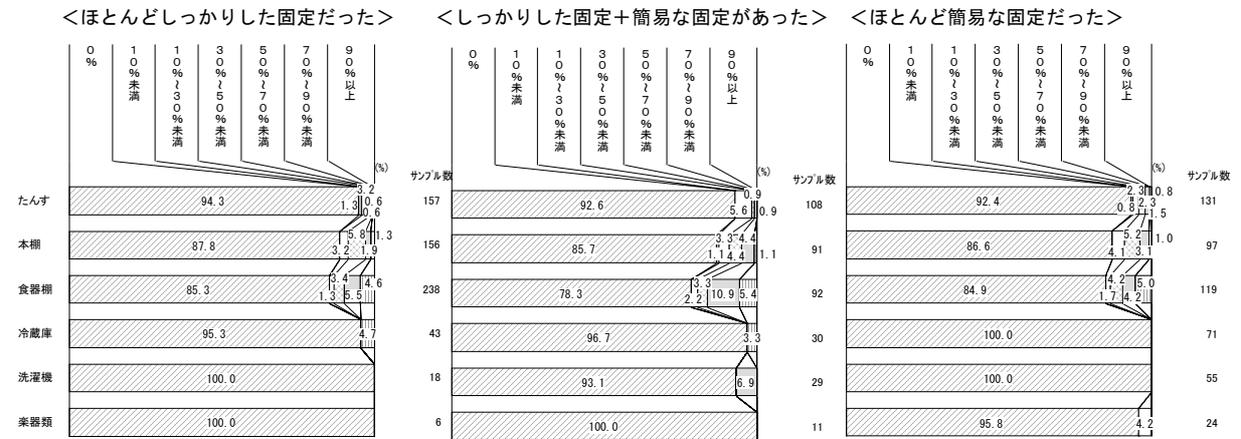


(2) 被害割合（被害を受けた個数／所有数）

家財固定の有無別の被害割合をみると、固定の有無によらず被害割合「0%」の割合が高い。



固定していた家財の固定状況別の被害割合については、「食器棚」においては、ほとんどしっかり固定だった場合の被害0%の割合が他の固定状況に比べて若干高いものの、固定状況別に明確な違いは見られない。



付録7 家財の設置状況

損害保険料率算出機構(2007)による家財の保有状況・設置状況に関するアンケート調査結果を用いて、家財の設置状況について分析した。アンケート調査の全体概要については、損害保険料率算出機構(2007)を参照されたい。

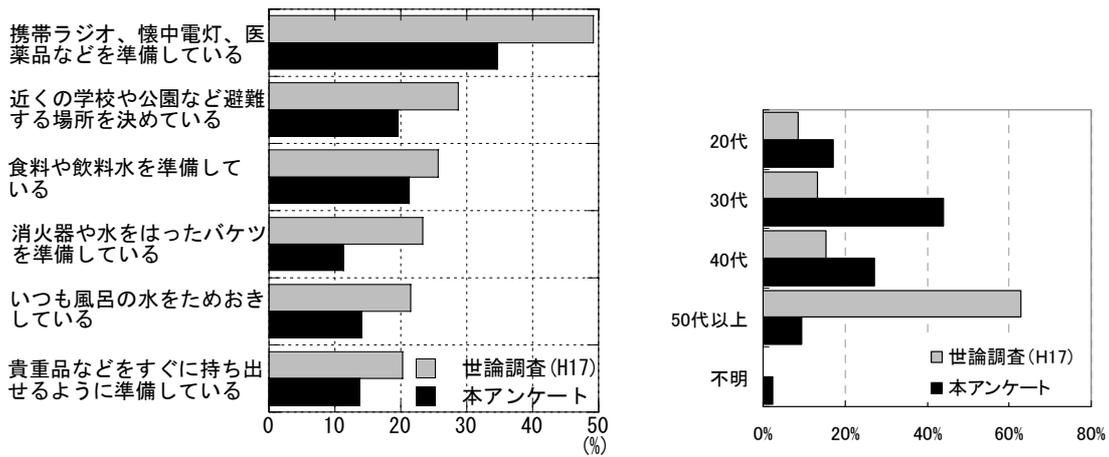
1. 家財に対する地震対策

インターネット調査では、一般に回答の偏りが指摘されることが多い。そこで、世論調査(内閣府(2005))と同じ設問で地震対策実施率を調べた結果を図1(a)に示す。本アンケートの回答者の地震対策実施率は世論調査より低い。これは対象者の年齢が世論調査では50代前後が多いのに対して、本調査では30~40代が多いためと考えられる。

「あなたの家庭では、家財の転倒防止対策をしていますか」という問いに対する、家財を固定している世帯の割合を図2に示す。約4割の家庭で何らかの対策が取られていることがわかる。家財の固定割合については、全世帯と回答者年齢50代以上で大きな違いはないため、以下では全年齢を対象として分析する。

家財を固定しない理由について選択肢を用意し、複数回答で答えてもらった結果を図3に示す。最も多い理由は「手間がかかるから」56.2%であり、次いで「費用がかかるから」30.6%、「固定しても被害は避けられないと思うから」22.6%、「住んでいる地域には大地震が起こると思わないから」18.2%、「固定の方法がわからないから」15.4%の順になっている。一方、正しい固定方法を図4(a)のように示し、その認知度を調査したところ、「よく知っている」または「ある程度知っている」人の割合は60%を超え、知識として知っている人は多いことがわかる。

図5には、図2で「大部分固定している」「一部固定している」を選択した人の内、図4に示す「正しい方法で固定していた」人の割合を示す。「正しい方法で固定していた」人の割合は28%であり、固定方法に関する認知度が比較的高いわりに実施率が低い結果となっている。



(a) 回答者の地震対策実施率の比較 (複数回答) (b) 調査対象年齢の比較

図1 回答者の地震対策実施率 (複数回答)

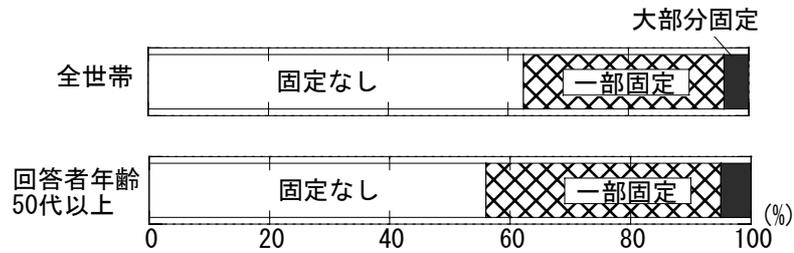


図2 家財を固定している世帯の割合

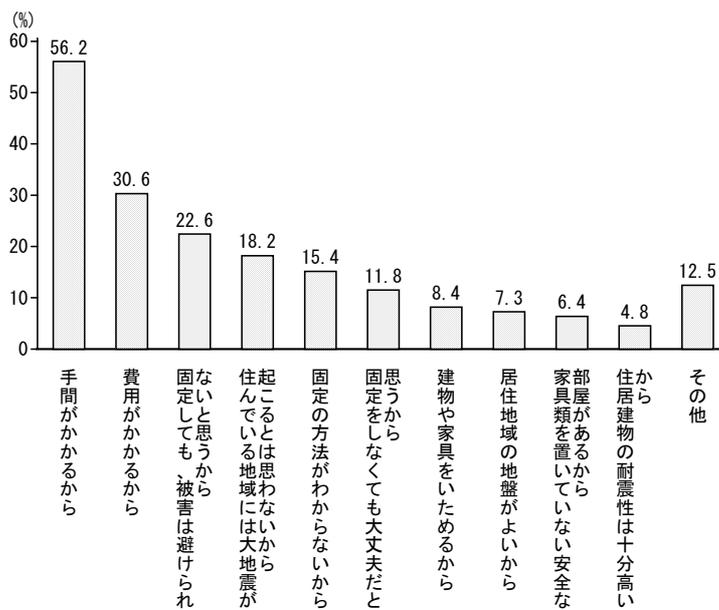
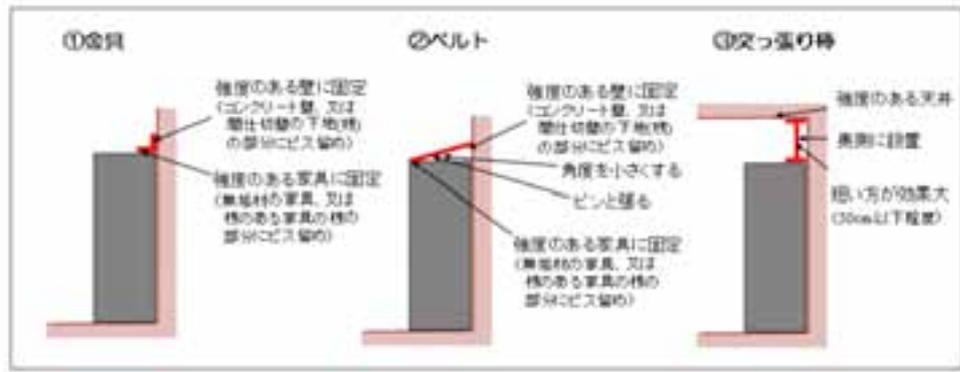
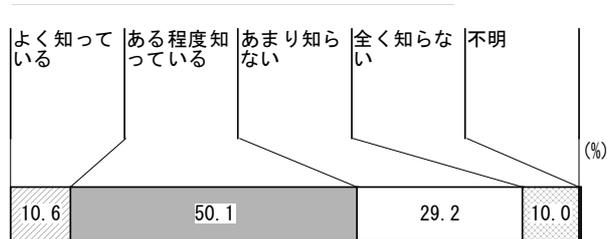


図3 家財を固定しない理由 (複数回答)

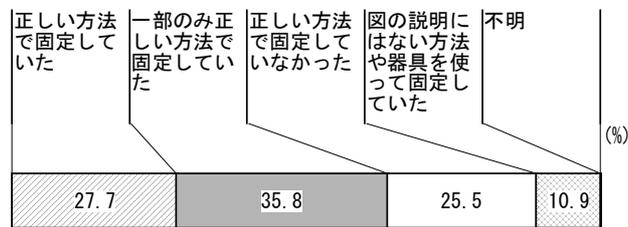


(a) 調査票に示した「正しい固定方法」



(b) 正しい固定方法の認知度

図4 正しい固定方法に関する知識



※図2で「大部分固定している」「一部固定している」を選択した人の内、
 図4に示す「正しい方法で固定している」人の割合

図5 「正しい方法で固定している」人の割合

2. 収納家具の固定割合と固定方法

高さ1m以上の収納家具（たんす・本棚・食器棚・その他の収納家具）の固定割合と固定方法を家財の種類別に図6に示す。固定方法について、図中に示す「簡易な固定」と「しっかりした固定」に分けて尋ねている。簡易な固定とは、足下に樹脂製のストッパーや粘着マットを挟んだもの、しっかりした固定とは、家財上部での金具やつっぱり棒による固定である。たんす、本棚、食器棚、その他の収納家具の固定割合はそれぞれ20%、23%、24%、16%であり、「しっかりした固定」の割合は全固定割合の半分程度である。簡易な固定では大地震時に効果が低いことが金子ら(2005)による実験で確認されており、効果的な対策の実施率はせいぜい1割程度と言える図7に示す家財の高さ別の固定割合を見ると、高さの高い家財ほど固定割合は高く、高さ1.5m以上のたんす、本棚、食器棚、その他の収納家具の固定割合はそれぞれ24%、28%、26%、21%である。但し、「しっかりした固定」の割合は、やはり全固定割合の半分程度であり、効果的な対策が普及しているとは言えない状況である。

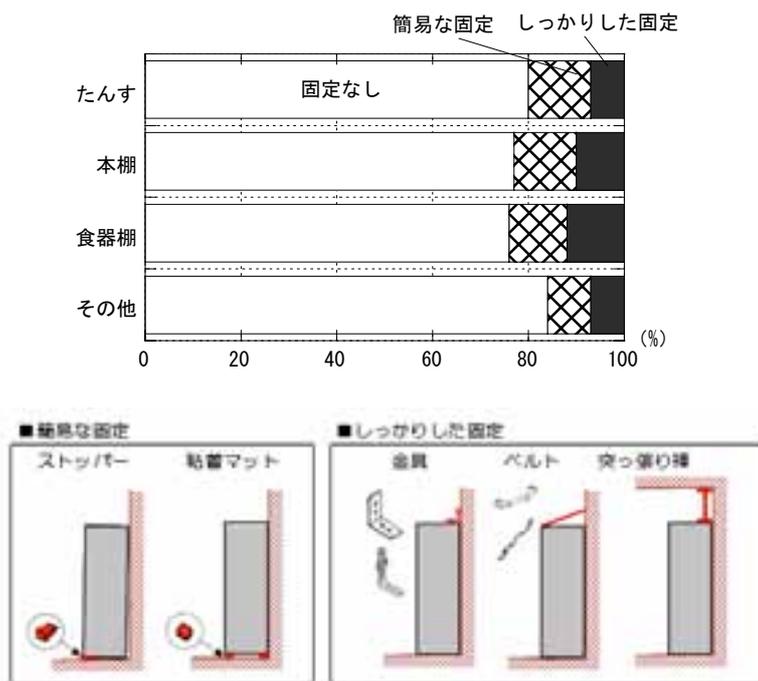
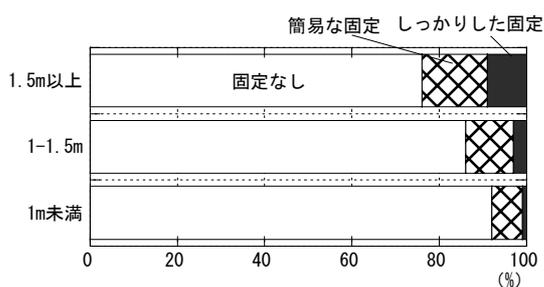
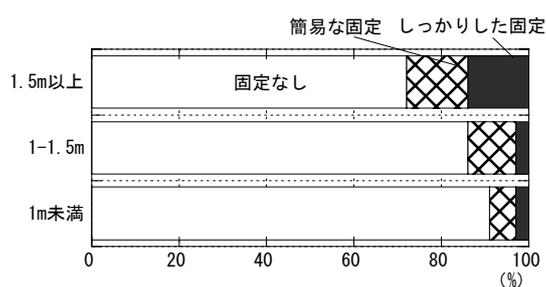


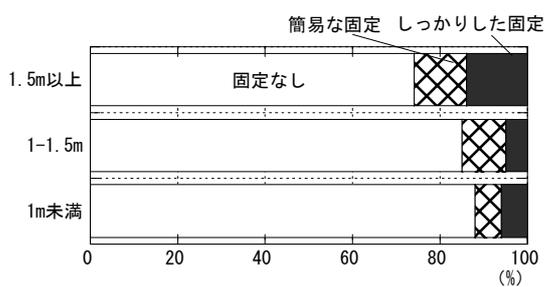
図6 高さ1m以上の収納家具の固定割合



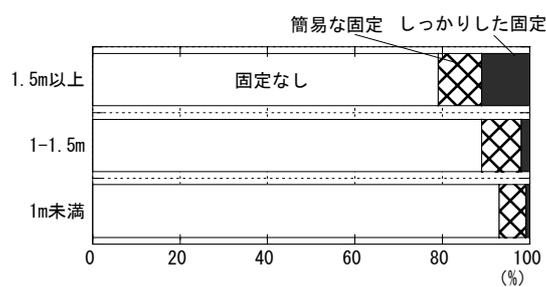
(a) たんすの高さ別の固定割合



(b) 本棚の高さ別の固定割合



(c) 食器棚の高さ別の固定割合



(d) その他の収納家具の高さ別の固定割合

図7 収納家具の種類別・高さ別の固定割合

参考文献

- 内閣府(2005) 「地震防災対策に関する特別世論調査」の概要, 2005.
 金子美香・中村豊(2005) 家具転倒防止器具の振動台実験, 日本建築学会学術講演梗概集,
 2005.9

謝 辞

第Ⅲ章の地震動の推定では、関東学院大学 若松加寿江教授と産業技術総合研究所 松岡昌志氏にご提供いただいた地盤増幅データを使用させていただきました。ここに記して謝意を表します。

[研究担当者]

清水建設株式会社 技術研究所

金子美香 村田明子

損害保険料率算出機構

リスク業務室

吉村昌宏, 名取晶子, 山本治貴

火災・地震保険部地震グループ

今井卓二, 山田和樹, 福井浩子

株式会社インテージ

岩川亮一, 尾崎良輔, 高橋啓介

※各担当者の所属は研究実施時のもの

地震保険研究18

家財の地震被害予測手法に関する研究

(その2) 実被害に基づく家財の地震被害関数の構築

平成21年(2009年)8月発行

発行 損害保険料率算出機構(損保料率機構)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9

TEL 03-3233-4141(代表)

URL <http://www.nliro.or.jp/>

印刷 日本印刷株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田6-3-3